ELECOM

Wireless Broadband Router

IEEE802.11ac/11a/11n/11g/11b対応 無線LANブロードバンドルーター

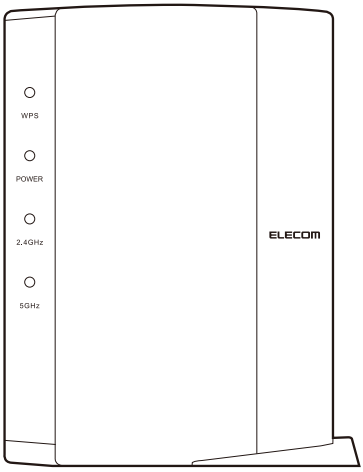
WRC-733FEBK2-A / WRC-1167GHBK3-A /
WRC-1167FEBK-A / WRC-F1167ACF2 /
WRC-1467GHBK-A / WRC-1900GHBK-A /WRC-F1900ACG

IEEE802.11n/11g/11b対応 無線LANブロードバンドルーター

WRC-600GHBK-A

User's Manual

導入時の基本的な手順は、製品に付属する「かんたんセットアップガイド」等をお読みください。



エレコム株式会社

●このマニュアルで使われている用語

このマニュアルでは、一部の表記を除いて以下の用語を使用しています。

用語	意味
本製品	無線LANブロードバンドルーター「WRC-600GHBK-A/WRC-733FEBK2-A/WRC-1167GHBK3-A/WRC-1167FEBK-A/WRC-F1167ACF2 /WRC-1467GHBK-A/WRC-1900GHBK-A/WRC-F1900ACG」を称して「本製品」と表記しています。
11ac/11a/11n/11g/11b	IEEE802.11ac規格を「11ac」、IEEE802.11n（2.4G/5G）規格を「11n」、IEEE802.11a規格を「11a」、IEEE802.11g規格を「11g」、IEEE802.11b規格を「11b」と省略して表記している場合があります。
11bgn	11n（2.4GHz帯）/11g/11bの略です。
11an/ac	11a/11n（5GHz帯）/11acの略です。
無線LANルーター	無線LANブロードバンドルーターを略して「無線LANルーター」と表記しています。
無線AP	「無線LANアクセスポイント」のことを略して「無線AP」と表記しています。
無線親機	無線LANルーター、無線APを総称して「無線親機」と表記しています。
無線LAN子機	無線LAN機能を内蔵したパソコン、無線アダプターを取り付けたパソコン、無線コンバーターを接続した機器などを総称して「無線LAN子機」と表記しています。また、無線アダプター、無線コンバーターそのものを「無線LAN子機」として表記している場合があります。
有線クライアント	有線LAN機能または有線LANアダプターを搭載したパソコンなどを「有線クライアント」と表記しています。

●このマニュアルで使われている記号

記号	意味
	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明しています。この注意事項を守らないと、けがや故障、火災などの原因になることがあります。注意してください。
	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。

ご注意

●本製品の仕様および価格は、製品の改良等により予告なしに変更する場合があります。
●本製品に付随するドライバー、ソフトウェア等を逆アセンブル、逆コンパイルまたはその他リバースエンジニアリングすること、弊社に無断でホームページ、FTPサイトに登録するなどの行為を禁止させていただきます。
●このマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
●このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
●このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
●このマニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、弊社テクニカル・サポートまでご連絡ください。
●本製品の日本国外での使用は禁じられています。ご利用いただけません。日本国外での使用による結果について弊社は、一切の責任を負いません。また本製品について海外での（海外からの）保守、サポートは行っておりません。
●本製品を使用した結果によるお客様のデータの消失、破損など他への影響につきましては、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。重要なデータについてはあらかじめバックアップするようにお願いいたします。
●Microsoft、Windows Vista、Windowsは米国Microsoft Corporationの登録商標です。そのほか、このマニュアルに掲載されている商品名/社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。本文中における®およびTMは省略させていただきました。

ELECOM

IEEE802.11ac/11a/11n/11g/11b対応 無線LANブロードバンドルーター

WRC-733FEBK2-A
WRC-1167GHBK3-A / WRC-1167FEBK-A
WRC-F1167ACF2 / WRC-1467GHBK-A
WRC-1900GHBK-A / WRC-F1900ACG

IEEE802.11n/11g/11b対応 無線LANブロードバンドルーター

WRC-600GHBK-A

User's Manual
ユーザーズマニュアル

はじめに

この度は、エレコムの無線LANルーターをお買い上げいただき誠にありがとうございます。このマニュアルには本製品を使用するにあたっての詳細な設定方法が説明されています。また、お客様が本製品を安全に扱っていただくための注意事項が記載されています。詳細な設定をおこなう場合は、必ずこのマニュアルをお読みになってください。

本製品の基本的な導入手順については、付属の印刷物による各種説明書をお読みください。

安全にお使いいただくために

本マニュアルでは製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込みは考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

■表示について

この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

警　告	**この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。**
注　意	**この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。**

	丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。
	塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。

警　告



万一、異常が発生したとき。
本体から異臭や煙が出た時は、ただちにパソコンの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。



異物を入れないでください。
本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。
※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。



落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください。
感電、火災、故障の原因となります。



製品には、ACアダプターまたは電源コードが同梱されています。
製品に同梱されているACアダプターまたは電源コードは、他の電子機器では使用しないでください。仕様の違いにより、火災・故障の原因となります。



水気の多い場所での使用、濡れた手での取り扱いはおやめください。
感電・火災の原因となります。



分解しないでください。
ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。



表示された電源で使用してください。
ACアダプターまたは電源コードは必ずAC100Vのコンセントに接続してください。



ACアダプターまたは電源コードを大切に。
ACアダプターまたは電源コードのコードは破損しないように十分ご注意ください。コード部分を持って抜き差ししたり、コードの上にものを乗せると、被服が破れて感電／火災の原因となります。



36～64chは、屋外で使用しないでください。
電波法により、W52、W53は屋外の使用が禁止されています。

注　意

ACアダプターまたは電源コードのコードはなるべくコンセントに直接接続してください。タコ足配線や何本もの延長したテーブルタップの使用は火災の原因となります。

ACアダプターまたは電源コードのコードは必ず伸ばした状態で使用してください。束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。

通気孔はふさがないでください。過熱による火災、故障の原因となります。

高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用／保管は避けてください。

ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置がありますとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。

無線LANをご使用になるにあたってのご注意

●無線LANは無線によりデータを送受信するため盗聴や不正なアクセスを受ける恐れがあります。無線LANをご使用になるにあたってはその危険性を十分に理解したうえ、データの安全を確保するためセキュリティー設定をおこなってください。また、個人データなどの重要な情報は有線LAN を使うこともセキュリティー対策として重要な手段です。

●本製品は電波法に基づき、特定無線設備の認証を受けておりますので免許を申請する必要はありません。ただし、以下のことは絶対におこなわないようにお願いします。

・本製品を分解したり、改造すること
・本製品の背面に貼り付けてある認証ラベルをはがしたり、改ざん等の行為をすること
・本製品を日本国外で使用すること

これらのことに違反しますと法律により罰せられることがあります。

●心臓ペースメーカーを使用している人の近く、医療機器の近くなどで本製品を含む無線LANシステムをご使用にならないでください。心臓ペースメーカーや医療機器に影響を与え、最悪の場合、生命に危険を及ぼす恐れがあります。

●電子レンジの近くで本製品を使用すると無線LANの通信に影響を及ぼすことがあります。

もくじ

安全にお使いいただくために……4

Chapter 1　導入編　11

1　製品の保証について……12
2　サポートサービスについて……13
3　このマニュアルをお読みになる前に……16
4　本製品の概要について……18
本製品の特長……19
本製品の動作環境……21
5　各部の名称とはたらき……21
6　設定ユーティリティーについて……22
SkyLink Manager……24
設定ユーティリティー（詳細設定）……24
7　作業をおこなう前に……24
接続事業者との契約状況を確認する……24
終端装置のタイプについて……25
設定に必要なプロバイダー情報を用意する……25

Chapter 2　接続編　27

1　セットアップの流れ……28
2　本製品を設置する……30
接続の準備をする……30
本製品を接続する……32
3　SkyLink Managerを使ったセットアップ……34
スマートフォン/タブレットからの設定方法（Android編）…34
スマートフォン/タブレットからの設定方法（iOS編）……46
PCからの設定方法（Windows編）……62
PCからの設定方法（Mac編）……76
4　本製品に無線LANで接続する……93
はじめにご確認ください……93
WPSボタンを使って接続する……94
PINコードを入力して接続する……96
手動設定で接続する……97

Chapter 3　SkyLink Manager編　99

1　ルーターの起動モード選択画面について……100
ルーターの起動モード選択画面を表示する……100
2　SkyLink Managerホーム画面について……101
SkyLink Managerホーム画面を表示する……101
SkyLink Managerホーム画面の内容……102
3　こどもネットタイマー2……103
こどもネットタイマー2でできること……103
こどもネットタイマー2の設定方法……104
機器一覧 画面……111
おすすめ設定 画面……113
WEBサイトフィルター設定 画面……115
4　無線LAN切替/QRコード表示/SSID・パスワード表示…118
無線LAN切替の設定方法……118
QRコード表示での設定方法……123
SSID・パスワードの表示方法……131
5　設定ユーティリティー（詳細設定）について……133
設定ユーティリティー（詳細設定）を表示する……133
6　診断について……135
本製品の設定を診断する……135

Chapter 4　詳細設定編　137

1　設定ユーティリティー画面について……138
設定ユーティリティー画面を表示する……138
設定ユーティリティー画面の内容……140
2　モード変更……141
3　無線設定……143
無線設定……143
基本設定（2.4GHz帯［11n/g/b］の場合）……144
基本設定（5GHz帯［11ac/11an］の場合）……145
暗号化設定……146
WPS設定……153
マルチSSID……154
無線出力設定……155
4　WAN&LAN設定……156
LAN設定 画面……156
固定DHCP設定 画面……157
WAN設定 画面……159
DDNS 画面……162
5　LED省電力機能の設定……164
6　ファイアウォールの設定……165
アクセスコントロール 画面……165
ポートフォワーディング 画面……167
URLフィルタリング設定 画面……169
DMZ設定 画面……170
QoS 画面……172
7　システム設定……174
ステータス 画面……174
ファームウェア更新 画面……175
設定保存と読込画面……181
パスワード設定 画面……183

Appendix　付録編　185

1　子機モード（コンバーターモード）を使う……186
子機モードで変更する……186
有線ネットワーク機器と接続する……191
2　中継器モード（リピーターモード）を使う……192
中継器モードに設定する……192
3　APモード（アクセスポイントモード）を使う…198
APモードに設定する……198
4　こんなときは……204
5　パソコンのIPアドレスの確認方法……207
パソコンのIPアドレスを表示する……207
工場出荷時での表示結果……211
6　基本仕様……212

Chapter 1

導入編

1 製品の保証について

製品の保証とサービス

販売店発行のレシートまたは保証シールに記載されている購入日より1年間、本製品を本保証規定に従い無償修理することを保証いたします。

●保証期間

保証期間はお買い上げの日より1年間です。保証期間を過ぎての修理は有料になります。詳細については個装箱に記載の保証規定をご確認ください。保証期間中のサービスについてのご相談は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●保証範囲

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

詳しい保証規定につきましては、個装箱に記載の保証規定をご確認ください。

●その他のご質問などに関して

P13「2. サポートサービスについて」をお読みください。

2 サポートサービスについて

よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアル、修理依頼書、付属品購入窓口などをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

詳細は…
サポートポータルサイト「えれさぽ」へ



エレコム・ネットワークサポート（ナビダイヤル）
TEL：0570-050-060
受付時間：月曜日～土曜日 10:00～19:00（祝日営業）
※ただし、夏期、年末年始の特定休業日は除きます。

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。
また国外での使用、国外からの問合せにはサポートを行なっておりません。
This product is for domestic use only. No technical support is available in foreign languages other than Japanese.

ネットワークサポートにお電話される前に
お問合せの前に以下の内容をご用意ください。
- 弊社製品の型番
- インターネットに関するプロバイダー契約の書類
- ご質問内容（症状、やりたいこと、お困りのこと）

※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

3 このマニュアルをお読みになる前に

本製品には、印刷物で「かんたんセットアップガイド」「製品情報」「補足編」の3つのマニュアルが付属しています。各マニュアルには、以下の内容が記載されています。該当する内容がありましたら、そちらをお読みください。

●「かんたんセットアップガイド」のおもな内容

・本製品をインターネット機器（終端装置）に接続する手順。
・スマートフォン/タブレット（AndroidまたはiOS）から、無料アプリを使って本製品およびインターネットへ接続する方法。
・付属のセットアップCDを使ってWindows/Macパソコンから本製品およびインターネットへ接続する方法。

●「製品情報」のおもな内容

・本製品の各部の名称とはたらき。
・本製品の基本情報。
・工場出荷時における設定値および基本仕様。
・注意事項。
・FAQ（困ったときにお読みください）。

●「補足編」のおもな内容

・こどもネットタイマー2機能の設定方法。
・Wi-Fiゲーム機から本製品への接続方法。
・本製品を活用するためのヒント。
・サポートサービスのご案内。

※マニュアルの改訂により、内容の一部が変更される場合があります。

MEMO

印刷物のマニュアルが見当たらない場合

エレコム・ホームページのサポートページより、最新のPDF版をダウンロードすることができます。

●ユーザーズマニュアルの内容について

ユーザーズマニュアルは、基本的に印刷物のマニュアルに記載されていない内容について説明しています。詳しくは「もくじ」および内容をご覧ください。

- スマートフォン/タブレット（AndroidまたはiOS）やパソコンからスカイリンクセットアップを使用してインターネットへ接続する方法。
- 無線LAN子機から本製品へ接続するための設定手順（WPS、PINコード、手動設定）。
- Web版の設定ユーティリティーに搭載された機能の詳細な説明。

4 本製品の概要について

本製品の特長

●最新技術「11ac（IEEE802.11ac）」に対応
次世代の無線LAN規格「IEEE802.11ac規格」に対応し、最大1300Mbps（WRC-1900GHBK-A）/最大867Mbps（WRC-1467GHBK-A/WRC-1167GHBK3-A/WRC-F1167ACF2/WRC-1167FEBK-A）/最大433Mbps（WRC-733FEBK2-A）（理論値）の無線通信を実現します。IEEE802.11aや11n（5G）と同じ電波干渉の少ない5GHz帯を使用するため、電波干渉の影響を受けやすい11n/b/g（2.4GHz帯）に比べて、場所を選ばず高速通信が可能になります。
※WRC-600GHBK-Aは、11n/b/gのみ対応しています。

●11n/g/bで同時接続が可能
11n/aおよび11n/g/b規格にも準拠しますので、11ac規格に非対応のスマートフォン、ゲーム機などは、11n/aや11n/g/bで接続して楽しむことができます。パソコンを中心に11ac規格が広まることが予想されますので、11ac規格の無線LAN子機がない場合でも、将来を見据えて気軽に導入できます。
※WRC-600GHBK-Aは、11n/b/gのみ対応しています。

●設定ツールでスマートフォン/Windows/Macからのインターネット接続がさらに簡単
Google play/App Storeからダウンロード又は付属セットアップCDに含まれる「SkyLink Manager」を使用することで、スマートフォン/Windows/Macからのインターネット接続設定が簡単にできます。PPPoE接続、DHCP接続、固定IP接続という標準的なインターネット接続回線の種別を自動判別し、適切な接続方法が自動的に設定される「おまかせ接続」です。回線をあらかじめ調べて、手動で選択する必要がありません。

●ボタンひとつで設定完了、WPS機能に対応した無線LAN設定方式を採用
面倒な暗号化の設定を意識することなく、簡単に無線LAN接続を設定できる「WPS」機能に対応しています。本製品背面（縦置き時）のWPSボタンまたは設定ユーティリティー画面上のWPSボタンを押すことで、セキュリティー設定を含めた無線LAN接続を簡単に完了できます。

●お子様のインターネット接続を制限できる「こどもネットタイマー2」機能搭載
WEBサイトフィルター（※WRC-F1900ACG / WRC-1167GHBK3-A / WRC-F1167ACF2にはWEBサイトフィルターライセンスキーが府属しておりません。本サービスをご利用になる場合はWRC-EX-KNTA1（別売）をお求めください）で有害サイトからお子様を守り、Wi-Fiゲーム機やスマートフォン、パソコンなどからインターネットへ接続する時間を1日単位で制限することができます。タイマーとスケジュールを同時設定ができますので、お子様のインターネット利用を安心して管理することができます。設定は無線端末ごとに可能で、たいへん便利です。

●“イカロスモバイルセキュリティー for Android”1年間ライセンスが付属※1

セキュリティーアプリ“イカロスモバイルセキュリティー for Android”1年間無料シリアルキーを添付し、1台まで登録可能です。
スマートフォンなどのAndroid端末をウイルスから保護したり、紛失・盗難時の情報漏えいを防止することができます。
※1 WRC-F1167ACF2は体験版です。　※2 iOS搭載機器は対象外です。

●子機モード（コンバーターモード）と中継器モード（リピーターモード）を搭載

本製品を接続することで、有線LANポートを持つネットワーク機器を無線化することができる「子機モード（コンバーターモード）」と、本製品を中継器として使用することで、電波の届きにくい場所でも無線電波を中継して通信範囲をより広く使用することができる「中継器モード（リピーターモード）」を搭載しています。

●LEDランプを消灯できる「LED省電力モード」を搭載

本製品の消費電力を抑える「LED省電力モード」を搭載しました。省電力機能を「有効」にすると、PWR・INFOランプ以外のランプがオフになり、消費電力を抑えることができます。

●Webブラウザーベースの設定ユーティリティーを搭載

本製品の設定は、クライアントパソコンのWebブラウザー上から、本体に内蔵されたWebベースの設定ユーティリティーを起動しておこないます。Webブラウザーからの解りやすいメニューで操作できます。インターネット経由でのアクセスも可能です。

●IPv6 Bridge機能を搭載

さまざまなアプリケーションや音声映像を楽しめるIPv6サービスを利用できるように、「IPv6 Bridge」機能を搭載しています。設定をオフにすることもできます。

●各種無線セキュリティー機能に対応

新しい規格であるWPA2-PSKに対応しています。WPAでは、暗号キーを一定時間ごとに自動的に変更しますので、外部からの不正解読が困難になっています。また、発信するSSIDを無線クライアント側で表示されないようにするSSIDステルス機能、無線クライアントのMACアドレスを指定してアクセスを制限するアクセスコントロール機能などを搭載しています。また、有害なWebサイトへのアクセスを制限するURLブロック機能などを備えています。

●特定の通信の帯域幅を確保できる「QoS」機能に対応

全体の帯域のうち、特定のサービスに一定の帯域を確保できる「QoS」機能に対応しています。この機能を使うことで、ストリーミング映像を楽しんでいるときに、他のサービスに帯域を取られて、映像が止まるというような心配がなくなります。複数のサービスに個別に帯域幅を割り当てることができます。

●バーチャルサーバー機能を搭載

ポート転送（ポートフォワーディング機能）を搭載しており、本製品に接続したパソコンを「バーチャルサーバー」としてインターネット経由で安全に公開できます。PPPoE接続など、IPアドレスが動的に変化する環境でも、ダイナミックDNS（クリアネット）サーバーへの接続機能を備えていますので、IPアドレスの変更なく運用が可能です。

●UPnPに対応

UPnP（Universal Plug and Play）に対応しています。Windows MessengerなどのUPnP対応ソフトが特別な設定をせずに利用可能なほか、UPnP対応ネットワーク機器との組み合わせで本製品を自動的に認識、設定できます。ネットワークゲームを安心して利用できるDMZ機能も備えています。

●その他、豊富な機能を搭載

・接続する無線LAN規格を選択可能
・NTP（Network Time Protocol）サーバーを自動検出して時刻を自動設定
・最新のファームウェアに自動アップデート可能

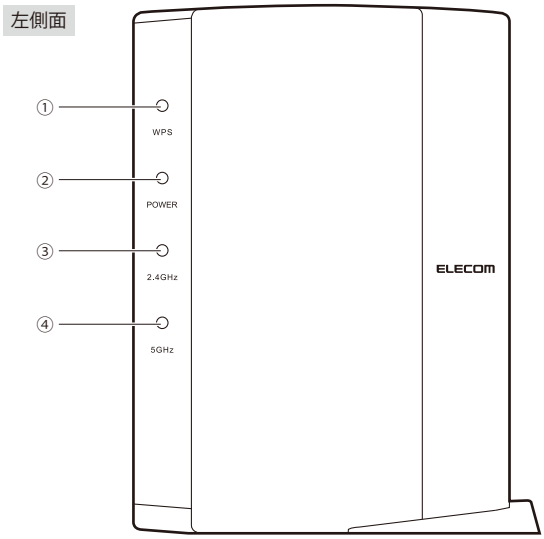
本製品の動作環境

ルーター機能については、TCP/IPプロトコルを利用できるOSであれば使用できます。ただし、弊社では次の環境のみサポートしています。
また、Webベースの設定ユーティリティーを採用しています。本製品の設定にはSkyLink Managerアプリまたは Webブラウザーより設定ができます。

対応機種およびOS	Windows 10/8.1/8/7/Vista/XP（SP3〜）を搭載するWindowsマシン Mac OS X（10.11/10.10/10.9/10.8/10.7/10.6/10.5）をインストールしたIntel製CPUを搭載したMac iPhone SE/6sPlus/6s/6Plus/6/5S/5C/5/4S/4/3GS WindowsPhone Androidスマートフォン 2.3以降 iPad Pro/iPad Air2/iPad Air/iPad Retina/新しいiPad/iPad2/iPad/ iPad mini4/iPad mini3/iPad mini Retina/iPad mini Windowsタブレット（10/RT//8） Androidタブレット 2.3以降
Webブラウザー	Internet Explorer 5.5以降、Safari 6.0.3以降
SkyLink Manager	Windows 10/8.1/8/7/Vista/XP※を搭載するWindowsマシン Mac OS X（10.11/10.10/10.9）をインストールしたIntel製CPUを搭載したMac iOS 8.0以降、Android 4.0以降 ※無線LANまたは有線LANポートを標準で搭載していることが必要です。 ※Windows 7はSP1以降、VistaはSP2以降、XPはSP3以降のみ対応します。 ※iOS・Androidアプリの対応OSの最新情報はApp Store/Google Playを参照してください。古いバージョンのOSの対応が打ち切られている可能性があります。

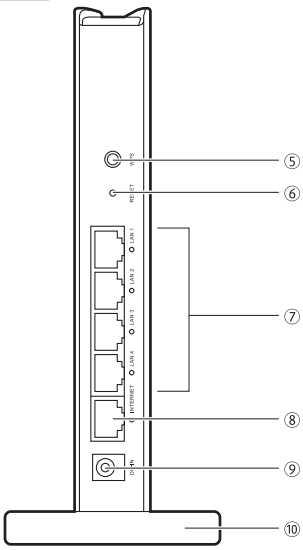
※WindowsマシンでXP以前のOSはマイクロソフト社のサポートが終了しています。使用の際には十分セキュリティーを確保してください。
※Mac OS X10.8以前のOSはWebブラウザーより設定してください。

5 各部の名称とはたらき



番号	名称	はたらき
①	WPSランプ（赤色）	点灯：WPS設定ボタンを押してWPS機能を実行している状態です。 約2分間、0.5秒間隔で点滅します。 消灯：WPS機能を実行していない状態です。
②	POWERランプ （白色）	点灯：本製品の電源が入った状態です。 消灯：本製品の電源が切れた状態です。
③	2.4G WLANランプ （白色）	2.4GHz帯（11n/g/b）および5GHz帯（11ac/n/a）の接続状況を表示します。 ※WRC-600GHBK-Aは、2.4GHz帯（11n/g/b）専用です。「5G WLANランプ」はありません。 点灯：該当する帯域が利用可能です。 点滅：該当する帯域が使用中です。 消灯：該当する帯域が無効です。
④	5G WLANランプ （白色）	

背面



番号	名称	はたらき
⑤	WPS設定ボタン	WPS機能搭載の無線子機（無線アダプターなど）と接続するときに使用します。使用するときは、2秒以上押します。
⑥	リセットボタン	このボタンを約5秒間押し続けるとWPSランプが点滅し、本製品の設定値が初期化されます（工場出荷時の状態に戻ります）。ランプが点滅しなくなるまで、電源を切らないでください。
⑦	LANポート/ LANランプ 1〜4（白色）	パソコンやネットワーク機器を、有線LANで本製品に接続するためのポートです。各ポートの横には、LEDランプが付いています。 点灯：有線LAN接続のパソコンやネットワーク機器とリンクが確立しています。 点滅：データ転送中です。　　消灯：ケーブル未接続の状態です。
⑧	INTERNETポート/ INTERNETランプ （白色）	各種モデム（ONU、CTUなど）のWAN（インターネット）側機器からのケーブルを接続します。ポートの横には、LEDランプがついています。 点灯：WAN側機器とのリンクが確立しています。 点滅：データ転送中です。　　消灯：ケーブル未接続の状態です。
⑨	DC IN （電源ジャック）	本製品に付属のACアダプターを接続します。本製品に付属以外のACアダプターを接続しないようにしてください。
⑩	スタンド	本製品は、付属のスタンドを使用することで、縦置き、横置きどちらにでも対応します。スタンドの使用方法については、製品情報の「設置方法と設置時のご注意」をお読みください。

6 設定ユーティリティーについて

本製品の各種機能を設定するには、スマートフォン・タブレットやパソコンから「SkyLink Manager」を使って、本製品の設定ユーティリティーに接続する必要があります。
ここでは設定ユーティリティーの[ホーム]に表示されるボタンの内容を説明します。
各ボタンの詳しい内容や設定方法については、該当ページをお読みください。

MEMO

設定ユーティリティーを使用するには

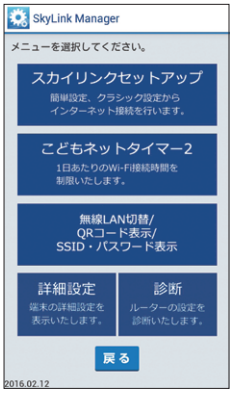
設定ユーティリティーをスマートフォン・タブレットやパソコンで表示するには、「SkyLink Manager」を使って、本製品とインターネットとの接続を完了している必要があります。

設定ユーティリティーの表示方法

P133「. 設定ユーティリティー(詳細設定)を表示する」をお読みください。

SkyLink Manager

SkyLink Managerホーム画面にある各画面の概要を説明します



メニュー項目	内容
スカイリンクセットアップ	簡単設定、クラシック設定を使用してインターネット初期設定を行うことができる「スカイリンクセットアップ」を選択するためのメニューです(→P34)。
こどもネットタイマー2	WEBサイトフィルターで有害サイトからお子様を守り、Wi-Fiゲーム機やスマートフォン、パソコンなどからインターネットへ接続する時間を1日単位で制限することができます。タイマーとスケジュールを同時設定ができますので、お子様のインターネット利用を安心して管理することができるメニューです。(→P103)

メニュー項目	内容
無線LAN切替/ QRコード表示/ SSID・パスワード表示	「無線LAN切替」（→P118）では、ルーターを複数台使用している場合に設定対象のルーターへ接続を切り替えます。 2台目以降のスマートフォンやタブレットの設定を簡単に登録できる「QRコード表示」（→P123）を選択するためのメニューです。 「SSID・パスワード表示」（→P131）では、自動で作成したSSID、パスワードや認証方法を確認できます。
詳細設定	本製品の詳細な設定を行うためのメニューです。モード変更（→P141）、無線設定（→P143）、WAN&LAN設定（→P156）、こどもネットタイマー2（→P103）などがあります。
診断	本製品の設定を診断いたします。

設定ユーティリティー（詳細設定）

設定ユーティリティーにある各画面の概要を説明します



メニュー項目	内容
モード変更	ルーター/APモードのほか、本製品を子機として使用することができる「子機モード（コンバーターモード）」中継器として使用することができる「中継器モード（リピーターモード）」を選択するための画面です（→P141）。
無線設定	無線LANに関する、さまざまな設定をするメニューです。2.4GHz帯と5GHz帯のそれぞれに基本設定（→P144・P145）、暗号化設定（→P146）、WPS設定（→P153）、があります。
WAN & LAN設定	有線LAN、WANの設定をします。LAN設定（→P156）、WAN設定（→P159）があります。

メニュー項目	内容
こどもネットタイマー2	WEBサイトフィルターで有害サイトからお子様を守り、Wi-Fiゲーム機やスマートフォン、パソコンなどからインターネットへ接続する時間を1日単位で制限することができます。タイマーとスケジュールを同時設定ができますので、お子様のインターネット利用を安心して管理することができるメニューです。(→P103)
LED省電力設定	本製品のランプを消灯して消費電力を抑える「LED省電力モード」を選択できます。[LED省電力機能]で「有効」を選択すると、「LED省電力モード」になります。(→P164)
ファイアウォール設定	本製品にファイアウォール機能を設定できます。アクセスコントロール(→P165)、ポートフォワーディング(→P167)、URLフィルタリング(→P169)、DMZ(→P170)があります。
QoS設定	全体の帯域のうち、特定のサービスに一定の帯域を確保できる「QoS」機能を設定できます(→P172)。
システム設定	本製品を管理するためのメニューです。ステータス(→P174)、ファームウェア更新(→P175)、設定保存と読込(→P181)、パスワード設定(→P183)があります。

7 作業をおこなう前に

本製品と機器の配線作業をおこなう前に、以下について確認します。

接続事業者との契約状況を確認する

次の内容を確認してください。すでにルーターを使わずにインターネットに接続できている場合は、①～③についての確認の必要はありません。

①回線事業者/プロバイダーと契約は完了していますか？
回線事業者やプロバイダーとの契約を完了しておく必要があります。また、フレッツサービスなどNTT西日本およびNTT東日本のサービスについては、別途プロバイダーとの契約が必要です。

②終端装置は準備できていますか？
本製品でインターネットを楽しむためには、ケーブルテレビモデム、ONU、CTU、ADSLなどの終端装置と本製品を接続する必要があります。終端装置を別途購入されるように契約している場合は、対応する終端装置をご用意いただく必要があります。

③回線工事は完了していますか？
回線事業者/プロバイダーとの契約に加え、屋内までの配線工事と終端装置の準備が完了している必要があります。すでに開通日を過ぎていることを確認してください。

④パソコン側の必要な機器は準備できていますか？
本製品の設定および本製品と接続するネットワーク機器には、有線または無線LAN機能が搭載されている必要があります。パソコン本体などに内蔵されていない場合は、別途LANアダプターや無線LAN子機を準備してください。
また、無線で接続する場合は、IEEE802.11ac/11a/11n/11g/11bいずれかの無線LAN機能が搭載されている必要があります（WRC-600GHBK-A、WRC-300FEBK2-Aの場合は、IEEE802.11n/g/b）。パソコン本体などに無線LAN機能が内蔵されていない場合は、別途無線LAN子機を準備してください。各機器のセットアップ方法については、それぞれのマニュアルをお読みください。
無線LAN子機から本製品への接続には、本製品に設定したSSIDおよび暗号キーが必要になります。

終端装置のタイプについて

本製品は、ルーター機能に無線LAN機能を搭載した無線LANルーターです。現在、プロバイダーから提供される終端装置には、すでにルーター機能が内蔵されている製品があります。本製品専用アプリ内のウィザード機能「スカイリンクセットアップ」を使用することで、適切な状態でインターネットに接続することができます。

設定に必要なプロバイダー情報を用意する

スカイリンクセットアップは、ご使用になるインターネット回線の種別を自動的に判別しますので、一般的なインターネットサービスをご使用の場合は、あらかじめ回線の種別などを調べておく必要はありません。
ただし、NTTフレッツサービスなどPPPoE接続を使用している場合は、プロバイダーから提供されるユーザーIDとパスワードが必要になることがあります。また、固定IPサービスなど特別なインターネットサービスをご利用の場合は、あらかじめ必要な情報をご用意ください。

MEMO

APモードでご使用の場合

終端装置に搭載されたルーター機能を使用しているため、本製品をAP（アクセスポイント）モードで利用する場合は、P93「4. 本製品に無線LANで接続する」をお読みください。

プロバイダーの情報について

ご契約のプロバイダーによっては、ここに説明した内容と異なる場合もあります。プロバイダー側の設定資料を参考に、本製品のインターネット接続の設定をしてください。

詳細設定をご利用の場合

SkyLink Managerの詳細設定をご利用の場合は、クラシック設定から実行して下さい。

A PPPoE接続方式の場合

NTTフレッツサービスのうち「PPPoE接続」でインターネットに接続するプロバイダーの場合は、ユーザーIDとパスワードが記載された資料がお手元に届いているはずです。記入欄にメモしてください。

項目	記入欄
接続方式	PPPoE
認証ID（ユーザー名）【接続ID】	
認証パスワード【接続パスワード】	

※プロバイダーによって認証ID、認証パスワードの表記が異なることがあります。ユーザーIDに「@」が入っている場合は、プロバイダーから提供された「ユーザー名」の後ろに、「@」と「プロバイダー識別子」を入力する必要があります。また、PPPoE接続でも、認証ID、認証パスワードが記述されておらず、入力が不要な場合があります。

MEMO

フレッツ光プレミアムなど、別途ルーター機能が用意されている場合

プロバイダーから提供されている終端装置に、ユーザーID、パスワードを設定しますので、本製品側での設定は不要です。

B DHCP接続方式の場合

DHCP接続を使用している場合は、自動的にインターネットへの接続を開始します。スカイリンクセットアップを使用すれば、インターネット回線種別を意識したり、設定作業をおこなうことなく自動的に接続します。

C 固定IPアドレスの場合

インターネット側のIPアドレス（グローバルIPアドレス）が固定で割り当てられるサービスです。あらかじめお手元にIPアドレス等の情報が書かれた資料をご用意ください。

Chapter 2

接続編

1 セットアップの流れ

ユーザーズマニュアルの説明を利用する場合のセットアップの流れです。

スマートフォン/タブレットで使う

有線LANで接続するパソコンと無線LANで接続するパソコンで使う

無線LANで接続するパソコンで使う

無線LAN子機のドライバー等のインストール

ご使用になる無線LAN子機のドライバーや設定ユーティリティーを、パソコンにインストールしておきます。※

プロバイダー情報の準備

NTTフレッツサービスなどPPPoE接続を利用しているプロバイダーや固定IP接続をご使用になる場合は、プロバイダーからのユーザーID等の情報が必要になります。あらかじめ送付された情報を準備しておきます。

本製品の設置

本製品を起動モードにあった接続方法（→appendix「付録編」参照）で終端装置、パソコンなどと接続します。

SkyLink Managerを使用したセットアップ

設定アプリケーション「SkyLink Manager」を使ってインターネットへ接続できるように設定し、接続を確認します。「SkyLink Manager」を使用してセットアップを実行します。
PPPoE接続（NTTフレッツサービスなど）や固定IP接続の場合は、プロバイダーからの情報の入力が必要です。

無線LAN接続の設定

WPS機能に対応する場合

WPS機能を使って設定します。

WPS機能に対応しない場合

無線LAN子機側に、SSIDやセキュリティーなどを手動で設定します。

無線LANでのインターネット接続の確認

無線LANで接続するパソコンからホームページなどに接続できることを確認します。

これで設定は完了です。

有線LANで接続するパソコンだけで使う

プロバイダー情報の準備

NTTフレッツサービスなどPPPoE接続を利用しているプロバイダーや固定IP接続をご使用になる場合は、プロバイダーからのユーザー ID等の情報が必要になります。あらかじめ送付された情報を準備しておきます。

本製品の設置

本製品を終端装置、パソコンなどと接続します。

◆無線LANで接続するパソコンしか使用しない場合でも、確実にインターネットの接続設定をするために、設定時は有線LANでパソコンを接続することをお勧めします。

SkyLink Managerを使用したセットアップ

接続設定アプリケーション「SkyLink Manager」を使ってインターネットへ接続できるように設定し、接続を確認します。「SkyLink Manager」を使用してセットアップを実行します。
PPPoE接続（NTTフレッツサービスなど）や固定IP接続の場合は、プロバイダーからの情報の入力が必要です。

これで設定は完了です。

※無線LAN子機側の設定については、無線LAN子機の説明書をお読みください。

2 本製品を設置する

本製品をブロードバンドモデムなどの終端装置と接続します。

接続の準備をする

1 作業の前に確認します。

□Check 1

●インターネットサービスの契約が完了し、サービスが開始されていることを確認します。

●プロバイダーからの書類を用意します。

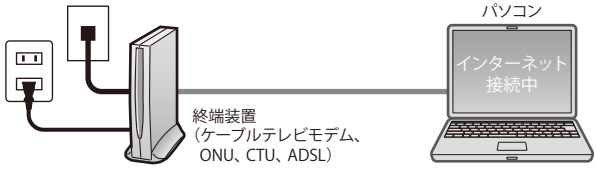
- ご利用のインターネットサービスによっては、ユーザーIDとパスワード（※）を設定する必要があります。あらかじめ、プロバイダーから提供された書類に、これらの記述がないかご確認のうえ、ご用意ください。

※プロバイダーにより、認証ID/ユーザー名、認証パスワード/アクセスキーなど、名称が異なります。

□Check 2

すでに終端装置とパソコンが接続されている場合

すでにルーターを使わずにインターネットに接続している場合は、現在の環境でパソコンからインターネットに接続できているか確認します。



□Check 3

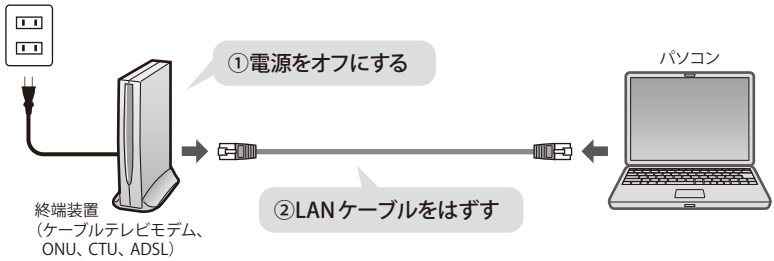
すでに使用中の有線/無線ルーターから「お乗り換え」の場合の確認事項です。

- ご使用中のルーターの設定プログラム（アプリケーション）は、すべて削除します。
- ルーターをご使用でない場合でも、すでにインターネットをご利用の場合、パソコンに「接続ツール」等のプログラムがインストールされてる場合があります。これらはすべて削除してください。

※ご不明な点がある場合は、お手持ちのルーターのメーカーにお問い合わせください。

2 作業の前にご利用中の回線をいったんオフにします。

❶ 終端装置（ケーブルテレビモデム、ONU、CTU、ADSL）の電源を切ります。
❷ パソコンと終端装置を接続したLANケーブルを外します。
・ ケーブルテレビモデムの場合、そのまま10分以上おいてください。
※ご契約の回線によっては、1時間以上おいておく必要があります。



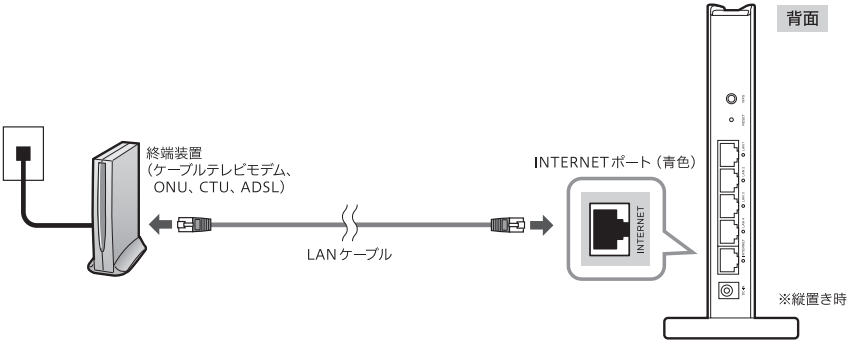
注意

終端装置の電源をいったん切らないと、現在記憶されている接続情報がそのまま残り、本製品を接続したあとの新しい接続情報に更新されず、インターネットへの接続に失敗する恐れがあります。

本製品を接続する

1 機器を接続します。

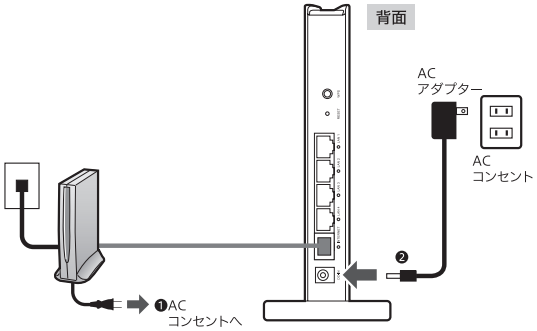
• イラストを参考に、各機器を配線します。



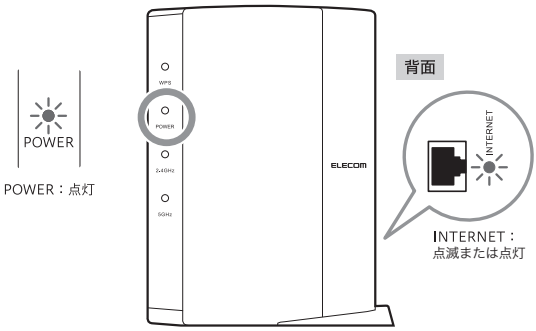
2 終端装置と本製品の電源を入れます。

❶ 終端装置の電源ケーブルを接続します。
・ 電源スイッチがある場合は、スイッチをオンにします。

❷ 本製品に付属のACアダプターを接続します。



3 **モデム等のランプおよび本製品のランプが正しく点灯または点滅していることを確認します。**



※WRC-600GHBK-Aは、2.4GHz帯（11n/g/b）専用です。
「5G WLANランプ」はありません。

4 **次ページへ進みます。**

3 SkyLink Managerを使ったセットアップ

ここでは、接続設定アプリケーションソフト「SkyLink Manager」を使ってインターネットに接続する手順を説明しています。
本製品へ無線LANで接続する方法については、P93「4. 本製品に無線LANで接続する」をお読みください。

スカイリンクセットアップを使用した設定方法

簡単設定	簡単設定はアプリのボタンをポチポチッと押して進める超初心者の方でも安心の設定方法です。
クラシック設定	「クラシック設定」はエレコムのルーターを設定したことがある方におすすめの方法です。

スマートフォン/タブレットからの設定方法（Android編）

1 「Google Playストア」にて［SkyLink Manager］を検索し、アプリをインストールします。

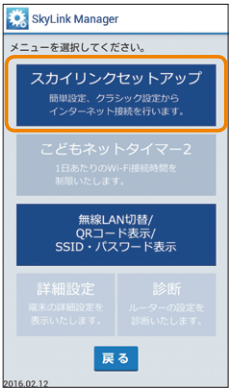
2 端末のホーム画面で［SkyLink Manager］アイコンをタップします。



3 使用許諾契約書をお読みになり、よろしければ「同意」をタップし、変更告知画面内容を確認し、「次へ」をタップします。



4 メニューから[スカイリンクセットアップ]をタップします。



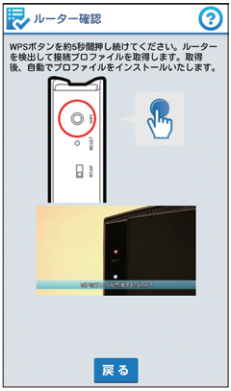
5 設定用のSSIDを検索しています。検出が完了するまでお待ちください。

※検索に3分程度かかる場合があります。

※本製品と違う型番が表示される場合があります。



※SSIDが検出されない場合は、次の画面が表示されますので、WPSボタンを約5秒間押し続けてください。ルーターを検出して接続プロファイルを取得します。取得後、自動でプロファイルをインストールいたします。



6 プロファイルのインストール完了後、［次へ］をタップします。

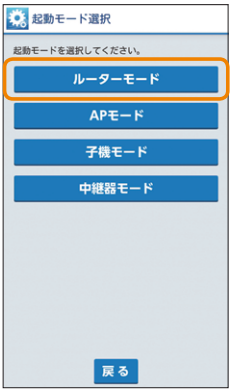


MEMO

「インターネットが検出されませんでした」と表示された場合

手動設定ボタンをタップして設定を行ってください。

7 [ルーターモード]をタップします。



8 このあとは…

「簡単設定」(→P38)、「クラシック設定」(→P41)にお進みください。

※詳細設定を行う場合は、クラシック設定から実行してください。

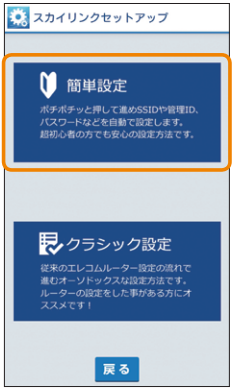
MEMO

- 「APモード」の場合の設定方法はをP198「APモード(アクセスポイントモード)を使う」お読みください。
- 「子機モード」の場合の設定方法はをP186「子機モード(コンバーターモード)を使う」お読みください。
- 「中継器モード」の場合の設定方法はをP192「中継器モード(リピーターモード)を使う」お読みください。

簡単設定を使って本製品（無線親機）に接続する

「簡単設定」はアプリのボタンをポチポチッと押して進める超初心者の方でも安心の設定方法です。

9 **［簡単設定］をタップします。**



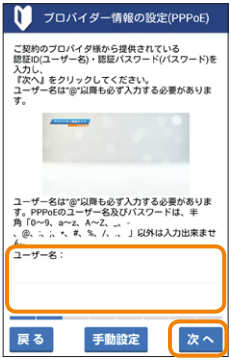
10 **設定の反映をするため、ルーターの再起動が始まります。**



MEMO

PPPoEのみ表示されます

下記の画面が表示されますので、プロバイダーから提供されているユーザー名とパスワードを入力し、[**次へ**]をタップします。



※プロバイダー情報のユーザー名とパスワードの入力可能文字は、「半角 0～9、a～z、A～Z、_、-、@、.、;、:、*、#、%、/、$、+、!、=」です。

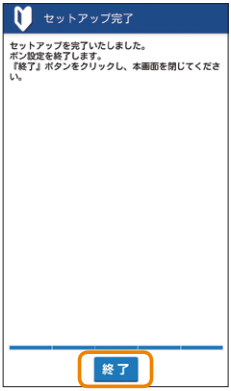
※DHCP接続の場合にはそのまま「次へ」をタップします。

MEMO

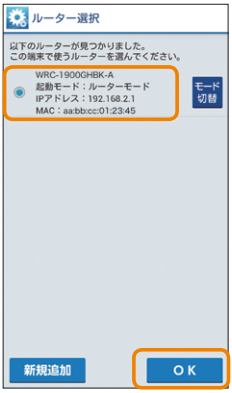
設定の保存ができない場合は

[**困ったときは**]をタップしてください。もしくはWEBブラウザーで「えれさぽ」と検索するかエレコム・ネットワークサポートにお電話ください。

11 セットアップが完了しました。[終了]をタップします。



12 設定中の機種名にチェックを入れ、［OK］をタップします。



13 ブラウザーを開き、インターネットに接続できたら設定完了です。



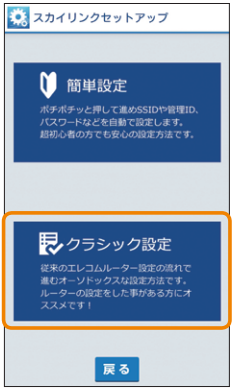
MEMO

- ルーターの設定を変更する場合、設定を行った端末でクラシック設定よりユーザー名とパスワードを確認してください。
- 設定が分からなくなった場合は、リセット後設定を始めからやり直してください。

クラシック設定を使って本製品（無線親機）に接続する

「クラシック設定」はエレコムのルーターを設定したことがある方におすすめの設定方法です。

9 [クラシック設定]をタップします。

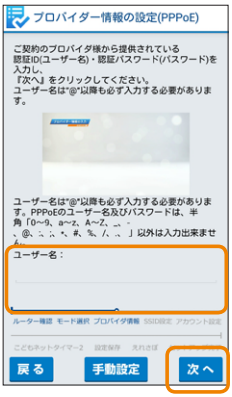


10 〈PPPoE接続の場合〉

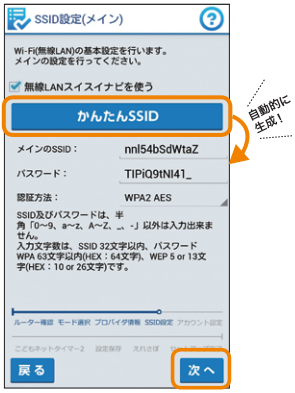
プロバイダーから提供されているユーザー名とパスワードを入力し、[次へ]をタップします。

※プロバイダー情報のユーザー名とパスワードの入力可能文字は、「半角 0～9、a～z、A～Z、_、-、@、;、:、*、#、%、/、$、+、!、=」です。

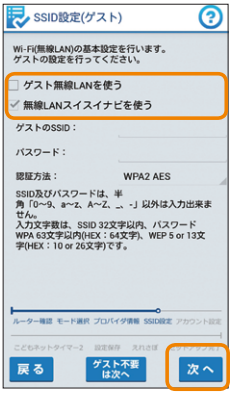
※DHCP接続の場合にはそのまま「次へ」をタップします。



11 **メインのSSIDの設定を行います。**
無線LANスイスイナビを設定する場合はボックスにチェックを入れます。かんたんSSIDで設定する場合は、[かんたんSSID]をタップします。タップすると、SSIDやパスワード、認証方法が自動的に生成されます。
※付属の設定情報シートに記入して大切に保管してください。
※SSIDとパスワードを手動で設定する場合の入力可能文字は、「半角 0～9、a～z、A～Z、-、_」です。



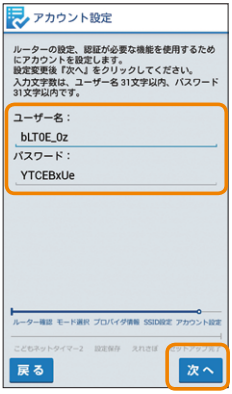
12 **ゲストのSSIDを設定します。ゲスト無線LANを使用する場合は、「ゲスト無線LANを使う」にチェックを入れ設定します。無線LANスイスイナビの設定はメインと同じく、ボックスにチェックを入れます。必要がない場合は「ゲスト不要は次へ」又は「次へ」をタップします。**
※ゲストSSID及びパスワードを入力しても、「ゲスト不要は次へ」ボタンをタップするとクリアされます。



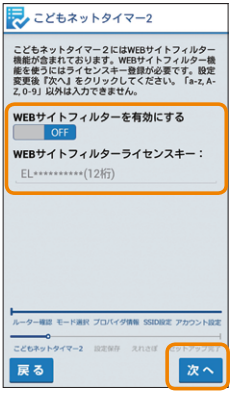
13 管理者アカウントの設定を行います。

ユーザー名、パスワードを記入し、[次へ]をタップします。

※管理者アカウントのユーザー名とパスワードの入力可能文字は、「半角 0～9、a～z、A～Z、-、_」です。



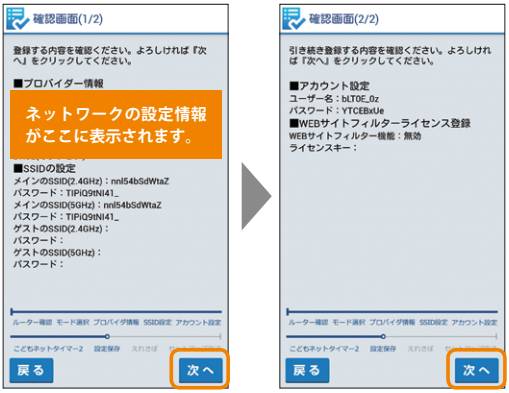
14 こどもネットタイマー2のWEBサイトフィルターを使う場合は「WEBサイトフィルターを有効にする」を「ON」にし、同梱の「こどもネットWEBサイトフィルターライセンスキー」に書かれているWEBサイトフィルターライセンスキーを入力してください※。入力後、「次へ」をタップします。



●ルーターモードで設定完了後、⑫補足編 こどもネットタイマー2 機能を使う をご参照ください。

※WRC-F1900ACG / WRC-1167GHBK3-A / WRC-F1167ACF2にはWEBサイトフィルターライセンスキーが付属しておりません。本サービスをご利用になる場合はWRC-EX-KNTA1（別売）をお求めください

15 **登録内容を確認します。問題がなければ[次へ]をタップします。**



16 **設定の反映をするため、ルーターの再起動が始まります。ルーターへの設定保存が完了後[次へ]をタップします。**



MEMO

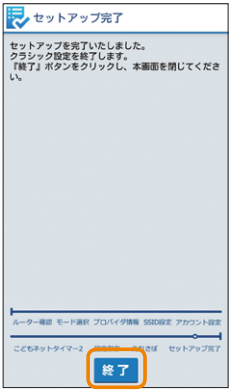
設定の保存ができない場合は

[**困ったときは**]をタップしてください。もしくはWEBブラウザーで「えれさぽ」と検索するかエレコム・ネットワークサポートにお電話ください。

17 サポートサービスのご案内です。［次へ］をタップします。



18 セットアップが完了しました。［終了］をタップします。



19 設定中の機種名にチェックを入れ、[OK]をタップします。ブラウザーを開き、インターネットに接続できたら設定完了です。





スマートフォン/タブレットからの設定方法（iOS編）

1 「App store」にて[SkyLink Manager]を検索し、アプリをインストールします。

2 端末のホーム画面で[SkyLink Manager]アイコンをタップします。表示される使用許諾契約書をお読みになり、よろしければ[同意]をタップします。



3 **変更告知内容を確認します。［次へ］をタップし、続けて「スカイリンクセットアップ」をタップします。**





4 **設定用のSSIDを検索しています。検索後、表示される画面で「OK」をタップします。**

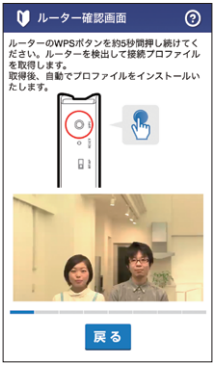
※検索に3分程度かかる場合があります。

※本製品と違う型番が表示される場合があります。





※SSIDが検出されない場合は、右の画面が表示されるので、WPSボタンを約5秒間押し続けてください。ルーターを検出して接続プロファイルを取得します。取得後、自動でプロファイルがインストールされます。



5 **「インストール」をタップします（画面①）。次に、未署名のプロファイルの確認をし、「インストール」をタップします（画面②）。「インストール」をタップします（画面③）。インストール完了後、「完了」をタップします（画面④）。次に、「次へ」（画面⑤）をタップし、SkyLink Managerで開きます（画面⑥）。**

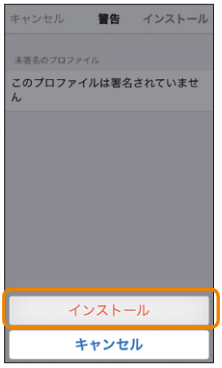
MEMO **端末でパスワードロックを設定している場合**
ロックを解除します。



①



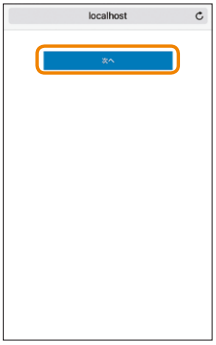
②



③



④



⑤



⑥

※⑤⑥は、iOS9.2以降のみ表示されます。

6 プロファイルのインストールが完了後、「次へ」をタップします。



MEMO 「インターネットが検出されませんでした」と表示された場合
手動設定ボタンをタップして設定を行ってください。

7 [ルーターモード]をタップします。



8 このあとは…

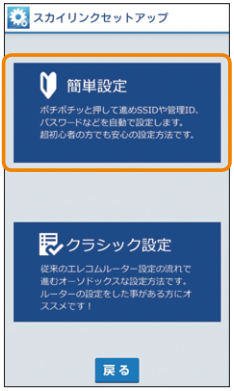
「簡単設定」(→P50)、「クラシック設定」(→P55)にお進みください。
※詳細設定を行う場合は、クラシック設定から実行してください。

MEMO
- 「APモード」の場合の設定方法はをP198「APモード(アクセスポイントモード)を使う」お読みください。
- 「子機モード」の場合の設定方法はをP186「子機モード(コンバーターモード)を使う」お読みください。
- 「中継器モード」の場合の設定方法はをP192「中継器モード(リピーターモード)を使う」お読みください。

簡単設定を使って本製品（無線親機）に接続する

「簡単設定」はアプリのボタンをポチポチッと押して進める超初心者の方でも安心の設定方法です。

9 ［簡単設定］をタップします。



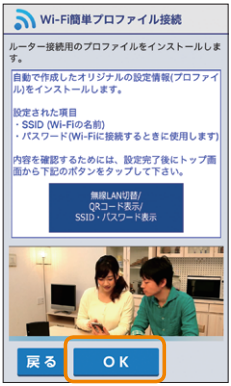
10 設定用のSSIDを検索しています。検出が完了するまでお待ちください。

※検索に3分程度かかる場合があります。

※本製品と違う型番が表示される場合があります。



11 **Wi-Fi簡単プロファイル接続の設定を行います。ルーター設定用のプロファイルをインストールします。［OK］をタップします。**



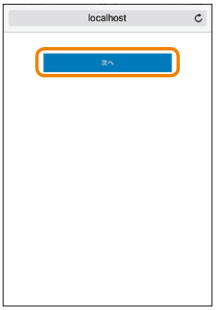
12 **「インストール」をタップします（画面①）。次に、未署名のプロファイルの確認をし、「インストール」をタップします（画面②）。「インストール」をタップします（画面③）。インストール完了後、「完了」をタップします（画面④）。**

MEMO 端末でパスワードロックを設定している場合
ロックを解除します。



① ② ③ ④

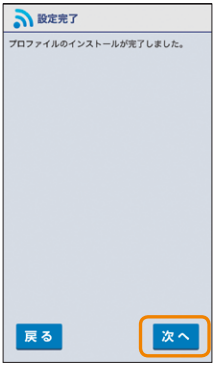
13 「次へ」をタップし、SkyLink Managerでの設定を続けるため、「開く」をタップします。





※iOS9.2以降のみ表示されます。

14 プロファイルのインストール完了後、「次へ」をタップします。



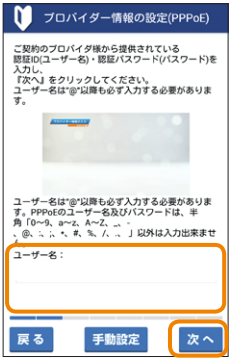
15 設定の反映をするため、ルーターの再起動が始まります。



MEMO

PPPoEのみ表示されます

下記の画面が表示されますので、プロバイダーから提供されているユーザー名とパスワードを入力し、「次へ」をタップします。



※プロバイダー情報のユーザー名とパスワードの入力可能文字は、「半角0～9、a～z、A～Z、_、-、@、;、:、*、#、%、/、$、+、!、=」です。
※DHCP接続の場合にはそのまま「次へ」をタップします。

MEMO

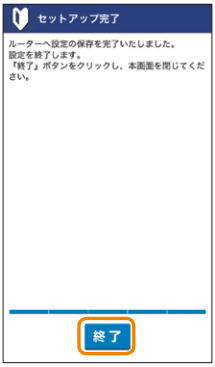
設定の保存ができない場合は

[**困ったときは**]をタップしてください。もしくはWEBブラウザーで「えれさぽ」と検索するかエレコム・ネットワークサポートにお電話ください。

16 ルーターへの設定保存が完了後、[次へ]をタップします。



17 セットアップが完了しました。［終了］をタップします。



18 設定中の機種名にチェックを入れ、［OK］をタップします。



19 ブラウザーを開き、インターネットに接続できたら設定完了です。



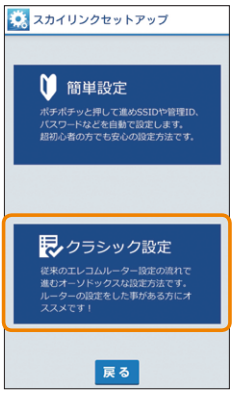
MEMO

- ・ルーターの設定を変更する場合、設定を行った端末でクラシック設定よりユーザー名とパスワードを確認してください。
- ・設定が分からなくなった場合は、リセット後設定を始めからやり直してください。iOS本体のプロファイルの削除も実施してください。

クラシック設定を使って本製品(無線親機)に接続する

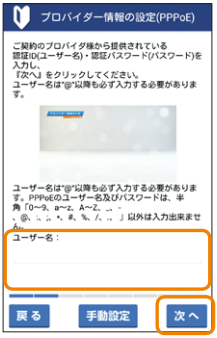
「クラシック設定」はエレコムのルーターを設定したことがある方におすすめの設定方法です。

9 [クラシック設定]をタップします。



10 プロバイダーから提供されているユーザー名とパスワードを入力し、[次へ]をタップします。

※プロバイダー情報のユーザー名とパスワードの入力可能文字は、「半角 0～9、a～z、A～Z、_、-、@、;、:、*、#、%、/、$、+、!、=」です。
※DHCP接続の場合にはそのまま「次へ」をタップします。



MEMO 「インターネットが検出されませんでした」と表示された場合
手動設定ボタンをタップして設定を行ってください。

11 メインのSSIDを設定します。

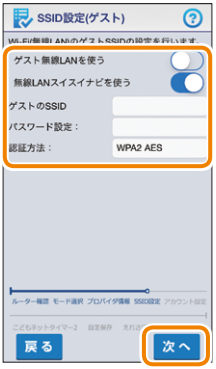
無線LANスイスイナビを設定する場合はONにします。かんたんSSIDを設定する場合は、 かんたんSSID をタップします。タップすると、SSIDやパスワード、認証方法が自動的に生成されます。

※付属の設定情報シートに記入して大切に保管してください。
※SSIDとパスワードを手動で設定する場合の入力可能文字は、「半角 0〜9、a〜z、A〜Z、-、_」です。



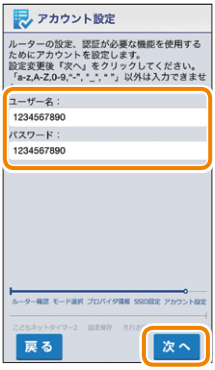
12 ゲストのSSIDを設定します。ゲスト無線LANを使用する場合は、[ゲスト無線LANを使う]をONにします。ゲストSSID、パスワードを記入、認証方法を選択した後、[次へ]をタップします。無線LANスイスイナビを設定する場合はメインと同じく、ONにします。ゲスト無線LANを使用しない場合はそのまま[次へ]をタップします。

※ゲストSSID及びパスワードを入力しても、「ゲスト不要は次へ」ボタンをタップするとクリアされます。

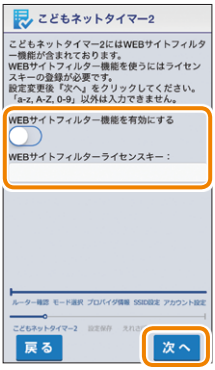


13 **管理者アカウントの設定を行います。ユーザー名、パスワードを記入し、[次へ]をタップします。**

※管理者アカウントのユーザー名とパスワードの入力可能文字は、「半角 0～9、a～z、A～Z、-、_」です。



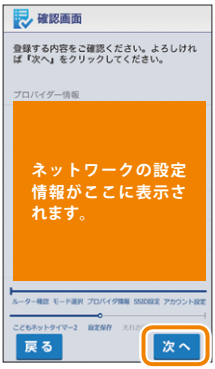
14 **こどもネットタイマー2のWEBサイトフィルターを使う場合は「WEBサイトフィルターを有効にする」を「ON」にし、同梱の「こどもネットWEBサイトフィルターライセンスキー」に書かれているWEBサイトフィルターライセンスキーを入力してください※。入力後、「次へ」をタップします。**

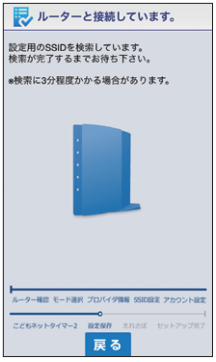


●ルーターモードで設定完了後、⑫補足編 こどもネットタイマー2 機能を使う をご参照ください。

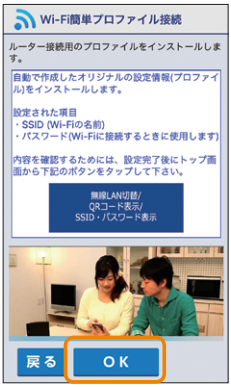
※WRC-F1900ACG / WRC-1167GHBK3-A / WRC-F1167ACF2にはWEBサイトフィルターライセンスキーが付属しておりません。本サービスをご利用になる場合はWRC-EX-KNTA1（別売）をお求めください

15 **登録内容を確認し、問題がなければ「次へ」をタップします。設定の反映をするため、ルーターの再起動が始まります。ルーターへの設定保存完了後、「次へ」をタップします。**





16 **引続き、Wi-Fi簡単プロファイル接続の設定を行います。ルーター設定用のプロファイルをインストールします。「OK」をタップします。**

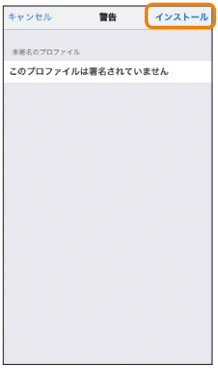


17 **「インストール」をタップします（画面①）。次に、未署名のプロファイルの確認をし、「インストール」をタップします（画面②）。「インストール」をタップします（画面③）。インストール完了後、「完了」をタップします（画面④）。次に、「次へ」（画面⑤）をタップし、SkyLink Managerで開きます（画面⑥）。**

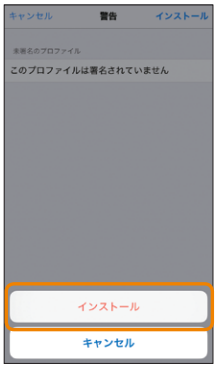
MEMO **端末でパスワードロックを設定している場合**
ロックを解除します。



①



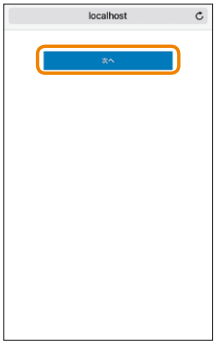
②



③



④



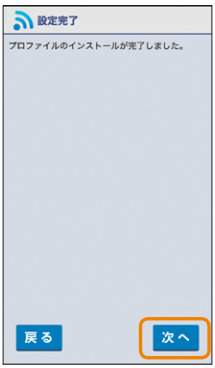
⑤

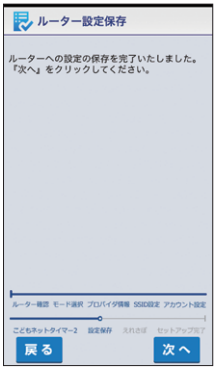


⑥

※⑤⑥は、iOS9.2以降のみ表示されます。

18 **プロファイルのインストールが完了しました。［次へ］をタップします。設定の反映をするため、ルーターの再起動が始まります。ルーターへの設定保存が完了後、「次へ」をタップします。**



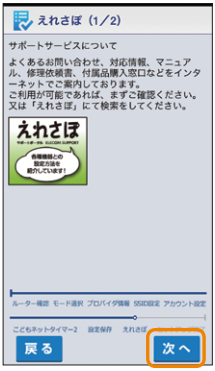


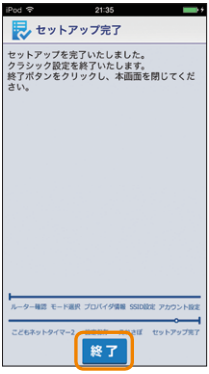
MEMO

設定の埋め込みができない場合

［**困ったときは**］をタップしてください。もしくはWEBブラウザーで「**えれさぽ**」と検索するかエレコム・ネットワークサポートにお電話ください。

19 **サポートサービスのご案内です。「次へ」をタップしていきます。最後にセットアップ完了画面が表示されますので、「終了」をタップします。**





20 **設定中の機種名をチェックし、「OK」をタップします。ブラウザーを開き、インターネットに接続できたら設定完了です。**



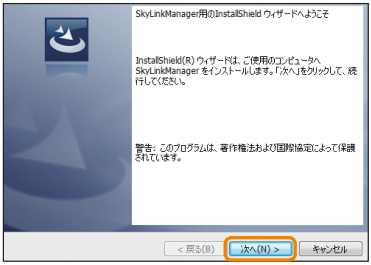


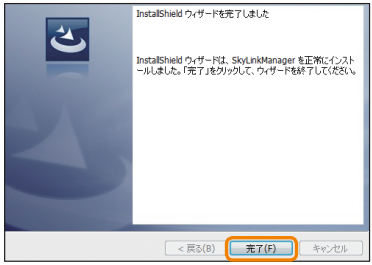
PCからの設定方法（Windows編）

簡単設定を使って本製品（無線親機）に接続する

「簡単設定」を使って、セットアップする手順を説明します。

1 **付属のCDをPCにセットします。自動的にインストールウィザードが立ち上がります。ウィザードの指示に従いインストールをします。**





2 **インストール完了後、デスクトップ上の［SkyLink Manager］アイコンをダブルクリックします。**



3 **使用許諾契約書をお読みになり、よろしければ「同意」をクリックします。**

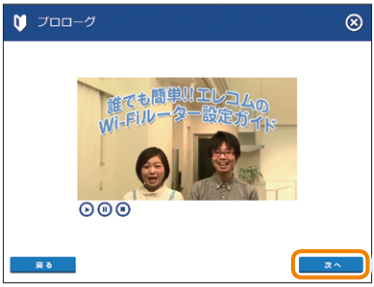


4 メニューから「スカイリンクセットアップ」をクリックします。



5 「簡単設定」をクリックします。
プロローグムービーをご視聴後、「次へ」をクリックします。





6 設定用のSSIDを検索しています。検出が完了するまでお待ち下さい。

※検索に3分程度かかる場合があります。



※SSIDが検出されない場合は、下の画面が表示されますので、WPSボタンを約5秒間押し続けてください。ルーターを検出して接続プロファイルを取得します。取得後、自動でプロファイルをインストールいたします。



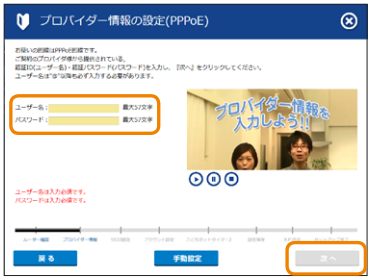
MEMO

「インターネットが検出されませんでした」と表示された場合

手動設定ボタンをクリックして設定を行ってください。

7 〈PPPoE接続の場合〉

プロバイダーから提供されているユーザー名とパスワードを入力し、「次へ」をクリックします。



〈DHCP接続の場合〉

そのまま「次へ」をクリックします。

8 画面のかんたんSSIDを確認及びムービーを視聴し、「次へ」をクリックします。



9 画面の無線LANスイスイナビを確認及びムービーを視聴し、「次へ」をクリックします。

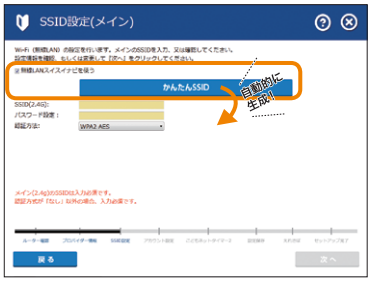


10 メインのSSIDを設定します。

無線LANスイスイナビを設定する場合はボックスにチェックを入れます。かんたんSSIDを設定する場合は、 かんたんSSID ボタンをクリックします。ボタンをクリックすると、SSIDやパスワード、認証方法が自動的に生成されます。

※付属の設定情報シートに記入して大切に保管してください。





MEMO

SSIDは、自分で設定することでウイルスの侵入や、不正利用を未然に防ぐことができます！

- メインは、普段ご家庭で使うネットワーク！
- ゲストは、お友達が来た時に使ってもらうネットワーク！
- 認証方法は、セキュリティー面から「WPA2」を推奨！

※「WEP」は古いモデルのDSやPSPをご利用の場合に設定ください。

11 **ゲストのSSIDを設定します。ゲスト無線LANを使用する場合は、「ゲスト無線LANを使う」にチェックをし、SSIDとパスワードを入力して設定します。無線LANスイスイナビの設定はメインと同じく、ボックスにチェックを入れます。必要がない場合は「ゲスト不要は次へ」又は「次へ」をクリックします。**

※ゲストSSID及びパスワードを入力しても、「ゲスト不要は次へ」ボタンをタップするとクリアされます。



12 **管理者アカウントの設定を行います。**
ユーザー名、パスワードを記入し、「次へ」をクリックします。





13 **こどもネットタイマー2のWEBサイトフィルターを使う場合はライセンスキーを入力してください。入力後、「次へ」をクリックします。**



※WRC-F1900ACG / WRC-1167GHBK3-A / WRC-F1167ACF2にはWEBサイトフィルターライセンスキーが付属しておりません。本サービスをご利用になる場合はWRC-EX-KNTA1（別売）をお求めください

14 **登録内容を確認します。**
問題がなければ「次へ」をクリックします。



ネットワークの設定情報がここに表示されます。

15 **ルーターのWPSボタンを約5秒間押し続けてください。設定を埋め込みます。**
設定の埋め込みが完了したら、「次へ」をクリックします。



MEMO 設定の埋め込みができない場合
「困ったときは」をタップしてください。もしくはWEBブラウザーで「えれさぽ」と検索するかエレコム・ネットワークサポートにお電話ください。

16 **設定の反映をするため、ルーターの再起動が始まります。ルーターへの設定保存が完了後、「次へ」をクリックします。**



17 サポートサービスのご案内です。「次へ」をクリックします。



18 セットアップが完了しました。「終了」をクリックします。



19 ブラウザーを開きます。

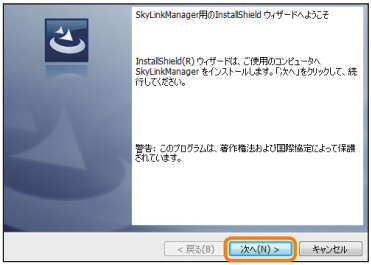


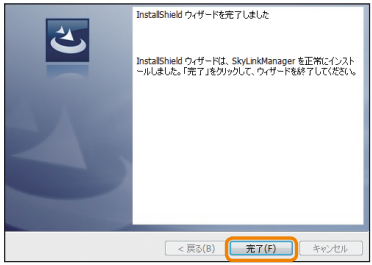
インターネットに接続できた場合、設定完了です。

クラシック設定を使って本製品（無線親機）に接続する

「クラシック設定」を使って、セットアップする手順を説明します。

1 **付属のCDをPCにセットします。自動的にインストールウィザードが立ち上がります。ウィザードの指示に従いインストールをします。**





2 **インストール完了後、デスクトップ上の［SkyLink Manager］アイコンをダブルクリックします。**



3 **使用許諾契約書をお読みになり、よろしければ「同意」をクリックします。**

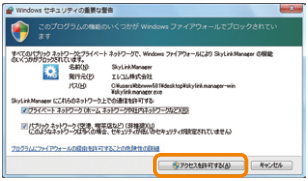


4 メニューから「スカイリンクセットアップ」をクリックします。



5 「クラシック設定」をクリックします。





※セキュリティー警告が出る場合がございます。
ご確認の上、問題がなければ「アクセスを許可する」をクリックします。

6 設定用のSSIDを検索しています。検出が完了するまでお待ち下さい。

※検索に10分程度かかる場合があります。



※SSIDが検出されない場合は、下の画面が表示されるので、WPSボタンを約5秒間押し続けてください。ルーターを検出して接続プロファイルを取得します。取得後、自動でプロファイルがインストールされます。



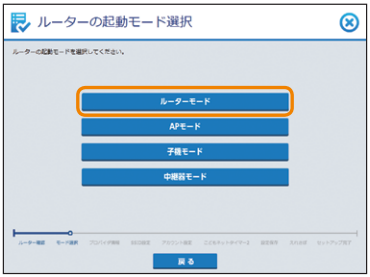
MEMO

「インターネットが検出されませんでした」と表示された場合

手動設定ボタンをクリックして設定を行ってください。

7 ルーターの起動モード選択を行ないます。

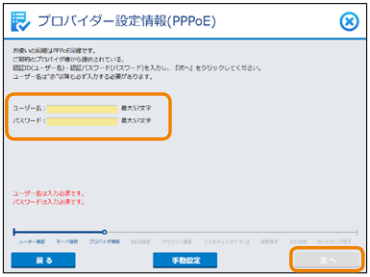
「ルーター」をクリックします。



8 〈PPPoE接続の場合〉

プロバイダーから提供されているユーザー名とパスワードを入力し、

「次へ」をクリックします。



〈DHCP接続の場合〉

そのまま「次へ」をクリックします。



9 メインのSSIDを設定します。

無線LANスイスイナビを設定する場合はボックスにチェックを入れます。かんたんSSIDを設定する場合は、かんたんSSIDボタンをクリックします。ボタンをクリックすると、SSIDやパスワード、認証方法が自動的に生成されます。

※付属の設定情報シートに記入して大切に保管してください。



MEMO

SSIDは、自分で設定することでウイルスの侵入や、不正利用を未然に防ぐことができます！

- メインは、普段ご家庭で使うネットワーク！
- ゲストは、お友達が来た時に使ってもらうネットワーク！
- 認証方法は、セキュリティー面から「WPA2」を推奨！

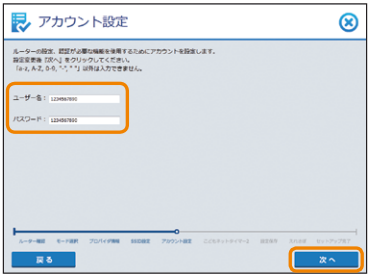
※「WEP」は古いモデルのDSやPSPをご利用の場合に設定ください。

10 **ゲストのSSIDを設定します。ゲスト無線LANを使用する場合は、「ゲスト無線LANを使う」にチェックをし、SSIDとパスワードを入力して設定します。無線LANスイスイナビの設定はメインと同じく、ボックスにチェックを入れます。必要がない場合は「ゲスト不要は次へ」又は「次へ」をクリックします。**

※ゲストSSID及びパスワードを入力しても、「ゲスト不要は次へ」ボタンをタップするとクリアされます。



11 **管理者アカウントの設定を行います。**
ユーザー名、パスワードを記入し、「次へ」をクリックします。



12 **こどもネットタイマー2のWEBサイトフィルターを使う場合はライセンスキーを入力してください。入力後、「次へ」をクリックします。**



※WRC-F1900ACG / WRC-1167GHBK3-A / WRC-F1167ACF2にはWEBサイトフィルターライセンスキーが付属しておりません。本サービスをご利用になる場合はWRC-EX-KNTA1（別売）をお求めください

13 **登録内容を確認します。**
問題がなければ「次へ」をクリックします。



14 **ルーターのWPSボタンを約5秒間押し続けてください。設定を埋め込みます。**
設定の埋め込みが完了したら、「次へ」をクリックします。



MEMO

設定の埋め込みができない場合
「困ったときは」をタップしてください。もしくはWEBブラウザーで「えれさぽ」と検索するかエレコム・ネットワークサポートにお電話ください。

15 **設定の反映をするため、ルーターの再起動が始まります。ルーターへの設定保存が完了後、「次へ」をクリックします。**



16 サポートサービスのご案内です。「次へ」をクリックします。



17 セットアップが完了しました。「終了」をクリックします。



18 ブラウザーを開きます。



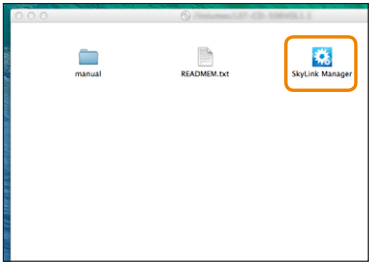
インターネットに接続できた場合、設定完了です。

PCからの設定方法（Mac編）

簡単設定を使って本製品（無線親機）に接続する

「簡単設定」を使って、セットアップする手順を説明します。

1 **インストールをするために付属のCDをセットし、CD-ROM内の「SkyLinkManager」をデスクトップにコピーします。**



2 **コピー後、デスクトップ上の［SkyLink Manager］アイコンをダブルクリックします。**



3 **使用許諾契約書をお読みになり、よろしければ「同意」をクリックします。**



4 メニューから「スカイリンクセットアップ」をクリックします。



5 「簡単設定」をクリックします。
プロローグムービーをご視聴後、「次へ」をクリックします。





6 設定用のSSIDを検索しています。検出が完了するまでお待ち下さい。

※検索に3分程度かかる場合があります。





※SSIDが検出されない場合は、下の画面が表示されますので、WPSボタンを約5秒間押し続けてください。ルーターを検出して接続プロファイルを取得します。取得後、自動でプロファイルをインストールいたします。



MEMO

「インターネットが検出されませんでした」と表示された場合

手動設定ボタンをクリックして設定を行ってください。

7 〈PPPoE接続の場合〉

プロバイダーから提供されているユーザー名とパスワードを入力し、「次へ」をクリックします。



〈DHCP接続の場合〉

そのまま「次へ」をクリックします。

8 画面のかんたんSSIDを確認及びムービーを視聴し、「次へ」をクリックします。



9 画面の無線LANスイスイナビを確認及びムービーを視聴し、「次へ」をクリックします。



10 メインのSSIDを設定します。

無線LANスイスイナビを設定する場合はボックスにチェックを入れます。かんたんSSIDを設定する場合は、かんたんSSIDボタンをクリックします。ボタンをクリックすると、SSIDやパスワード、認証方法が自動的に生成されます。

※付属の設定情報シートに記入して大切に保管してください。





MEMO

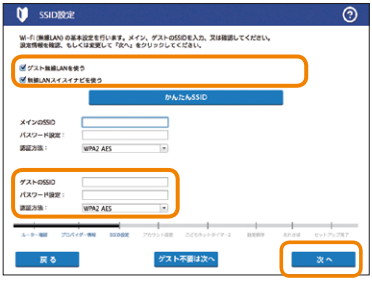
SSIDは、自分で設定することでウイルスの侵入や、不正利用を未然に防ぐことができます！

- メインは、普段ご家庭で使うネットワーク！
- ゲストは、お友達が来た時に使ってもらうネットワーク！
- 認証方法は、セキュリティー面から「WPA2」を推奨！

※「WEP」は古いモデルのDSやPSPをご利用の場合に設定ください。

11 **ゲストのSSIDを設定します。ゲスト無線LANを使用する場合は、「ゲスト無線LANを使う」にチェックをし、SSIDとパスワードを入力して設定します。無線LANスイスイナビの設定はメインと同じく、ボックスにチェックを入れます。必要がない場合は「ゲスト不要は次へ」又は「次へ」をクリックします。**

※ゲストSSID及びパスワードを入力しても、「ゲスト不要は次へ」ボタンをタップするとクリアされます。



12 **管理者アカウントの設定を行います。**
ユーザー名、パスワードを記入し、「次へ」をクリックします。





13 **こどもネットタイマー2のWEBサイトフィルターを使う場合はライセンスキーを入力してください。入力後、「次へ」をクリックします。**

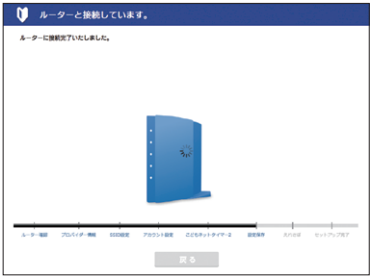


※WRC-F1900ACG / WRC-1167GHBK3-A / WRC-F1167ACF2にはWEBサイトフィルターライセンスキーが付属しておりません。本サービスをご利用になる場合はWRC-EX-KNTA1（別売）をお求めください

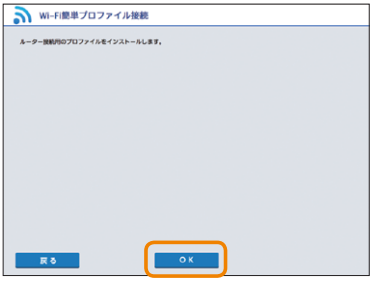
14 **登録内容を確認します。**
問題がなければ「次へ」をクリックします。



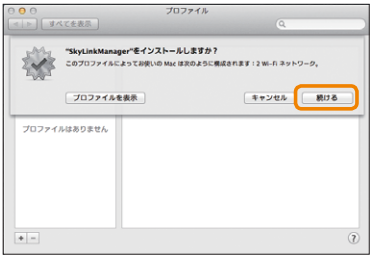
15 **ルーターの設定を保存します。**



16 **引続き、Wi-Fi簡単プロファイル接続の設定を行います。ルーター設定用のプロファイルをインストールします。「OK」をクリックします。**



17 プロファイルをインストールします。「続ける」をクリックします。

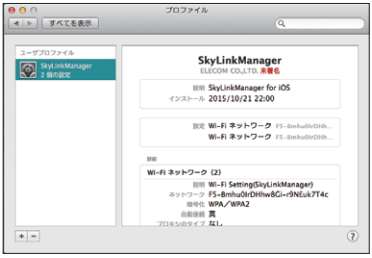


MEMO 端末でパスワードロックを設定している場合
ロックを解除します。

18 未署名のプロファイルの確認です。「インストール」をクリックします。



19 インストールが完了しました。



20 プロファイルのインストールが完了しました「次へ」をクリックします。



21 設定の反映をするため、ルーターの再起動が始まります。ルーターへの設定保存が完了後、「次へ」をクリックします。



MEMO

設定の埋め込みができない場合

「困ったときは」をタップしてください。もしくは WEB ブラウザーで「えれさぽ」と検索するかエレコム・ネットワークサポートにお電話ください。

22 サポートサービスのご案内です。「次へ」をクリックします。



23 **セットアップが完了しました。「終了」をクリックします。**



24 **ブラウザーを開きます。**

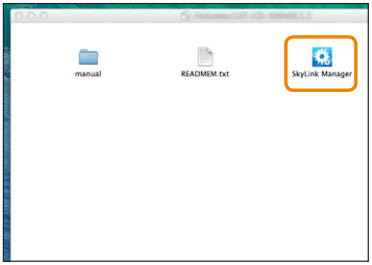


インターネットに接続できた場合、設定完了です。

クラシック設定を使って本製品（無線親機）に接続する

「クラシック設定」を使って、セットアップする手順を説明します。

1 **インストールをするために付属のCDをセットし、CD-ROM内の「SkyLinkManager」をデスクトップにコピーします。**



2 コピー後、デスクトップ上の[SkyLink Manager]アイコンをダブルクリックします。



3 使用許諾契約書をお読みになり、よろしければ「同意」をクリックします。



4 メニューから「スカイリンクセットアップ」をクリックします。



5 「クラシック設定」をクリックします。



6 設定用のSSIDを検索しています。検出が完了するまでお待ち下さい。

※検索に3分程度かかる場合があります。





※SSIDが検出されない場合は、下の画面が表示されるので、WPSボタンを約5秒間押し続けてください。ルーターを検出して接続プロファイルを取得します。取得後、自動でプロファイルがインストールされます。



MEMO

「インターネットが検出されませんでした」と表示された場合

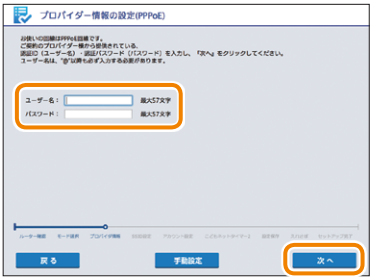
手動設定ボタンをクリックして設定を行ってください。

7 ルーターの起動モード選択を行ないます。「ルーター」をクリックします。



8 〈PPPoE接続の場合〉

プロバイダーから提供されているユーザー名とパスワードを入力し、「次へ」をクリックします。



〈DHCP接続の場合〉

そのまま「次へ」をクリックします。



9 メインのSSIDを設定します。

無線LANスイスイナビを設定する場合はボックスにチェックを入れます。かんたんSSIDを設定する場合は、かんたんSSIDボタンをクリックします。ボタンをクリックすると、SSIDやパスワード、認証方法が自動的に生成されます。

※付属の設定情報シートに記入して大切に保管してください。



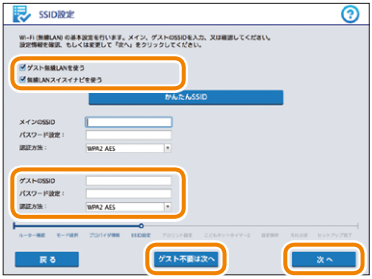
MEMO

SSIDは、自分で設定することでウイルスの侵入や、不正利用を未然に防ぐことができます！
- メインは、普段ご家庭で使うネットワーク！
- ゲストは、お友達が来た時に使ってもらうネットワーク！
- 認証方法は、セキュリティー面から「WPA2」を推奨！

※「WEP」は古いモデルのDSやPSPをご利用の場合に設定ください。

10 ゲストのSSIDを設定します。ゲスト無線LANを使用する場合は、「ゲスト無線LANを使う」にチェックをし、SSIDとパスワードを入力して設定します。無線LANスイスイナビの設定はメインと同じく、ボックスにチェックを入れます。必要がない場合は「ゲスト不要は次へ」又は「次へ」をクリックします。

※ゲストSSID及びパスワードを入力しても、「ゲスト不要は次へ」ボタンをタップするとクリアされます。



11 管理者アカウントの設定を行います。
ユーザー名、パスワードを記入し、「次へ」をクリックします。



12 こどもネットタイマー2のWEBサイトフィルターを使う場合はライセンスキーを入力してください。入力後、「次へ」をクリックします。



※WRC-F1900ACG / WRC-1167GHBK3-A / WRC-F1167ACF2にはWEBサイトフィルターライセンスキーが付属しておりません。本サービスをご利用になる場合はWRC-EX-KNTA1（別売）をお求めください

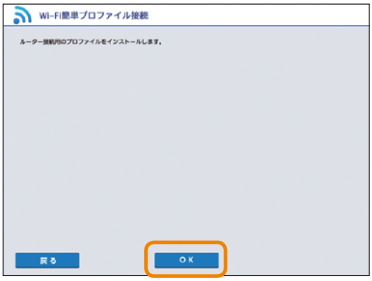
登録内容を確認します。
問題がなければ「次へ」をクリックします。



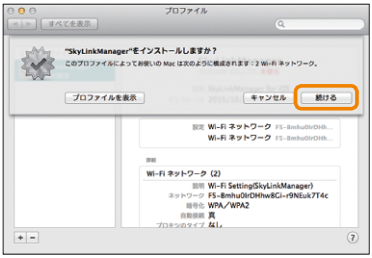
14 ルーターの設定を保存します。



15 **引続き、Wi-Fi簡単プロファイル接続の設定を行います。ルーター設定用のプロファイルをインストールします。「OK」をクリックします。**



16 **プロファイルをインストールします。「続ける」をクリックします。**



MEMO 端末でパスワードロックを設定している場合
ロックを解除します。

17 **未署名のプロファイルの確認です。「インストール」をクリックします。**



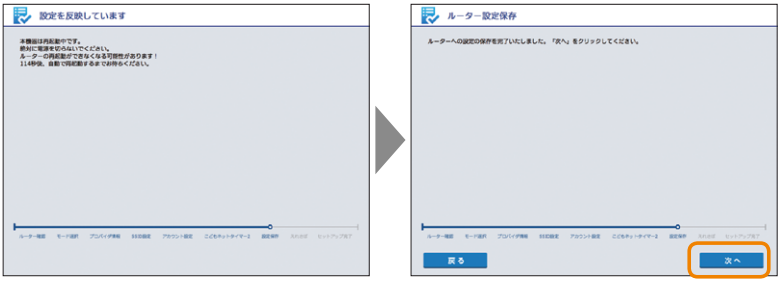
18 インストールが完了しました。



19 プロファイルのインストールが完了しました「次へ」をクリックします。



20 設定の反映をするため、ルーターの再起動が始まります。ルーターへの設定保存が完了後、「次へ」をクリックします。



MEMO

設定の埋め込みができない場合

「困ったときは」をタップしてください。もしくは WEB ブラウザーで「えれさぽ」と検索するかエレコム・ネットワークサポートにお電話ください。

21 サポートサービスのご案内です。「次へ」をクリックします。



22 セットアップが完了しました。「終了」をクリックします。



23 ブラウザーを開きます。



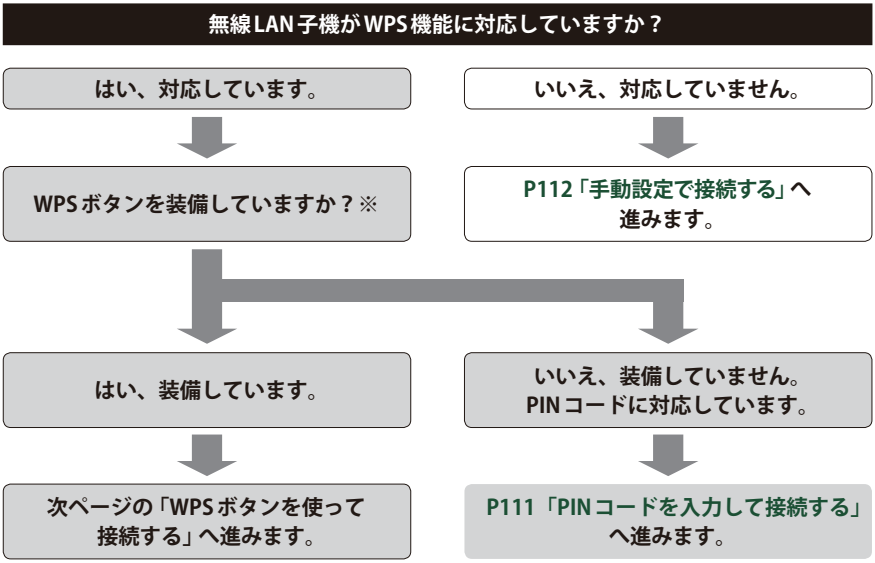
インターネットに接続できた場合、設定完了です。

4 本製品に無線LANで接続する

パソコンの無線LAN子機から本製品を経由してインターネットに接続できるようにします。

はじめにご確認ください

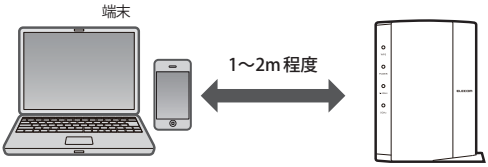
本製品はWPS機能に対応しています。WPS機能に対応する無線LAN子機との組み合わせで簡単に無線LAN機能を設定できます。ボタンを押すだけで設定ができる「プッシュボタン方式」と、用意された数字を入力するだけで設定できる「PINコード方式」の両方に対応しています。
WPS機能に対応していない無線LAN子機から本製品に接続するときは、本製品の設定値を無線LAN子機側に設定することで接続することができます。



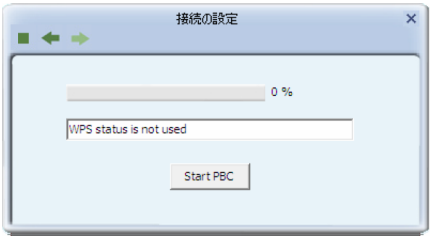
※WPSボタンについて
WPSの「プッシュボタン方式」は、無線LAN子機本体に装備されている「WPSボタン」を押して設定するタイプと、設定ユーティリティー上にある「WPSボタン」アイコンをクリックして設定するタイプがあります。

WPSボタンを使って接続する

1 無線で接続するパソコンを、本製品と確実に通信できる場所に用意します。

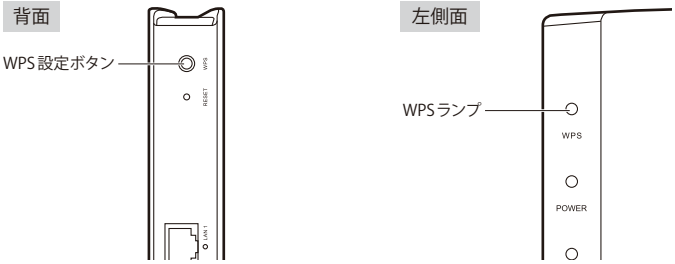


2 無線LAN子機の説明書をお読みになり、無線LAN子機側が「WPS」を実行できるように準備します。



※弊社無線LANアダプターの設定ユーティリティーの画面例

3 本製品の背面にある「WPS 設定ボタン」を2秒以上押して、離します。



- 左側面にあるWPSランプが赤色に点滅し、WPS対応の無線LAN子機の接続を待つ状態になります。WPSランプの点滅中に接続を完了する必要があります。

MEMO
- 赤色に点灯しない場合は、再度押してください。
- 接続が完了するか、一定時間（約2分間）がすぎるとWPSランプは消灯します。

4 **無線LAN子機側のWPS用の「設定ボタン」を指定された時間だけ押します。**

- 本体に設定ボタンがないモデルでは、ユーティリティーの[WPS]ボタンをクリックします。
- ユーティリティーによっては、[PBC]など、表記が異なることがありますので、無線LAN子機の説明書をお読みください。

5 **無線LAN子機側の設定ユーティリティーなどで、本製品に接続できたことを確認します。**

6 **Webブラウザーからお好みのホームページに接続し、正常に表示されることを確認します。**



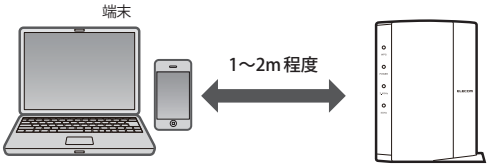
エレコムWebサイト　http://www.elecom.co.jp/

7 **これでWPS機能を使った無線LAN子機の設定は完了です。**

PINコードを入力して接続する

WPS機能のPINコード方式で設定します。無線LAN子機側に設定されたPINコードを本製品に入力して、WPS機能を実行します。無線親機側のPINコードを使用する場合については、無線LAN子機のマニュアルを参照してください。

1 **無線で接続する端末を、本製品と確実に通信できる場所に用意します。**



2 **無線LAN子機の説明書をお読みになり、無線LAN子機のPINコードをメモします。**

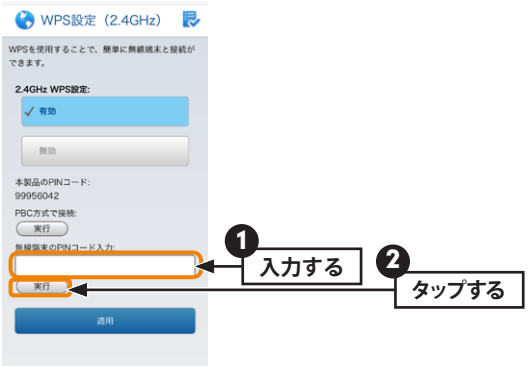
無線LAN子機のPINコード

3 **本製品の設定ユーティリティーを表示します。**

- 設定ユーティリティーの表示方法については、P138「設定ユーティリティー画面を表示する」を参照してください。

4 **詳細設定のメニューリストから［無線設定］→［WPS設定］を選択します。**

5 **［無線端末のPINコード入力］に、無線LAN子機のPINコードを入力し、実行 をタップします。**

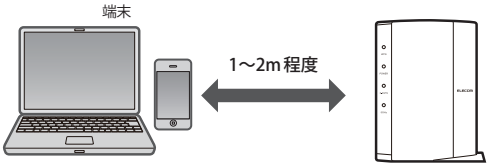


6 **設定後、無線LAN子機を搭載したパソコンからインターネットに**
アクセスするなどして、接続できていることを確認してください。

手動設定で接続する

WPS機能を持たない無線LAN子機の場合は、無線LAN子機側の設定ツールを使って、必要な設定を手動でおこないます。

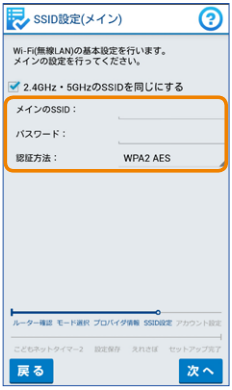
1 **無線で接続する端末を、本製品と確実に通信できる場所に用意します。**



2 **無線LAN子機の設定ユーティリティーを起動します。**

- OS標準の無線LAN機能の場合も、SSIDの一覧を表示させます。

3 **設定ユーティリティーのリスト上に表示されたSSIDの中から、**
ご自身で設定されたメインのSSID名を選択し、パスワードを入力します。
無線LAN子機の設定ユーティリティーにある［暗号化］に関する設定画面を表示します。
（→ P118「暗号化設定」）
無線LAN子機の説明書をお読みになり、
本製品の設定内容を無線LAN子機側に設定します。





6 **設定後、無線LAN経由でインターネットにアクセスするなどして、**
接続できていることを確認してください。

Chapter 3

SkyLink Manager編

1 ルーターの起動モード選択画面について

ルーターモードのほか、本製品をアクセスポイントとして使用する「APモード（無線LANアクセスポイントモード）」、子機として使用する「子機モード（コンバーターモード）」、中継機として使用する「中継器モード（リピーターモード）」を選択することができます。
詳しくはAppendixの各ページをお読みください。ここでは、ルーター選択画面からルーターの起動モード選択画面を表示する方法を説明します。

ルーターの起動モード選択画面を表示する

1 **SkyLink Managerを開きルーター選択画面で、設定を変更したいルーターの「モード切替」をタップします。ログイン画面が表示されますので、ユーザー名とパスワードを入力し、「ログイン」をタップします。**



2 **ルーターの起動モードの選択画面で、変更したいモードをタップします。**



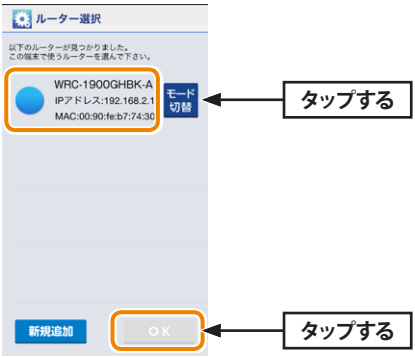
2 SkyLink Managerホーム画面について

本製品の各種機能を設定するには、スマートフォン・タブレットやパソコンから「SkyLinkManager」を使って、本製品とインターネットの接続を完了している必要があります。ここでは、簡単にSkyLink Managerホーム画面を表示する方法を説明します。

SkyLink Managerホーム画面を表示する

1 **SkyLink Managerを起動します。**

2 **設定を変更したいルーターをタップし OK をタップします。**



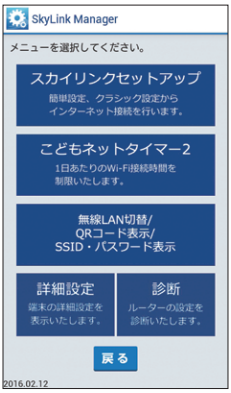
MEMO

設定したいルーターが表示されない場合

スマートフォン・タブレットやパソコンよりも本製品が先に起動していないと、IPアドレスが正しく取得できないため接続できないことがあります。認証画面が表示されない場合は、本製品の電源を入れて、約3分程度待ってから、電源を入れてください。

SkyLink Managerホーム画面の内容

SkyLink Managerホーム画面にある各画面の概要を説明します



メニュー項目	内容
スカイリンクセットアップ	簡単設定、クラシック設定を使用してインターネット初期設定を行うことができるメニューです（→P34）。 画面の指示に従い操作するだけで簡単に接続できます。
こどもネットタイマー2	WEBサイトフィルターで有害サイトからお子様を守り、Wi-Fiゲーム機やスマートフォン、パソコンなどからインターネットへ接続する時間を1日単位で制限することができます。タイマーとスケジュールを同時設定ができますので、お子様のインターネット利用を安心して管理することができるメニューです。（→P103）
無線LAN切替/ QRコード表示/ SSID・パスワード表示	「無線LAN切替」（→P118）では、ルーターを複数台使用している場合に設定対象のルーターへ接続を切り替えます。 2台目以降のスマートフォンやタブレットの設定を簡単に登録できる「QRコード表示」（→P123）を選択するためのメニューです。 「SSID・パスワード表示」（→P131）では、自動で作成したSSID、パスワードや認証方法を確認できます。
詳細設定	本製品の詳細な設定を行うためのメニューです。モード変更（→P141）、無線設定（→P143）、WAN&LAN設定（→P156）、こどもネットタイマー2（→P103）などがあります。
診断	本製品の設定を診断いたします。

3 こどもネットタイマー2

「こどもネットタイマー2」機能の特長および各種設定方法について説明します。

こどもネットタイマー2でできること

「こどもネットタイマー2」機能は、接続されたWi-Fi 機器に対して、有害WEBサイトの閲覧を制限したり、タイマー設定することでWi-Fi機器から本製品へのWi-Fi接続時間を制限することができる機能です。お子様の有害なサイトへのアクセスをブロックしたい場合や、Wi-Fiゲーム機の利用時間を制限したい場合などにお勧めです。

- 予め設定された「おすすめ設定」を選択するだけで、手軽に有害サイトへの閲覧制限や利用時間の設定が可能です。
- 接続時間の制限方法は、1 日の決められた時間のみ接続を許可する「スケジュール設定」と、1 日あたりのWi-Fi 接続時間の上限を設定できる「タイマー設定」の2 種類があります。
- こどもネットタイマーでは出来なかった、タイマー機能とスケジュールを同時に使用することが可能になりました。これにより、「何曜日の何時から何時まで2時間」「月・水・金曜日に2時間」等の細かな設定が可能になりました。
- 機器ごとに接続制限設定が可能です。時間外または累計時間が過ぎた時点でWi-Fi接続ができなくなります。
  ※ 接続する機器によっては、制限された時間を超えてもWi-Fi接続が切断されない場合がありますが、この場合でもインターネットへの接続はできなくなります。
- Wi-Fiゲーム機をはじめスマートフォンやタブレット、パソコンなどのWi-Fi機器にも設定できます。
- AP/中継器/子機モード時はご利用になれません。
- クライアントとの通信環境が悪い場合、正常に接続制限機能が作動しないことがあります。
- 設定を削除したい場合は、Wi-Fi機器側のプロファイルを削除してから本製品側で設定の削除をおこなってください。
- WRC-F1900ACG / WRC-1167GHBK3-A / WRC-F1167ACF2にはWEBサイトフィルターライセンスキーが付属しておりません。本サービスをご利用になる場合はWRC-EX-KNTA1（別売）をお求めください

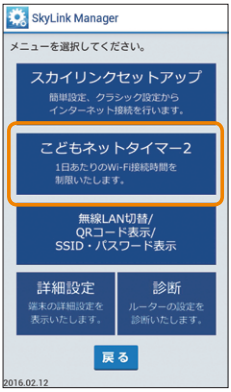
注意

● ニンテンドーDS Liteなど、暗号機能がWEPにしか対応していない機器を接続される場合は、マルチSSIDの設定を行い、接続するSSIDの暗号機能の設定を、あらかじめ「WPA2-AES」から「WEP」に変更してください。（→P146「. 暗号化設定」）

こどもネットタイマー2の設定方法

「こどもネットタイマー2」をセットアップする手順を説明します。

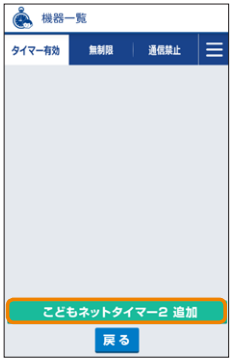
1 「こどもネットタイマー2」をタップします



2 本製品のセットアップを行なった際に設定した管理者の「ユーザー名」、「パスワード」を入力し、「ログイン」をタップします。



3 「こどもネットタイマー2 追加」をタップします。



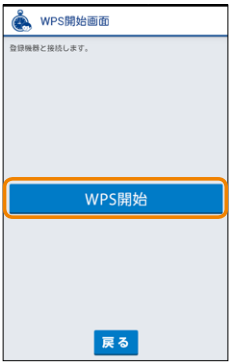
MEMO 以前に作成した設定を変更したい場合は
手順 **6** に移動します。

4 接続方法または接続機器を選択します。



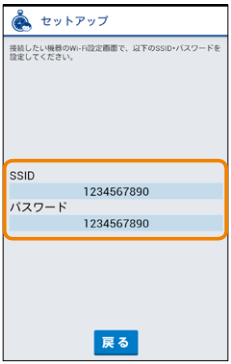
5 **〈Ⓐを選択した場合〉**

マニュアルが表示されますので、内容を確認しながら設定します。
設定が終わると下記画面が表示されます。「WPS開始」をタップします。



〈Ⓑを選択した場合〉

下記画面の「SSID」、「パスワード」を確認しiOS機器のWi-Fi設定から本製品を選び確認したパスワードを入力します。iOSの設定が完了後「戻る」をタップします。



MEMO

iOS機器のWi-Fi設定の場合

iOS機器の「設定」メニューより「Wi-Fi」を選択し、設定したルーターを選び確認したパスワードを入力します。

6 機器一覧画面に戻り、追加された機器をタップします。



7 機器情報が表示されますので必要な項目を設定をし、「保存」をタップして終了します。



❶機器詳細情報

本製品の詳細情報を表示します。機器名称は変更することができます。



❷観覧履歴

観覧したwebサイトの履歴を表示します。



❸おすすめ設定

WEBサイトフィルター・時間管理を1年生～6年生までの各学年向けに設定できます。



❹WEBサイトフィルター設定

WEBサイトフィルターを5段階で設定できます。



❺最大利用時間設定

接続できる時間を設定します。



❻スケジュール設定

利用する開始時間と終了時間を設定します。



❼繰り返し設定

利用する曜日を設定します。



画面の表示 **詳細設定メニューリストから[こどもネットタイマー2]を選択します。**



●設定の内容

機器一覧	Wi-Fi接続されている機器が一覧で表示されます。 それぞれの 編集 ボタンをタップすると個々に設定することができます。
おすすめ設定	おすすめ設定の内容を変更することができます。 １つ１つの設定に対して細かなカスタマイズすることが可能です。
WEBサイト フィルター設定	おすすめフィルター設定の内容を変更することができます。 １つ１つの設定に対して細かなカスタマイズすることが可能です。

機器一覧 画面

Wi-Fi接続されている機器が一覧で表示されます。それぞれの 編集 ボタンをタップすると設定を編集することができます。

画面の表示 **こどもネットタイマー2のメニューリストから[機器一覧]を選択します。**



●表示内容

機器名称	接続しているWi-Fi機器の名称が表示されます。名称は[編集]で変更することもできます。
MACアドレス	接続しているWi-Fi機器のMACアドレスが表示されます。
おすすめ設定	設定されている設定名が表示されます。
WEBサイトフィルター	設定されている設定名が表示されます。
残り時間	1日に接続できる時間のうち、残り時間を表示します。
タイマー	接続可能な時間を表示します。
スケジュール	接続可能な時間帯を表示します。
繰り返し	繰り返す曜日が表示されます。

機器の編集

画面の表示　**[機器一覧]の左にあるを 編集 タップします。**



MEMO

設定を変更した場合

設定を変更した場合は、必ず 適用 をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は 戻る をクリックし画面のメッセージに従ってください。

●設定の内容

機器名称	接続しているWi-Fi機器の名称が表示されます。名称は変更することもできます。
おすすめ設定	予め設定された設定をレベル別に選択できます。 Level1～5まで用意されています。
通信禁止	通信を禁止する場合にタップします。
WEBサイトフィルター	WEBサイトフィルターの有効/無効を設定します。 有効の場合は、任意の設定を選択します。
タイマー	タイマーの有効/無効を設定します。 有効の場合は、１日で接続可能な時間を設定します。
スケジュール	スケジュールの有効/無効を設定します。 有効の場合は、１日で接続可能な時間帯を設定します。
繰り返し	設定を実行する曜日を設定します。

おすすめ設定 画面

画面の表示 **こどもネットタイマー2のメニューリストから[おすすめ設定]を選択します。**



●表示内容

タイトル	おすすめ設定の名称が表示されます。名称は[編集]で変更することもできます。
WEBサイトフィルター	設定されている設定名が表示されます。
タイマー	接続可能な時間を表示します。
スケジュール	接続可能な時間帯を表示します。
繰り返し	繰り返す曜日が表示されます。

おすすめ設定の編集

画面の表示 [おすすめ設定]の左にあるを 編集 タップします。



MEMO **設定を変更した場合**

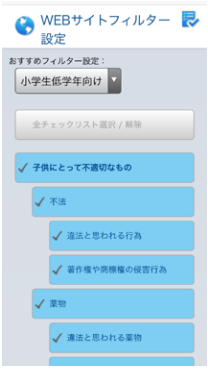
設定を変更した場合は、必ず 適用 をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は 戻る をクリックし画面のメッセージに従ってください。

●設定の内容

おすすめ設定名称	おすすめ設定の名称が表示されます。名称は変更することもできます。
WEBサイトフィルター	WEBサイトフィルターの有効/無効を設定します。 有効の場合は、任意の設定を選択します。
タイマー	タイマーの有効/無効を設定します。 有効の場合は、1日で接続可能な時間を設定します。
スケジュール	スケジュールの有効/無効を設定します。 有効の場合は、1日で接続可能な時間帯を設定します。
繰り返し	設定を実行する曜日を設定します。

WEBサイトフィルター設定 画面

画面の表示 **こどもネットタイマー2のメニューリストから［WEBサイトフィルター設定］を選択します。**



MEMO **設定を変更した場合**

設定を変更した場合は、必ず 適用 をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は 戻る をクリックし画面のメッセージに従ってください。

●設定の内容

おすすめフィルター設定	おすすめフィルター設定の名称が表示されます。設定を変更したい項目を選択します。
チェックリスト	フィルターをかけたい項目にチェックをいれると、関係するWEBサイトにアクセスすることをブロックすることができます。

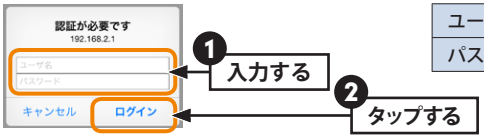
こどもネットタイマー2の対象となるWi-Fi機器の登録

はじめて、こどもネットタイマー2を設定するときは、Wi-Fi機器を登録する必要があります。
あらかじめSkyLink Managerの「こどもネットタイマー2」より登録ください。

●Wi-Fi機器がWPSに対応している場合

❶ SkyLink Managerの「こどもネットタイマー2」をタップします。
ユーザー名とパスワードを入力します。



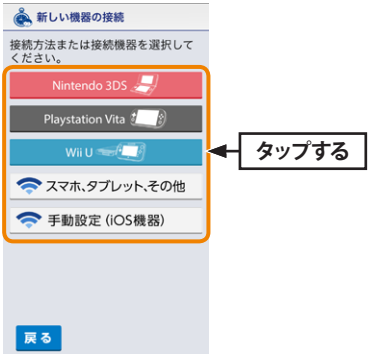


ユーザー名	設定したユーザー名
パスワード	設定したパスワード

❷ 〈こどもネットタイマー2〉画面で こどもネットタイマー2 追加 をタップします。



❸ 任意の接続方法または接続機器を選択し、それぞれの手順に沿って設定してください。



❹ 正常に接続できると、接続されたWi-Fi機器が「無制限」の一覧に追加されます。



MEMO

Wi-Fi機器がWPSに対応していない場合

Wi-Fi機器の説明書をお読みになり、SSIDおよび暗号キーを手動で設定してください。

- 本製品のSSIDと暗号キーは「手動設定（iOS機器）」をタップすると表示されます。



4 無線LAN切替/QRコード表示/SSID・パスワード表示

無線LAN切替の設定方法

複数台ルーターがある場合や端末の入れ替え、複数の端末で管理する際に、対象のルーターからSSID名、SSIDパスワード情報を簡単に端末へ保存することができます。

1 **設定を変更したいルーターをタップし、「OK」をタップします。**



MEMO

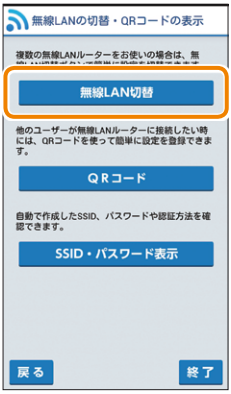
設定したいルーターが表示されない場合

スマートフォン・タブレットやパソコンよりも本製品が先に起動していないと、IPアドレスが正しく取得できないため接続できないことがあります。認証画面が表示されない場合は、本製品の電源を入れて、約3分程度待ってから、電源を入れてください。

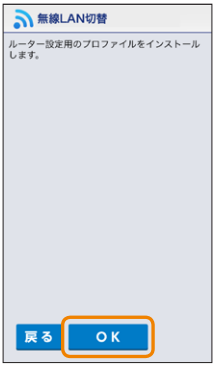
2 **SkyLink Managerホーム画面で「無線LAN切替/QRコード表示/SSID・パスワード表示」をタップします。**



3 **無線LANの切替、QRコードの表示画面で「無線LAN切替」をタップします。**



4 **ルーター設定用のプロファイルをインストールします。**
「OK」をタップします。



MEMO

iOS8.x～iOS9.1の場合、以下の作業が必要となります

未署名のプロファイルの確認をし、「インストール」をタップします。インストール完了後、「完了」をタップします。



MEMO

iOS9.2以降の場合、以下の作業が必要となります

未署名のプロファイルの確認をし、「インストール」をタップします。インストール完了後、「完了」をタップします。「次へ」→「開く」をタップし、SkyLink Managerを起動します。



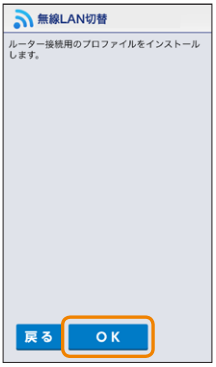
5 **SkyLink Managerでページを開きます。**
「開く」をタップします。



6 **ルーター設定用のプロファイルをインストールします。「次へ」をタップします。**
ルーターのWPSボタンを5秒押し、ルーターを検出します。



7 ルーターの検出が完了します。「OK」をタップします。



MEMO

iOS8.x～iOS9.1の場合、以下の作業が必要となります

ルーター設定用のプロファイルをインストールします。「インストール」をタップします。インストール完了後、「完了」をタップします。



iOS9.2以降の場合、以下の作業が必要となります

未署名のプロファイルの確認をし、「インストール」をタップします。インストール完了後、「完了」をタップします。「次へ」→「開く」をタップし、SkyLink Managerを起動します。



8 プロファイルのインストールを完了します。

「次へ」をタップし、「終了」タップします。



9 設定中の機種名にチェックを入れ、「OK」をタップします。



10 ブラウザーを開きます。



インターネットに接続できた場合、設定完了です。

QRコード表示での設定方法

QRコードを読み込んで、2台目以降のスマートフォンやタブレットの設定を簡単に登録する機能です。

※電波干渉を避けるため、Bluetooth機能をオフにすることを推奨します。

Android編

Android2.3以降、カメラ機能付きモデルでの手順です。

1台目の操作手順

1 端末のホーム画面で［SkyLink Manager］アイコンをタップします。



2 メニューから「無線LAN切替/QRコード表示/SSID・パスワード表示」をタップします。

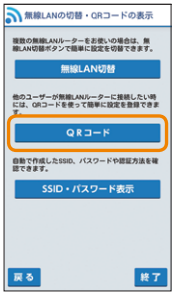


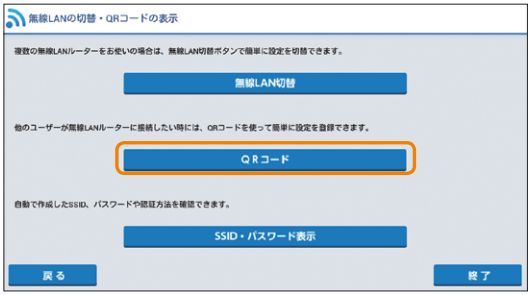
スマートフォン画面



タブレット画面

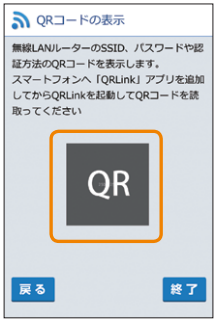
3 次に「QRコード」をタップします。

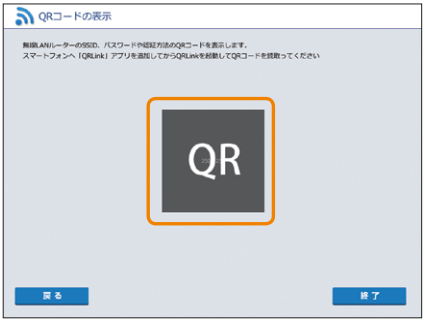




スマートフォン画面　タブレット画面

4 画面にQRコードが表示されます。





スマートフォン画面　タブレット画面

2台目の操作手順

5 「Google Playストア」で［QR link］を検索し、アプリをインストールします。

6 端末のホーム画面で［QR link］アイコンをタップします。



7 ［QRコード読み取り］をタップします。



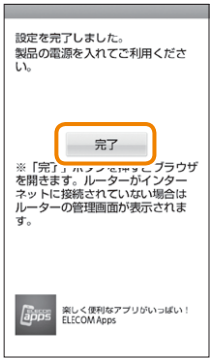
8 手順 **4** で表示したQRコードを読み取ります。



9 ［次へ進む］をタップします。



10 ［完了］をタップします。



11 アプリの画面に戻ります。［完了］をタップします。

12 これでAndroid端末から本製品への接続作業は完了です。

MEMO **本製品からインターネットに接続する設定が完了していない場合**
ユーザー名、パスワードを入力する画面に移動します。

iOS編（iPhone/iPad/iPod touch）

iOS4.0以降、カメラ機能付きモデルでの手順です。

1台目の操作手順

1 端末のホーム画面で［SkyLink Manager］アイコンをタップします。



2 メニューから「無線LAN切替/QRコード表示/SSID・パスワード表示」をタップします。

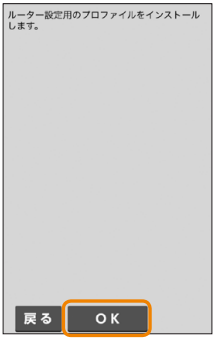


スマートフォン画面



タブレット画面

3 ルーター設定用のプロファイルをインストールします。「OK」をタップします。



スマートフォン画面



タブレット画面

4 「インストール」をタップします。



スマートフォン画面



タブレット画面

MEMO 「端末でパスワードロックを設定している場合
ロックを解除します。

5 **未署名のプロファイルの確認です。「インストール」をタップし「完了」をタップ。**
プロファイルのインストールが完了しましたら、「次へ」をタップします。

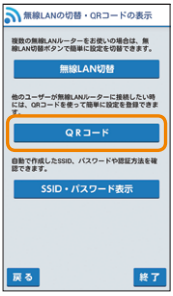


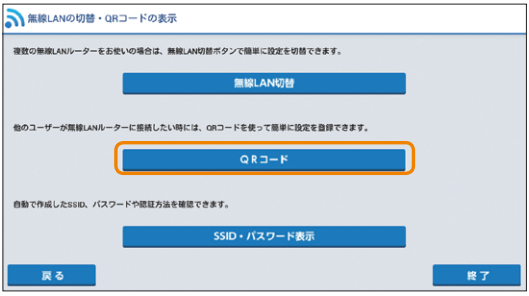
スマートフォン画面



タブレット画面

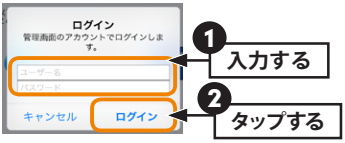
6 **次に「QRコード」をタップします。**



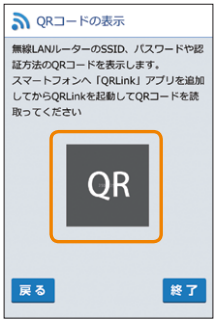


スマートフォン画面　タブレット画面

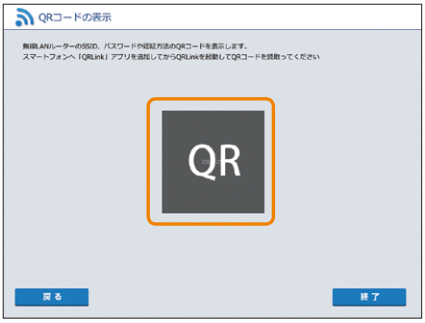
・クラシック設定でセットアップした場合はログイン画面が表示されますので、「ユーザー名」と「パスワード」を入力しログインしてください。



7 画面にQRコードが表示されます。



スマートフォン画面



タブレット画面

2台目の操作手順

8 「APP Store」で［QR link］を検索し、アプリをインストールします。

9 端末のホーム画面で［QR link］アイコンをタップします。



10 ［QRコード読み取り］をタップします。



11 手順 **7** で表示したQRコードを読み取ります。



12 [インストール]をタップし、さらに[インストール]をタップします。



MEMO 「端末でパスワードロックを設定している場合
ロックを解除します。

13 [完了]をタップします。



14 アプリの画面に戻ります。[完了]をタップします。

15 これでiPhone等から本製品への接続作業は完了です。

MEMO **本製品からインターネットに接続する設定が完了していない場合**
ユーザー名、パスワードを入力する画面に移動します。

SSID・パスワードの表示方法

「簡単設定」や「かんたんSSID」を使って、自動で作成したSSID、パスワードや認証方法を確認できます。

1 SSIDやパスワードを確認したいルーターをタップし、「OK」をタップします。

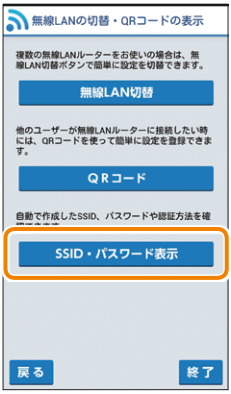


MEMO **確認したいルーターが表示されない場合**
スマートフォン・タブレットやパソコンよりも本製品が先に起動していないと、IPアドレスが正しく取得できないため接続できないことがあります。認証画面が表示されない場合は、本製品の電源を入れて、約3分程度待ってから、電源を入れてください。

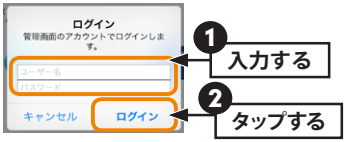
2 SkyLink Managerホーム画面で「無線LAN切替/QRコード表示/SSID・パスワード表示」をタップします。



3 無線LANの切替・QRコードの表示画面で「SSID・パスワード表示」をタップします。



・クラシック設定でセットアップした場合はログイン画面が表示されますので、「ユーザー名」と「パスワード」を入力しログインしてください。



4 SSID・パスワード確認後、「終了」をタップします。



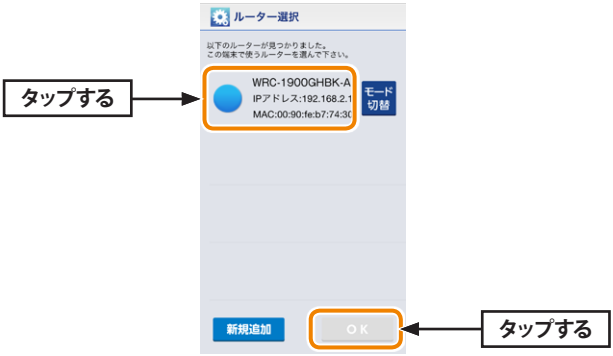
5 設定ユーティリティー(詳細設定)について

本製品の各種機能を設定するには、スマートフォン・タブレットやパソコンから「SkyLink Manager」を使って、本製品とインターネットの接続を完了している必要があります。ここでは、簡単にSkyLink Managerホーム画面を表示する方法を説明します。

設定ユーティリティー(詳細設定)を表示する

1 SkyLinkManagerを起動します。

2 設定を変更したいルーターをタップし OK をタップします。

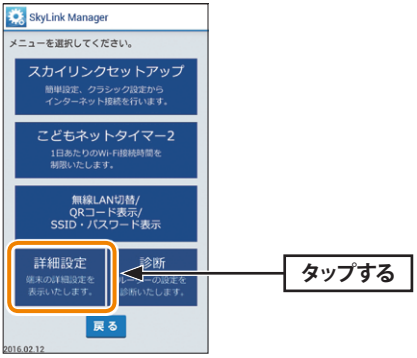


MEMO

設定したいルーターが表示されない場合

スマートフォン・タブレットやパソコンよりも本製品が先に起動していないと、IPアドレスが正しく取得できないため接続できないことがあります。認証画面が表示されない場合は、本製品の電源を入れて、約3分程度待ってから、電源を入れてください。

3 **詳細設定をタップしユーザー名とパスワードを入力し、ログインをタップします。**





ユーザー名	設定したユーザー名
パスワード	設定したパスワード

- 本製品の設定ユーティリティーが表示されます。
- このあとは、必要に応じて該当の項目をお読みください。

※簡単設定でセットアップした場合、詳細設定はできません。クラシック設定より設定完了後、「詳細設定」のボタンが有効となります。

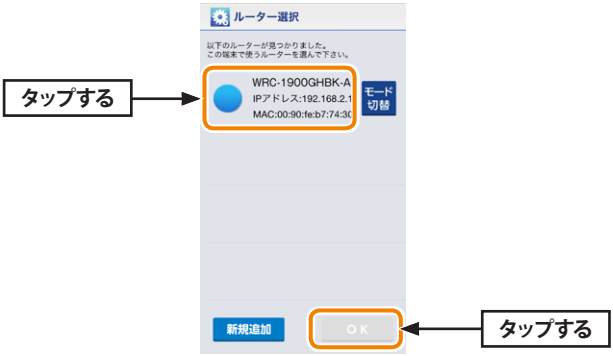
6 診断について

本機能は、ルーターとの設定ができない場合にカスタマーサポートが設定の完了まで誘導を行うための情報としてご利用いただくためのものとなります。
※簡単設定でセットアップした場合はご利用できません。

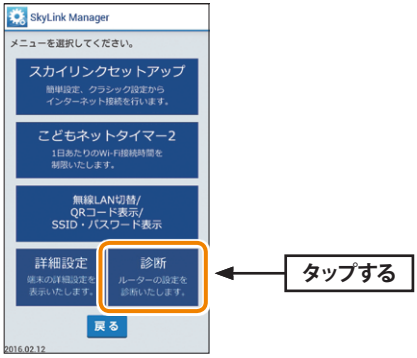
本製品の設定を診断する

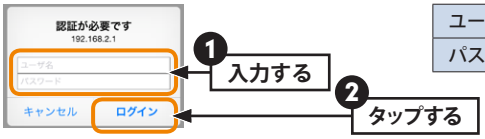
1 SkyLinkManagerを起動します。

2 設定を診断したいルーターをタップし OK をタップします。



3 **診断をタップしユーザー名とパスワードを入力し、ログインをタップします。**





ユーザー名	設定したユーザー名
パスワード	設定したパスワード

※簡単設定でセットアップした場合、診断はできません。クラシック設定より設定完了後、「診断」のボタンが有効となります。

MEMO

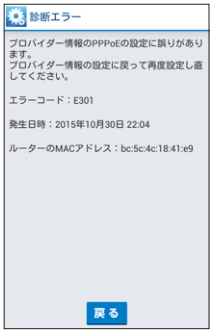
診断したいルーターが表示されない場合

スマートフォン・タブレットやパソコンよりも本製品が先に起動していないと、IPアドレスが正しく取得できないため接続できないことがあります。認証画面が表示されない場合は、本製品の電源を入れて、約3分程度待ってから、電源を入れてください。

- SkyLink Managerの作業が終了時の「ルーター設定保存」まで完了ができない場合は表示することができません。
- 一度診断が保守されると次回エラーが発生するまで前回値が保持されます。

4 **問題が発生している場合エラーの内容およびエラーコードが表示されますので、その内容に沿って設定をしなおしてください。**

（参考）



Chapter 4

詳細設定編

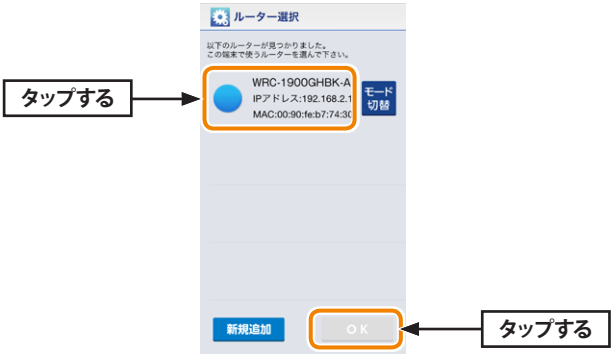
1 設定ユーティリティー画面について

本製品の各種機能を設定するには、スマートフォン・タブレットやパソコンから「SkyLinkManager」を使って、本製品とインターネットの接続を完了している必要があります。ここでは、簡単にSkyLink Managerホーム画面を表示する方法を説明します。

設定ユーティリティー画面を表示する

1 SkyLinkManagerを起動します。

2 設定を変更したいルーターをタップし OK をタップします。

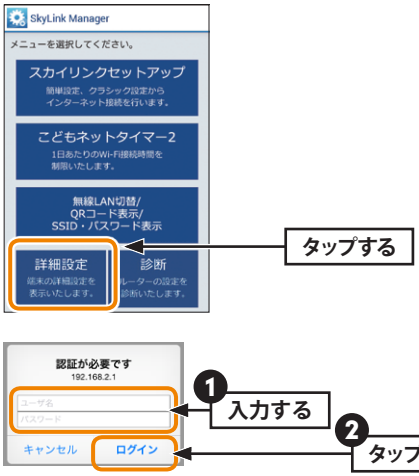


MEMO

設定したいルーターが表示されない場合

スマートフォン・タブレットやパソコンよりも本製品が先に起動していないと、IPアドレスが正しく取得できないため接続できないことがあります。認証画面が表示されない場合は、本製品の電源を入れて、約3分程度待ってから、電源を入れてください。

3 **詳細設定をタップしユーザー名とパスワードを入力し、ログインをタップします。**



ユーザー名	設定したユーザー名
パスワード	設定したパスワード

- 本製品の設定ユーティリティーが表示されます。
- このあとは、必要に応じて該当の項目をお読みください。

※簡単設定でセットアップした場合、詳細設定はできません。クラシック設定より設定完了後、「詳細設定」のボタンが有効となります。

設定ユーティリティー画面の内容

設定ユーティリティーにある各画面の概要を説明します。

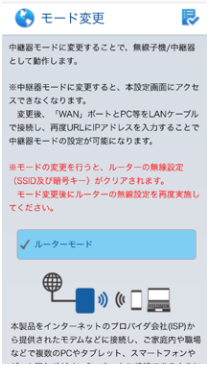


メニュー項目	内容
モード変更	ルーター/APモードのほか、本製品を子機として使用することができる「子機モード（コンバーターモード）」中継器として使用することができる「中継器モード（リピーターモード）」を選択するための画面です（→P141）。
無線設定	無線LANに関する、さまざまな設定をするメニューです。2.4GHz帯と5GHz帯のそれぞれに基本設定（→P144・P145）、暗号化設定（→P146）、WPS設定（→P153）、があります。
WAN & LAN設定	有線LAN、WANの設定をします。LAN設定（→P156）、WAN設定（→P159）があります。
こどもネットタイマー2	WEBサイトフィルターで有害サイトからお子様を守り、Wi-Fiゲーム機やスマートフォン、パソコンなどからインターネットへ接続する時間を1日単位で制限することができます。タイマーとスケジュールを同時設定ができますので、お子様のインターネット利用を安心して管理することができるメニューです。（→P103）
LED省電力設定	本製品のランプを消灯して消費電力を抑える「LED省電力モード」を選択できます。［LED省電力機能］で「有効」を選択すると、「LED省電力モード」になります。（→P164）
ファイアウォール設定	本製品にファイアウォール機能を設定できます。アクセスコントロール（→P165）、ポートフォワーディング（→P167）、URLフィルタリング（→P169）、DMZ（→P170）があります。
QoS設定	全体の帯域のうち、特定のサービスに一定の帯域を確保できる「QoS」機能を設定できます（→P172）。
システム設定	本製品を管理するためのメニューです。ステータス（→P174）、ファームウェア更新（→P175）、設定保存と読込（→P183）、パスワード設定（→P183）があります。

2 モード変更

ルーターモードのほか、本製品をアクセスポイントとして使用する「APモード（無線LANアクセスポイントモード）」、子機として使用する「子機モード（コンバーターモード）」、中継機として使用する「中継器モード（リピーターモード）」を選択することができます。
詳しくはAppendixの各ページをお読みください。

詳細設定のメニューリストから［モード変更］を選択します。



APモードへの変更

❶［SkyLink Managerを開き、ルーター選択画面で、設定を変更したいルーターの「モード切替」をタップします。ログイン画面が表示されますので、ユーザー名とパスワードを入力し、ログインをタップします。
❷ルーターの起動モードの選択画面で、「APモード」をタップします。
❸メインのSSIDの設定を行います。SSID名、パスワードを記入して「次へ」をタップします。
❹ゲストのSSIDの設定を行います。SSID名、パスワードを記入して「次へ」をタップします。
❺管理者アカウントの設定を行います。ユーザー名、パスワードを記入し、「次へ」をタップします。
❻登録内容を確認します。問題がなければ「次へ」をタップします。
・「ルーターに接続完了いたしました」と表示されたら変更完了です。

子機モードへの変更

❶[SkyLink Manager]を開き、ルーター選択画面で、設定を変更したいルーターの「モード切替」を ログイン タップします。ログイン画面が表示されますので、ユーザー名とパスワードを入力し、をタップします。
❷ルーターの起動モードの選択画面で、「子機モード」をタップします。
❸SSID選択画面で、接続したい親機のSSIDをタップします。
❹LANのSSIDの設定を行います。親機のパスワードを入力し、「次へ」をタップします
❺管理者アカウントの設定を行います。ユーザー名、パスワードを記入し、「次へ」をタップします。
❻登録内容を確認します。問題がなければ「次へ」をタップします。
・「ルーターに接続完了いたしました」と表示されたら変更完了です。

中継器モードへの変更

❶[SkyLink Manager]を開き、ルーター選択画面で、設定を変更したいルーターの「モード切替」を ログイン タップします。ログイン画面が表示されますので、ユーザー名とパスワードを入力し、をタップします。
❷ルーターの起動モードの選択画面で、「中継器モード」をタップします。
❸SSID選択画面で、接続したい親機のSSIDをタップします。
❹LANのSSIDの設定を行います。親機のパスワードを入力し、「次へ」をタップします。
❺管理者アカウントの設定を行います。ユーザー名、パスワードを記入し、「次へ」をタップします。
❻登録内容を確認します。問題がなければ「次へ」をタップします。
・「ルーターに接続完了いたしました」と表示されたら変更完了です。

3 無線設定

本製品の無線LAN機能を設定します。

無線設定

無線LANの有効/無効を2.4GHz帯(11n/g/b)と5GHz帯(11ac/an)※の設定ができます。



※WRC-300FEBK2-A/WRC600GHBK-Aでは5GHzの設定は表示されません。

●設定の内容

2.4GHz無線機能	2.4GHz帯を使用する11n/g/b規格の無線LAN機能を有効にするか無効にするかを選択できます。
5GHz無線機能	5GHz帯を使用する11ac/an規格の無線LAN機能を有効にするか無効にするかを選択できます。

基本設定（2.4GHz帯[11n/g/b]の場合）

MEMO 5GHz帯[11ac]の設定については、P145「. 基本設定（5GHz帯[11ac/11an]の場合）」をお読みください。

画面の表示 **無線設定のメニューリストから[基本設定]を選択します。**



MEMO **設定を変更した場合**

設定を変更した場合は、必ず 適用 をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は 戻る をクリックし画面のメッセージに従ってください。

●設定の内容

2.4G SSID	無線LANで使用するSSIDを入力します。
チャンネル幅	11n規格でのチャンネル幅を設定します。11n対応の無線クライアントと接続する場合、「Auto 20/40MHz」に設定することで伝送速度を速くすることができます。ただし、他の無線LANとの干渉などによっては、伝送速度が変わらない場合もあります。
チャンネル	使用するチャンネルを選択します。Autoまたは1～13chの中から選択します。チャンネルの異なる複数の無線機器を使用する場合は5チャンネル以上離してください。Autoを選択すると、自動でチャンネルが設定されます。（例）1ch/6ch/11ch
SSID ステルス機能	「無効」の場合は、無線LAN子機側の設定ユーティリティーなどから本製品に設定したSSIDを確認することができます。「有効」にした場合は、無線LAN子機側の設定ユーティリティーなどで、本製品のSSIDを表示できなくなります。不正アクセスを防ぐためや、SSIDを第三者に見せたくない場合などに「有効」にします。（初期値：無効）

基本設定（5GHz帯[11ac/11an]の場合）

MEMO 2.4GHz帯[11n/g/b]の設定については、P144「. 基本設定（2.4GHz帯[11n/g/b]の場合）」をお読みください。

画面の表示 **無線設定のメニューリストから[基本設定]を選択します。**



MEMO **設定を変更した場合**

設定を変更した場合は、必ず 適用 をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は 戻る をクリックし画面のメッセージに従ってください。

●設定の内容

5G SSID	無線LANで使用するSSIDを入力します。
チャンネル幅	11ac規格でのチャンネル幅を設定します。11ac対応の無線クライアントと接続する場合、「Auto 80/40/20MHz」に設定することで伝送速度を速くすることができます。ただし、他の無線LANとの干渉などによっては、伝送速度が変わらない場合もあります。
チャンネル	以下の中から、使用するチャンネルを選択します。 Auto、ch 36、40、44、48、52、56、60、64、100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140 ※「ch 132」と「ch 136」では80MHzは使用できません。「ch 140」では80/40MHzは使用できません。
SSIDステルス機能	「無効」の場合は、無線LAN子機側の設定ユーティリティーなどから本製品に設定したSSIDを確認することができます。「有効」にした場合は、無線LAN子機側の設定ユーティリティーなどで、本製品のSSIDを表示できなくなります。不正アクセスを防ぐためや、SSIDを第三者に見せたくない場合などに「有効」にします。（初期値：無効）

暗号化設定

無線LANで使用するデータの暗号化など、セキュリティーの設定方法について説明します。

画面の表示 **無線設定のメニューリストから[暗号化設定]を選択します。**



MEMO **設定を変更した場合**

設定を変更した場合は、必ず 適用 をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は 戻る をクリックし画面のメッセージに従ってください。

●本製品で設定可能な暗号化セキュリティー機能

WPAプレシェアードキー	データの暗号化だけでなく認証機能も含まれた二重のセキュリティー機能です。WEPよりも高度な暗号化方式で、パソコンを使う無線LANのセキュリティー機能の主流となっています。 本製品では、WPA2-PSK（AES）が使用できます。
WEP	無線LANの普及期からある暗号化方式です。本製品は64bitと128bitの2種類の暗号強度が選択できます。ご利用の無線LAN環境で「WPAプレシェアードキー」が使用可能な場合は、そちらを使用することをお勧めします。 ※ WEPにしか対応していない携帯用ゲーム機のWi-Fi接続や「こどもネットタイマー2」において、WEPによる暗号化機能を利用する場合は、こちらをご使用ください。

WPA-PSK の設定

WPA プレシェアードキー（WPA-PSK）を使ってセキュリティー設定をします。WPA2-PSKは、小規模なネットワークでも安全度の高いセキュリティーを簡単に実現できます。設定にあたっては、あらかじめ「共有キー」を決めておいてください。

注 意

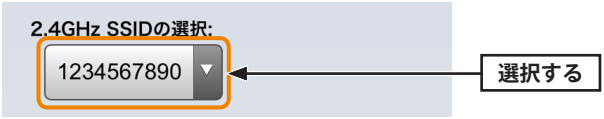
本製品および本製品に接続する、すべての無線LAN子機は、無線LANに関する各項目の設定値が同一になっている必要があります。設定が一部でも異なっていると無線LAN子機から本製品にアクセスすることはできません。

画面の表示

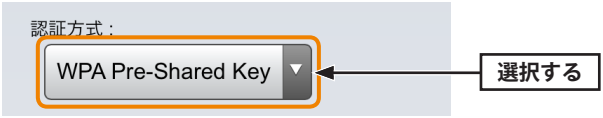
無線設定のメニューリストから［暗号化設定］を選択します。



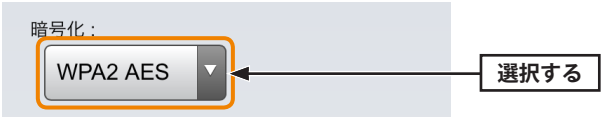
1 **［SSIDの選択］で、セキュリティー設定をする「SSID」を選択します。**



2 ［認証方式］で、「WPA Pre-Shared Key」を選択します。



3 ［暗号方式］で、暗号化の種別を選択します。



MEMO ご使用になる無線子機が対応している種別を選択します。本製品はWPA-PSKの場合は「TKIP」のみになります。

WPA2（AES）	WPA2-PSKのうち暗号化形式に「AES」を使用します。
WPA（TKIP）	WPA-PSKのうち暗号化形式に「TKIP」を使用します。本製品はWPA-PSKについては「AES」を選択できません。
WPA2 Mixed	無線子機にWPA-PSK（「AES」または「TKIP」）とWPA2-PSKが混在している場合でも、この項目を選択しておくといずれの無線子機とも接続できます。また、無線子機がすべて「WPA2-PSK（TKIP）」の場合も、こちらを選択します。

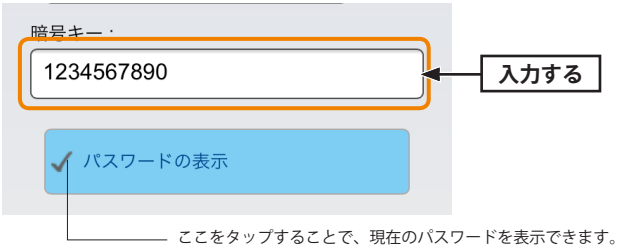
4 ［キーの種類］で暗号化キーの入力形式を選択します。



パスフレーズ（8～63文字）	半角英数字（8～63文字）を使用できます。
Hex（64文字）	16進数64文字（固定）を使用できます。

※16進数とは、半角英数字の0～9、a～fを組み合わせた文字列です。

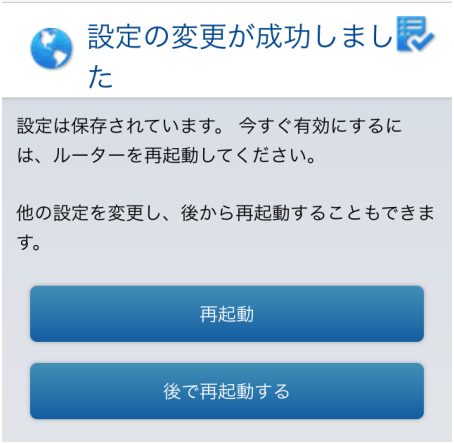
5 **[暗号キー]に、手順 4 で選択した入力形式で文字列を入力します。**



6 **すべての設定が終われば 適用 をクリックします。**



7 **「設定の変更が成功しました。」と表示されます。**



●他の設定を続ける場合→ 後で再起動する をタップします。引き続き他の項目を設定します。

●変更した設定を保存して有効にする場合→ 再起動 をクリックし、手順 8 へ進みます。

8 **待ち時間が表示され、しばらくするとワイヤレスネットワークを選択する画面が表示されますので、任意のSSIDを選択してください。**

9 **これで本製品のセキュリティー設定は完了です。同じ設定を無線LAN子機側にも設定してください。**

• 無線LAN子機側の設定方法は、無線LAN子機のマニュアルをお読みください。

WEPの設定

無線通信の暗号化セキュリティーに「WEP」を使用します。
ニンテンドーDS Liteなど WEPにしか対応していない機器を接続される場合は、こちらをご使用ください。

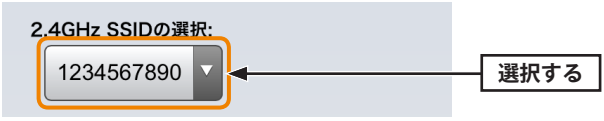
注意

本製品および本製品に接続する、すべての無線LAN子機は、無線LANに関する各項目の設定値が同一になっている必要があります。設定が一部でも異なっていると無線LAN子機から本製品にアクセスすることはできません。

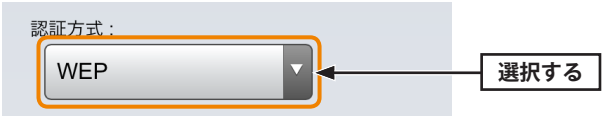
画面の表示 **無線設定のメニューリストから［暗号化設定］を選択します。**



1 **［SSIDの選択］で、セキュリティー設定をする「SSID」を選択します。**



2 **[認証方式]で、「WEP」を選択します。**

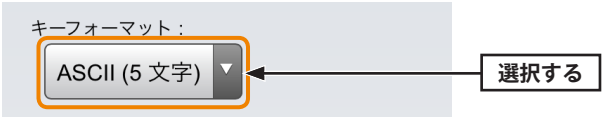


3 **[キー長]で、bit数を選択します。通常は128bitを選択します。**



MEMO ご使用になる無線子機が64bitにしか対応していない場合などは、64bitを選択します。ご使用になる無線子機に1 台でも64bit にしか対応していないものがある場合は、64bit しか使用できません。なお、64bitはセキュリティー性が低くお勧めできませんので、なるべく使用しないでください。

4 **[キーフォーマット]で暗号化キーの入力形式を選択します。**

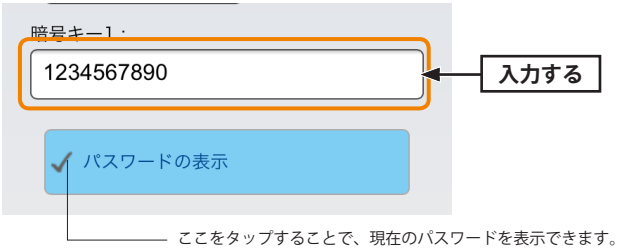


• ここで選択した形式の文字列で暗号化キーを設定します。

ASCII (5 文字)	キー長で64bitを選択した場合です。[暗号化キー]に、半角英数字5 文字を入力します。
ASCII (13 文字)	キー長で128bitを選択した場合です。[暗号化キー]に、半角英数字13 文字を入力します。
Hex (10 文字)	キー長で64bitを選択した場合です。[暗号化キー]に、16 進数10 文字を入力します。
Hex (26 文字)	1 キー長で128bitを選択した場合です。[暗号化キー]に、16 進数26 文字を入力します。

※16進数とは、半角英数字の0～9、a～fを組み合わせた文字列です。

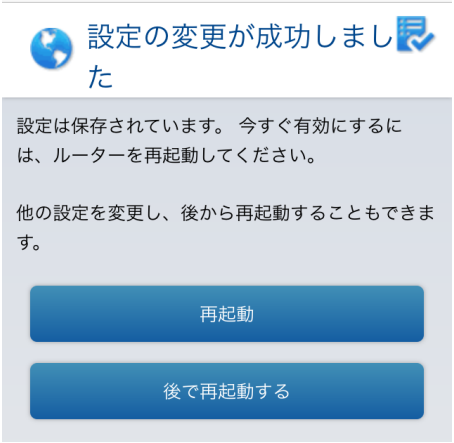
5 手順 **4** で選択した文字入力形式で、［暗号キー］に文字列を入力します。



6 すべての設定が終われば、適用 をクリックします。



7 「設定の変更が成功しました。」と表示されます。



●他の設定を続ける場合→ 後で再起動する をタップします。引き続き他の項目を設定します。
●変更した設定を保存して有効にする場合→ 再起動 をクリックし、手順 **8** へ進みます。

8 **待ち時間が表示され、しばらくするとワイヤレスネットワークを選択する画面が表示されますので、任意のSSIDを選択してください。**

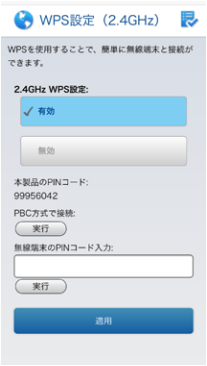
9 **これで本製品のセキュリティー設定は完了です。同じ設定を無線LAN子機側にも設定してください。**

・無線LAN子機側の設定方法は、無線LAN子機のマニュアルをお読みください。

WPS設定

WPS（Wi-Fi Protected Setup）機能の設定をします。※

画面の表示 **無線設定のメニューリストから［WPS設定］を選択します。**



MEMO **設定を変更した場合**

設定を変更した場合は、必ず［適用］をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は［戻る］をクリックし画面のメッセージに従ってください。

●設定の内容

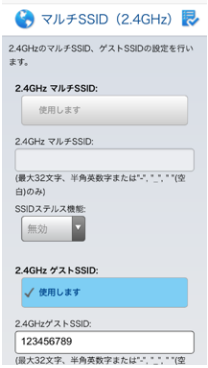
WPSの無効	WPS機能を無効にする場合にチェックします。（初期値：有効）
本製品のPINコード	本製品のPINコードを表示します。
PBC方式で接続	［実行］をクリックすることで、WPS機能を実行できます。本製品の本体に装備された「WPS設定ボタン」を押すのと同じことです。
無線端末のPINコード入力	本製品側で無線LAN子機のPINコードにあわせる場合に、ここに無線LAN子機側のPINコードを入力し、［実行］をクリックします。

※マルチSSIDにて追加したSSIDについてはWPS機能を利用した接続に対応しておりません。

マルチSSID

マルチSSID、ゲストSSIDの設定をします。

画面の表示 **無線設定のメニューリストから[マルチSSID]を選択します。**



MEMO **設定を変更した場合**

設定を変更した場合は、必ず 適用 をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は 戻る をクリックし画面のメッセージに従ってください。

●設定の内容

2.4GHz マルチSSID/5GHz※マルチSSID	「マルチSSIDを使用します」をタップすると使用可能になります。
2.4GHz マルチSSID/5GHz※マルチSSID	無線LANで使用するSSIDを入力します。
SSID ステルス機能	「無効」の場合は、無線LAN子機側の設定ユーティリティーなどから本製品に設定したSSIDを確認することができます。「有効」にした場合は、無線LAN子機側の設定ユーティリティーなどで、本製品のSSIDを表示できなくなります。不正アクセスを防ぐためや、SSIDを第三者に見せたくない場合などに「有効」にします。（初期値：無効）
2.4GHz ゲストSSID/5GHz※ゲストSSID	「ゲストSSIDを使用します」をタップすると使用可能になります。
2.4GHz ゲストSSID/5GHz※ゲストSSID	無線LANで使用するSSIDを入力します。
SSID ステルス機能	「無効」の場合は、無線LAN子機側の設定ユーティリティーなどから本製品に設定したSSIDを確認することができます。「有効」にした場合は、無線LAN子機側の設定ユーティリティーなどで、本製品のSSIDを表示できなくなります。不正アクセスを防ぐためや、SSIDを第三者に見せたくない場合などに「有効」にします。（初期値：無効）

※WRC-300FEBK2-A/WRC-600GHBK-Aは、2.4GHz帯（11n/g/b）専用です。5GHzマルチSSID・5GHzゲストSSIDの設定はありません。

無線出力設定

送信ビームフォーミングやひかりTVモード、無線LAN出力の設定をします。

画面の表示 **無線設定のメニューリストから[無線出力設定]を選択します。**



MEMO **設定を変更した場合**

設定を変更した場合は、必ず 適用 をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は 戻る をクリックし画面のメッセージに従ってください。

●設定の内容

送信ビームフォーミング	送信ビームフォーミングの有効/無効を設定します。(初期値：有効)
ひかりTVモード	ひかりTVモードの有効/無効を設定します。(初期値：有効)
無線LAN出力	電波の出力強度を調整できます。電波が遠くまで飛びすぎる場合に、環境にあわせて強度を設定します。(初期値：100%)

4 WAN&LAN設定

有線のLANポートおよびINTERNETポートに関する設定などをします。

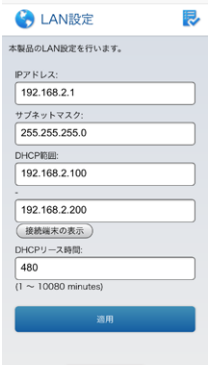
画面の表示 画面左のメニューリストから[WAN&LAN設定]→[LAN設定]を選択します。



LAN設定 画面

本製品のLAN（ローカルネットワーク）側のIPアドレス情報等を設定します。

画面の表示 **WAN&LAN設定のメニューリストから[LAN設定]を選択します。**



MEMO **設定を変更した場合**

設定を変更した場合は、必ず 適用 をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は 戻る をクリックし画面のメッセージに従ってください。

●設定の内容

IPアドレス	本製品のLAN側のIPアドレスです。 初期値は「192.168.2.1」です。
サブネットマスク	使用中のネットワークのサブネットマスクを入力します。 初期値は「255.255.255.0」です。
DHCP範囲	DHCPサーバーがクライアントに自動的に割り付けるIPアドレスの範囲を指定します。開始アドレス～終了アドレスの範囲でクライアントにIPアドレスが自動的に割り当てられます。 ［接続端末の表示］をクリックすると、接続中のDHCPクライアントのリストが表示されます。
DHCPリース時間	DHCPサーバーによりクライアントに割り当てられるIPアドレスのリース時間を設定します。1分～10080分までの範囲で設定できます。初期値は480分です。指定時間を過ぎるとDHCPサーバーよりIPアドレスを再取得します。

固定DHCP設定 画面

クライアントには自動的にIPアドレスが割り当てられます。しかし、クライアントのネットワーク機器によっては、特定のIPアドレスを割り当てたい場合があります。クライアントのMACアドレスと指定したいIPアドレスを関連付けて登録することができます。

画面の表示 **WAN&LAN設定のメニューリストから［固定DHCP設定］を選択します。**



MEMO **設定を変更した場合**

設定を変更した場合は、必ず［適用］をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は［戻る］をクリックし画面のメッセージに従ってください。

●設定の内容

固定DHCPを有効	この項目をチェックしている場合に、固定DHCPリストの内容が有効になります。チェックしていない場合は、リストに登録されていてもIPアドレスは固定されません。
IPアドレス	クライアントに割り当てるIPアドレスを入力します。
MACアドレス	IPアドレスを固定するクライアントのMACアドレスを入力します。
コメント	自由にコメントを入力できます。登録したクライアントを区別するのに便利です。
追加	リストに新たにIPアドレスを固定するクライアントを追加します。

●固定DHCPリスト

入力画面で設定した内容をリストとして表示します。［選択］は、登録したクライアントの情報を削除する場合にチェックします。

●各ボタンの機能

選択して削除	［選択］をチェックしたクライアントをリストから消去します。
全てを削除	リストのクライアントの設定をすべて消去します。

固定DHCPの設定

❶［固定DHCPを有効にする］をタップします。
❷クライアントに割り当てたいIPアドレスを入力します。「.」で区切る必要があります。
例 192.168.2.131
❸クライアントのMACアドレスを入力します。「:」で区切る必要はありません。
例 123456789012
❹必要に応じて［コメント］に、コメントを入力します。
❺［追加］をクリックします。固定DHCPリストにクライアントが追加されます。
❻登録するクライアントが複数ある場合は、❷～❺を繰り返します。

WAN設定 画面

本製品のWAN（インターネット）側の設定をします。［WANアクセスタイプ］で、DHCP・PPPoE・PPPoE マルチセッション・固定IP のいずれを選択するかで、設定画面が異なります。

画面の表示

WAN&LAN設定のメニューリストから［WAN設定］を選択します。

●「DHCP」を選択した場合



MEMO

設定を変更した場合

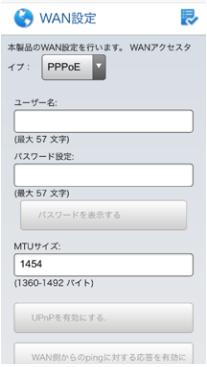
設定を変更した場合は、必ず 適用 をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は 戻る をクリックし画面のメッセージに従ってください。

●設定の内容

ホスト名	ルーターのホスト名を設定することできます。
MTU値	MTU（Maximum Transmission Unit）、1回の転送で送信できるデータの最大値（単位はバイト）を設定します。通常は変更する必要はありません。（初期値：1500）
DNSサーバーのアドレスを 自動的に取得する	プロバイダーより自動的にDNSサーバーのアドレスを取得する場合に選択します。プロバイダーより特に指示がない場合は、こちらを選択します。
次のDNSサーバーを 使用する	プロバイダーからDNSサーバーを使用するように指示があった場合に選択します。DNSが1個の場合は「DNS 1」に、2個の場合は「DNS 1」と「DNS 2」にアドレスを入力します。
DNS 1	プロバイダーからDNSアドレスの指示が1個しかない場合は、こちらにだけ入力します。
DNS 2	プロバイダーからDNSアドレスの指示が2個ある場合は、こちらにセカンダリのDNSアドレスを入力します。

MACアドレスコピー	インターネット側に本製品ではなく、パソコンのMACアドレスを通知する場合は、ここにパソコンのMACアドレスを入力します。パソコンのMACアドレスによって接続認証を行うようなCATVインターネット接続サービスで使用します。 初期値では、接続中のパソコンのMACアドレスが表示されています。手動で上書きすることもできます。
UPnPを有効にする	UPnP（Universal Plug and Play）機能の有効/無効を設定します。UPnPを有効にすると、UPnP対応OSでUPnP対応ネットワーク機器を使用した場合に、自動的にLAN内の装置を検出して、正常に認識できるようにします。（初期値：無効）
WAN側からのpingに対する応答を有効にする	WAN（インターネット）側からのpingに対して応答するかどうかを設定します。有効にすると、WAN側からのpingに対して応答します。（初期値：無効）
IPv6ブリッジを有効にする	プロバイダーから提供されるIPv6サービスを、本製品を経由して利用できるようにする「IPv6 ブリッジ」機能の有効/無効を設定します。IPv6サービスを利用する場合でも、本製品を経由しない場合は無効にしてもかまいません。（初期値：無効）。

●「PPPoE」を選択した場合



MEMO

設定を変更した場合

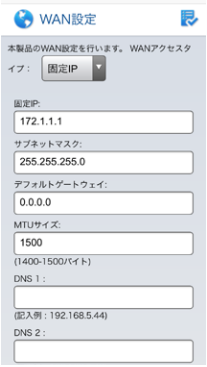
設定を変更した場合は、必ず 適用 をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は 戻る をクリックし画面のメッセージに従ってください。

●設定の内容

ユーザー名	プロバイダーより提供されたユーザー名を入力します。 ユーザーIDに「@」がある場合、ユーザー名のあとに、「@」とご契約のプロバイダーの識別子を入力する必要があります。 （例）userID123@elecom.net ユーザー名　プロバイダー識別子
パスワード	プロバイダーより提供されたパスワードを入力します。 ［パスワードの表示］をオンにすると、入力したパスワードを表示できます。（初期値：オフ）

MTUサイズ	MTU（Maximum Transmission Unit）、1回の転送で送信できるデータの最大値（単位はバイト）を設定します。通常は変更する必要はありません。（初期値：1454）
UPnPを有効にする	UPnP（Universal Plug and Play）機能の有効/無効を設定します。UPnPを有効にすると、UPnP対応OSでUPnP対応ネットワーク機器を使用した場合に、自動的にLAN内の装置を検出して、正常に認識できるようにします。（初期値：無効）
WAN側からのpingに対する応答を有効にする	WAN（インターネット）側からのpingに対して応答するかどうかを設定します。有効にすると、WAN側からのpingに対して応答します。（初期値：無効）
IPv6ブリッジを有効にする	プロバイダーから提供されるIPv6サービスを、本製品を経由して利用できるようにする「IPv6 ブリッジ」機能の有効/無効を設定します。IPv6サービスを利用する場合でも、本製品を経由しない場合は無効にしてもかまいません。（初期値：無効）

●「固定IP」を選択した場合



MEMO

設定を変更した場合

設定を変更した場合は、必ず 適用 をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は 戻る をクリックし画面のメッセージに従ってください。

●設定の内容

固定IP	プロバイダーから提供された情報を入力します。
サブネットマスク	
デフォルトゲートウェイ	
MTUサイズ	MTU（Maximum Transmission Unit）、1回の転送で送信できるデータの最大値（単位はバイト）を設定します。通常は変更する必要はありません。（初期値：1500）
DNS 1	プロバイダーからDNSアドレスの指示が1個しかない場合は、こちらにだけ入力します。
DNS 2	プロバイダーからDNSアドレスの指示が2個ある場合は、こちらにセカンダリのDNSアドレスを入力します。

MACアドレスコピー	インターネット側に本製品ではなく、パソコンのMACアドレスを通知する場合は、ここにパソコンのMACアドレスを入力します。パソコンのMACアドレスによって接続認証を行うようなCATVインターネット接続サービスで使用します。 初期値では、接続中のパソコンのMACアドレスが表示されています。手動で上書きすることもできます。
UPnPを有効にする	UPnP（Universal Plug and Play）機能の有効/無効を設定します。UPnPを有効にすると、UPnP対応OSでUPnP対応ネットワーク機器を使用した場合に、自動的にLAN内の装置を検出して、正常に認識できるようにします。（初期値：無効）
WAN側からのpingに対する応答を有効にする	WAN（インターネット）側からのpingに対して応答するかどうかを設定します。有効にすると、WAN側からのpingに対して応答します。（初期値：無効）
IPv6ブリッジを有効にする	プロバイダーから提供されるIPv6サービスを、本製品を経由して利用できるようにする「IPv6 ブリッジ」機能の有効/無効を設定します。IPv6サービスを利用する場合でも、本製品を経由しない場合は無効にしてもかまいません。（初期値：無効）。

DDNS 画面

DDNS（ダイナミックDNS）を利用すると、WAN側が固定IPアドレスでなくても、ホスト名を使ってサーバーなどを利用できるようになります。この機能を利用するには、ダイナミックDNSのサービス提供者に登録する必要があります。ダイナミックDNSはサービスリストに表示されるサービスでご利用いただけます。

MEMO

あらかじめDDNSサービスに登録しておいてください

DDNSサイトにアクセスしてユーザー登録し、ドメイン名やアカウントなどを取得しておいてください。

DDNSサービスを利用するにあたって

- DDNSサービスへの登録については、弊社のサポート対象外となります。登録に関しては、一切責任を負いかねます。
- SkyLink DDNSとは、対象のエレコムまたは、ロジテック製品をユーザー登録してご利用いただいている方に無償で提供されるダイナミックDNSサービスです。SkyLink DDNSへの登録については、下記URLで詳細をご確認のうえ、ご利用ください。
  https://www.clear-net.jp/
- DDNSサービスによっては、定期的に更新をしないと登録が削除されてしまうことがあります。登録の更新は、本製品がインターネットに接続されているときに自動的におこなわれるほか、手動で更新する場合もあります。更新期間などの詳細はご利用になるDDNSサイトをご覧ください。

画面の表示 **WAN&LAN設定のメニューリストから[DDNS]を選択します。**



MEMO **設定を変更した場合**

設定を変更した場合は、必ず 適用 をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は 戻る をクリックし画面のメッセージに従ってください。

●設定の内容

DDNS	ダイナミックDNSを利用する場合は「有効」をタップします。
サービスプロバイダー	リストから登録したサービスを選択します。
ドメイン	登録したドメイン名を入力します。
ユーザー名ID	登録したアカウントを入力します。DDNSサービスによってはアカウントがEメールアドレスの場合があります。
パスワード	設定したパスワードを入力します。

5 LED省電力機能の設定

「有効」を選択すると、PWRランプ・INFOランプ以外のランプがオフになり、消費電力を抑えることができます。

画面の表示 **画面左のメニューリストから[LED省電力設定]を選択します。**



MEMO **設定を変更した場合**

設定を変更した場合は、必ず 適用 をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は 戻る をクリックし画面のメッセージに従ってください。

●設定の内容

LED省電力機能	「有効」を選択すると、PWRランプ・INFOランプ以外のランプを消灯して消費電力を抑える「省電力モード」になります。（初期値：無効）

6 ファイアウォールの設定

アクセスコントロール 画面

登録したMACアドレスを持つ無線LAN子機または有線クライアントとだけ、通信を拒否することができます。第三者の無線LAN子機からの不正アクセスを防止するのに役立ちます。

MEMO APモードでは、有線接続したクライアントに、アクセスコントロール機能を使用することはできません。

画面の表示 **詳細設定のメニューリストから[ファイアウォール設定]→[アクセスコントロール]を選択します。**



MEMO **設定を変更した場合**

設定を変更した場合は、必ず 適用 をクリックして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は 戻る をクリックし画面のメッセージに従ってください。

●設定の内容

アクセスコントロール機能	アクセスコントロール機能の有効/無効を設定します。
MACアドレス	本製品への接続を拒否するクライアントのMACアドレスを入力します。
コメント	自由にコメントを入力できます。登録したクライアントを区別するのに便利です。

●アクセスコントロール

入力画面で設定した内容をリストとして表示します。[選択]は、登録したクライアントの情報を削除する場合にチェックします。登録できるクライアント数は最大50です。

●各ボタンの機能

選択して削除	[選択]をチェックしたクライアントをリストから消去します。
全てを削除	リストのクライアントの設定をすべて消去します。

クライアントの登録



❶ [アクセスコントロール機能]で[有効]を選択します。
❷ クライアントのMACアドレスを入力します。「:」で区切る必要はありません。
例 1234567890ab
❸ 必要に応じて[コメント]に、クライアントを区別するための名称など、コメントを入力します。
❹ 追加 をタップします。設定したクライアントが[アクセスコントロール]のリストに表示されます。
❺ 登録するクライアントが複数ある場合は、❷～❺を繰り返します。

ポートフォワーディング画面

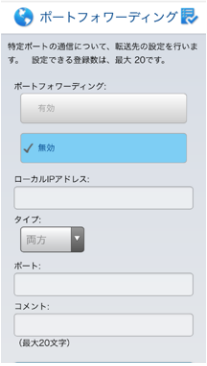
ポート転送（ポートフォワーディング）機能を設定します。通常NAT変換を利用するルーターでは、WAN（インターネット）側からLAN上のコンピューターにアクセスすることはできませんが、この機能を利用することで、LAN上にある指定されたコンピューターをWAN側に開放することができます。

注意

この機能を利用する場合、P157「固定DHCP設定 画面」で、ポートフォワーディングの対象となるクライアントのIPアドレスを固定するようにしてください。DHCPサーバー機能により動的にIPアドレスが変更されると、意図しないコンピューターがWAN側に開放される恐れがあります。

画面の表示

詳細設定のメニューリストから[ファイアウォール設定]→[ポートフォワーディング]を選択します。



MEMO

設定を変更した場合

設定を変更した場合は、必ず 適用 をタップして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は 戻る をタップし画面のメッセージに従ってください。

●設定の内容

ポートフォワーディング機能	ポートフォワーディング機能の有効/無効を設定します。（初期値：無効）
ローカルIPアドレス	ポートフォワーディングの対象となるクライアントのIPアドレスを入力します。
タイプ	プロトコルのタイプを選択します。（初期値：両方）
ポート	インターネット側から見た送信先のポート番号を入力します。

コメント	自由にコメントを入力できます。登録したクライアントを区別するのに便利です。

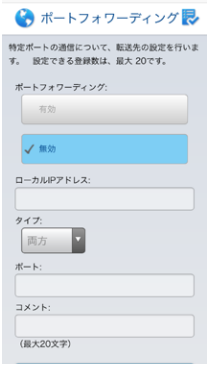
●ポートフォワーディング設定リスト

入力画面で設定した内容をリストとして表示します。[選択]は、登録したクライアントの情報を削除する場合にチェックします。登録できるクライアント数は最大3 です。

●各ボタンの機能

選択して削除	[選択]をチェックしたクライアントをリストから消去します。
全て削除	リストのクライアントの設定をすべて消去します。

ポートフォワーディングの設定



❶ [ポートフォワーディング機能]で[有効]を選択します。
❷ [ローカルIPアドレス]に対象となるクライアントのIPアドレスを入力します。
「.」で区切る必要があります。
例 192.168.2.131
❸ [タイプ]でプロトコルのタイプを選択します。
❹ [ポート]に対象となるポート番号を入力します。
❺ 必要に応じて[コメント]に、コメントを入力します。
❻ 追加 をタップします。登録したクライアントが[ポートフォワーディング設定リスト]に表示されます。
❼ 登録するクライアントが複数ある場合は、❷～❻を繰り返します。

URLフィルタリング設定 画面

特定のWebサイトのURLを設定することで、ホームページの閲覧を拒否することができます。

画面の表示

詳細設定のメニューリストから[ファイアウォール設定]→[URLフィルタリング]を選択します。



MEMO

設定を変更した場合

設定を変更した場合は、必ず 適用 をタップして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は 戻る をタップし画面のメッセージに従ってください。

●設定の内容

URLフィルタリング機能	URLフィルタリング機能の有効/無効を設定します。(初期値：無効)
フィルタする文字列	接続を拒否するWebサイトのURLに含まれる文字列を入力します。

●URLフィルタ対象文字列リスト

入力画面で設定した内容をリストとして表示します。[選択]は、登録した文字列の情報を削除する場合にチェックします。登録できる文字列の数は最大5です。

●各ボタンの機能

選択して削除	[選択]をチェックした文字列をリストから消去します。
全てを削除	リストの文字列の設定をすべて消去します。

URLフィルタリングの設定



❶ [URLフィルタリング機能]で[有効]を選択します。
❷ [フィルタする文字列]に対象となるWebサイトのURLに含まれる文字列を入力します。
❸ 追加 をタップします。登録した文字列が[URLフィルタ対象文字列リスト]に表示されます。
❹ 適用 をタップします。
❺ 登録する文字列が複数ある場合は、❷～❹を繰り返します。

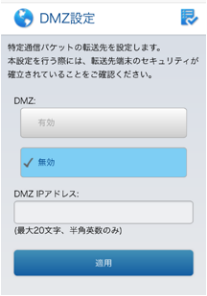
DMZ設定 画面

通常、NAT変換を利用するルーターでは、WAN（インターネット）側からLAN上のパソコンにアクセスすることはできません。DMZ機能を使用すると、指定した端末にWAN側からアクセスできるようになります。これにより、LAN上からは通常使用できない双方向通信を利用したサービスを利用できます。

注意

設定をおこなう前に、接続先の端末がセキュリティー設定済みであるか、確認してください。

画面の表示 **詳細設定のメニューリストから[ファイアウォール設定]→[DMZ]を選択します。**



MEMO **設定を変更した場合**

設定を変更した場合は、必ず 適用 をタップして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は 戻る をタップし画面のメッセージに従ってください。

●設定の内容

DMZ機能	DMZ機能の有効/無効を設定します。(初期値：無効)
DMZ IPアドレス	インターネット(外部)に公開するWAN側IPアドレスを入力します。 「.」で区切る必要があります。 例 192.168.2.131

QoS 画面

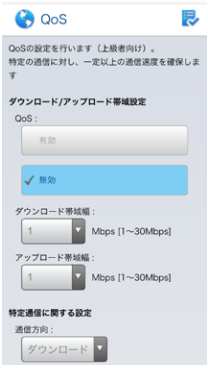
QoS（Quality of Service）は特定の通信について、あらかじめ使用する帯域を予約しておくことで、その通信の速度を保証する機能です。例えばストリーミングのように一定の転送速度が確保されないと実用的でないようなサービスを利用するときに有効です。

注意

設定をおこなう前に、接続先の端末がセキュリティー設定済みであるか、確認してください。

画面の表示

画面左のメニューリストから［QoS設定］を選択します。



MEMO

設定を変更した場合

設定を変更した場合は、必ず［適用］をタップして設定を保存してください。引き続き他の項目の設定を続ける場合は［戻る］をタップし画面のメッセージに従ってください。

●QoS機能

QoS機能の有効/無効を設定します。（初期値：無効）

●ダウンロード/アップロード帯域設定

ダウンロード帯域幅	ダウンロードで確保する全体の帯域幅を選択します。（初期値：1Mbps）
アップロード帯域幅	アップロード確保する全体の帯域幅を選択します。（初期値：1Mbps）

●特定通信に関する設定

通信方向	通信方向を選択します。ダウンロード、アップロード、または両方のいずれかを選択できます。（初期値：ダウンロード）
上限/下限	最大帯域（上限）か最低帯域保証（下限）かの設定をします。（初期値：下限）
帯域幅	通信で確保する帯域幅を入力します。（初期値：1Mbps）
ローカルIPアドレス	この帯域を適用するクライアントのIPアドレスを入力します。
ポート範囲	この帯域を適用するクライアントのローカルポート範囲を入力します。対象が1台の場合は左側だけに入力します。
プロトコル	使用するプロトコルをリストから選択します。（初期値：TCP）

7 システム設定

システム設定メニューでは、機器のステータス表示、設定の保存、設定の初期化（工場出荷時の状態に戻す）、パスワード設定、ファームウェアのアップデートなどができます。ファームウェアの更新については、P175「. ファームウェア更新 画面」をお読みください。

ステータス 画面

本製品に関するさまざまなステータス情報を確認することができます。

画面の表示 **詳細設定のメニューリストから［システム設定］→［ステータス］を選択します。**



●システム

稼働時間	本製品の起動後の経過時間を表示します。電源を切ったり、再起動するとリセットされます。
ファームウェアバージョン	ファームウェアのバージョンを表示します。
動作モード	現在選択中の動作モードを表示します。
現在時刻	本製品に内蔵された時計の現在の時刻を表示します。

●WAN 設定

IPアドレス	現在のIPアドレスを表示します。
サブネットマスク	現在のサブネットマスクを表示します。
デフォルトゲートウェイ	現在のデフォルトゲートウェイを表示します。
MACアドレス	本製品のWAN側のMACアドレスを表示します。

●LAN 設定

IPアドレス	現在のIPアドレスを表示します。
サブネットマスク	現在のサブネットマスクを表示します。
DHCPサーバー	DHCP機能の状態を表示します。「有効」と表示されている場合、DHCPサーバー機能が有効になっています。
MACアドレス	本製品のWAN側のMACアドレスを表示します。



●無線設定

SSID	現在使用中のSSIDを表示します。
チャンネル	現在のチャンネルモードを表示します。
暗号化	現在使用中の暗号化設定を表示します。
BSSID	BSSIDを表示します。
接続端末台数	このSSIDに接続している無線LAN子機の数です。

●マルチSSID

SSID	現在使用中のSSIDを表示します。
チャンネル	現在のチャンネルモードを表示します。
暗号化	現在使用中の暗号化設定を表示します。
BSSID	BSSIDを表示します。
接続端末台数	このSSIDに接続している無線LAN子機の数です。

●ゲストSSID（こどもネットSSID）

SSID	現在使用中のSSIDを表示します。
チャンネル	現在のチャンネルモードを表示します。
暗号化	現在使用中の暗号化設定を表示します。
BSSID	BSSIDを表示します。
接続端末台数	このSSIDに接続している無線LAN子機の数です。

ファームウェア更新 画面

機能の充実や改良により、本製品のファームウェアをバージョンアップすることがあります。ファームウェアをアップデートすることで、本製品を最新の状態にすることができますので、新しい機能を追加したり、操作を改善することができます。ファームウェアのアップデートの方法は2種類あります。
ファームウェアは、弊社Webサイトのサポートページよりダウンロードできます。

自動更新	エレコム・ファームウェアサーバー上に最新のファームウェアがある場合、自動的にアップデートします。
手動更新	オンラインまたはダウンロードしたbin ファイルを使って、設定ユーティリティーの「手動更新（アップデート）」機能による更新ができます。

注意

●ファームウェアのアップデートはパソコンやスマートフォン、タブレットなどからおこなうことができます。手動でダウンロードしたファイルを選択してのアップデートは、パソコンでのみおこなえます。
●アップデートするファームウェアは、必ず本製品のものを使用してください。本製品以外のファームウェアを使ってアップデートすると、本製品が故障する恐れがあります。

手動でファームウェアを更新する

自動更新機能を使わずに手動でファームウェアを更新することもできます。ファームウェアをダウンロードせずにオンラインで更新する方法と、ファームウェアをダウンロードして更新する方法があります。

●オンラインでの更新

エレコム・ホームページ上にあるファームをダウンロードすることなく、オンラインで更新することができます。ファームウェアをダウンロードする必要がなく簡単に更新できます。

注意

通信環境が悪い場合は、ファームウェアをダウンロードしてから、「手動更新（アップデート）」で更新することをお勧めします。

画面の表示

画面左のメニューリストから[システム設定]→[ファームウェア更新]→[手動更新（アップデート）]を選択します。



❶［オンライン更新（アップデート）］で［更新ファイル確認］をタップします。
❷最新のファームウェアがあるかメッセージが表示されます。最新ファームウェアがある場合は、［更新する］をタップします。
・すでに最新の場合は、［戻る］をタップします。
❸案内メッセージが表示されます。［OK］をタップします。
❹更新作業が始まります。更新が完了するまで、本製品の電源をオフにしないでください。
❺正常にアップデートが完了すると、設定ユーティリティーへのログイン画面が表示されます。
❻「FWのアップデートが完了しました！！」と表示されます。Webブラウザー画面を閉じます。

●ダウンロードしたファームウェアを使った更新

ダウンロードしたファームウェアを、「手動更新（アップデート）」機能を使って更新します。

画面の表示 **画面左のメニューリストから［システム設定］→［ファームウェア更新］→［手動更新（アップデート）］を選択します。**



❶パソコンと本製品を有線LANで接続します。
・パソコンはIPアドレスを自動取得できるように設定しておいてください。
❷インターネットに接続します。
❸エレコムWebサイト「http://www.elecom.co.jp/」に接続します。
❹［ダウンロード］をタップします。
❺［型番で検索］で型番を入力し、［検索］をタップします。
❻本製品向けにダウンロード可能な内容が表示されますので、ファームウェアを選びます。
❼説明に従ってダウンロードします。
・ダウンロード前に注意事項などがないかダウンロードページでご確認ください。
・ダウンロードファイルの保存場所には、デスクトップを指定してください。
❽このあと「Windowsでのアップデート手順」または「Macでのアップデート手順」をお読みください。

■ Windows でのアップデート手順

注意

アップデート中は、絶対に本製品の電源を切らないでください。本製品が故障する恐れがあります。

❶ ダウンロードした圧縮ファイルのアイコン（電子レンジ型）※をダブルクリックします。
❷ メッセージに従って解凍し、デスクトップ上に保存します。
❸〈ファームウェア更新 手動更新（アップデート）〉画面で、ファイルを選択 をタップします。



❹〈アップロードするファイルの選択〉画面が表示されますので、解凍したファイルを指定し、開く をクリックします。
❺ 適用 をクリックします。
❻「設定を反映しています。」と表示され、アップデートが開始します。
・アップデートが完了するまで、絶対に本製品の電源を切らないでください。
❼ アップデートが完了すると「アップデートが完了しました。」と表示されます。
・新しいファームウェアで動作するようになります。

※インストールされているアプリによりアイコンが変わる場合があります。

MEMO

エラー画面が表示された場合

本製品の電源ケーブル（AC アダプター）を抜き差しして電源を入れ直してください。

■ Mac でのアップデート手順

注意

アップデート中は、絶対に本製品の電源を切らないでください。本製品が故障する恐れがあります。

❶ ダウンロードした圧縮ファイル（ZIP 形式）を解凍します。
- メッセージに従って解凍し、デスクトップ上に保存します。
- ご使用の環境によっては、解凍作業が不要な場合があります。

❷ このあとは、「Windows でのアップデート手順」の手順❸～❾を実行します。

ファームウェアの自動更新を有効にする

本製品にはファームウェアを自動的に更新できる「ファームウェアの自動更新機能」があります。エレコム・ファームウェアサーバー上に最新のファームウェアがある場合、本製品は自動的にファームウェアをアップデートするようになっています。これにより、常に最新の状態で本製品をご使用いただけるようになります。

注意

アップデート中は、絶対に本製品の電源を切らないでください。本製品が故障する恐れがあります。

MEMO

- 自動アップデートは、本製品の電源が入った状態で、インターネットに接続できる必要があります。
- インターネットをご使用中は、更新作業は始まりません。

画面の表示 **詳細設定のメニューリストから[システム設定]→[ファームウェア更新]→[自動更新設定]を選択します。**



❶ 詳細設定のメニューリストから[システム設定]→[ファームウェア更新]→[自動更新設定]を選択します。
❷ [有効]を選択し、適用 をタップします。
・ 以上で設定は完了です。

設定保存と読込画面

本製品の設定情報をファイルとして保存できます。保存したファイルを読み込むことで、本製品の状態を、設定情報を保存した時点の状態にすることができます。また、本製品の設定内容を初期値（工場出荷時の状態）に戻すことができます。

画面の表示 **詳細設定のメニューリストから［システム設定］→［設定保存と読込］を選択します。**



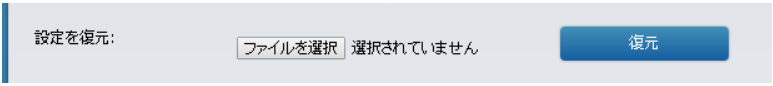
設定の保存方法



❶ 保存 をクリックします。
❷〈ファイルのダウンロード〉画面が表示されますので、保存 をクリックします。
❸〈名前を付けて保存〉画面が表示されますので、ファイルの保存場所を指定し、保存 をタップします。指定した場所に「config.dat」ファイルが保存されます。
❹〈ダウンロードの完了〉画面が表示されますので、閉じる をクリックします。〈設定保存と復元〉画面に戻ります。

注意 **設定の保存はスマホ・タブレットからはおこなえません。パソコンより設定ください。**

設定の読み込み方法

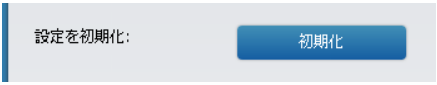


❶［設定を復元］の［ファイルを選択］をクリックします。
❷〈アップロードするファイルの選択〉画面が表示されますので、設定ファイルを指定します。
❸［復元］をクリックします。
❹「設定の読み込みに成功しました。」と表示されます。［戻る］をクリックします。

注意

設定の読み込みはスマホ・タブレットからはおこなえません。
パソコンより設定ください。

設定を初期化する（工場出荷時の状態に戻す）

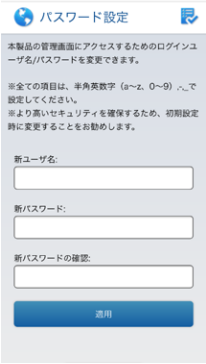


❶［設定を初期化］の［初期化］をタップします。
❷工場出荷時の状態に戻してよいか、確認のメッセージが表示されますので［OK］をタップします。
❸しばらくすると「初期化に成功しました。」と表示されます。

パスワード設定 画面

本製品の設定ユーティリティーにログインするための、ユーザー名とパスワードを設定/変更します。

画面の表示 **詳細設定のメニューリストから[システム設定]→[パスワード設定]を選択します。**



設定の手順

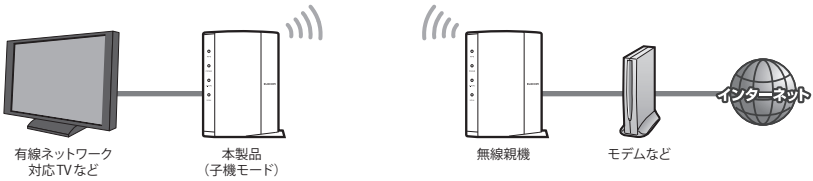
1. [新ユーザー名]に、新しく設定するユーザー名を入力します。
2. [新パスワード]に、現在使用しているパスワードを入力します。
3. [新パスワードの確認]に、もう一度、新しいパスワードを入力します。
4. 適用 をタップします。認証画面が表示されます。
5. 新しく設定したユーザー名とパスワードを入力し、OK をタップします。

Appendix

付録編

1 子機モード（コンバーターモード）を使う

本製品を子機モード（コンバーターモード）に設定することで、有線LANポートを持つネットワーク機器を無線化することができます。ネットワーク対応TVなどと子機モードの本製品を組み合わせることで、別途用意された無線親機と無線LANで接続することができます。



子機モードで設定する

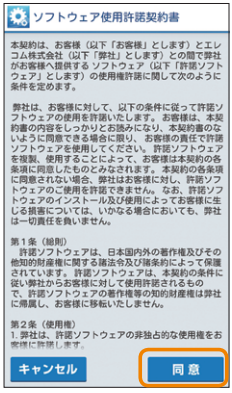
※ルーターモードから子機モードに変更する場合は、WANポートからケーブルを外してから設定をしてください。

1 「Google Playストア」にて［SkyLink Manager］を検索し、アプリをインストールします。

2 端末のホーム画面で［SkyLink Manager］アイコンをタップします。



3 使用許諾契約書をお読みになり、よろしければ［同意］をタップします。



4 **変更告知内容をご確認いただき、[次へ]をタップします。**



5 **メニューから[スカイリンクセットアップ]をタップします。**



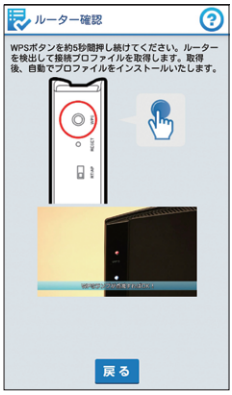
6 **設定用のSSIDを検索しています。検出が完了するまでお待ちください。**

※検索に3分程度かかる場合があります。

※本製品と違う型番が表示される場合があります。

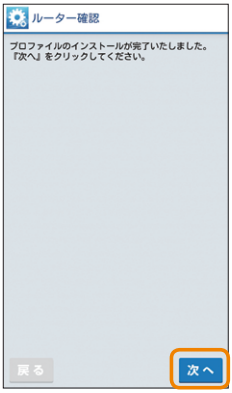


※SSIDが検出されない場合は、次の画面が表示されますので、WPSボタンを約5秒間押し続けてください。ルーターを検出して接続プロファイルを取得します。取得後、自動でプロファイルをインストールいたします。



7 **プロファイルのインストール完了後、［次へ］をタップします。**

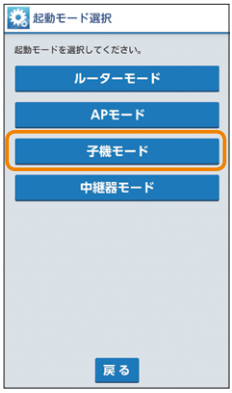
※一度、簡単設定もしくはクラシック設定でルーターモードを設定している場合は管理画面のログイン画面が表示されます。設定した管理者アカウントのユーザー名、パスワードを入力してください。



MEMO **「インターネットが検出されませんでした」と表示された場合**

手動設定ボタンをタップして設定を行ってください。

9 起動モード選択画面で[子機モード]をタップします。



10 SSID選択画面で、接続したい親機のSSIDをタップします。



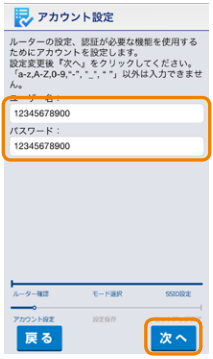
11 ご自宅のLANのSSIDの設定を行います。
親機のパスワードを入力し、「次へ」をタップします。



13 **管理者アカウントの設定を行います。**

ユーザー名、パスワードを記入し、「次へ」をタップします。

※管理者アカウントのユーザー名とパスワードの入力可能文字は、「半角 0～9、a～z、A～Z、-、_」です。



14 **登録内容を確認します。問題がなければ「次へ」をタップします。**



15 **ルーターに接続が完了し、本製品の再起動が開始されます。**



16 **ルーターへの設定の保存が完了しましたら、セットアップ完了です。**

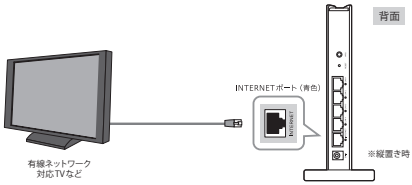
MEMO **子機モードからルーター/AP モードに戻すには…**
本体裏面にあるResetボタンを押して初期化してください。
詳しくは、P19「各部の名称とはたらき」をご覧ください。

有線ネットワーク機器と接続する

使用する有線ネットワーク機器は、あらかじめ有線LAN接続でインターネットやローカルネットワークに接続できていることを確認しておいてください。

1 **本製品の背面にあるDC IN から電源プラグを抜いて電源を切ります。**

2 **有線ネットワーク機器のLAN ポートと本製品背面にあるLAN ポートのいずれかをLAN** ケーブルで接続します。



- LAN ポートは4 ポートあります。いずれのポートに接続してもかまいません。
- 4 台までの有線ネットワーク機器を接続することができます。ただし、同時に使用すると、通信速度が低下することがあります。
- 「INTERNET ポート」は使用できません。

3 **本製品の背面のDC IN に電源プラグを差し込み、電源を入れます。**

4 **有線ネットワーク機器からインターネットやネットワークに接続できることを確認します。接続できれば作業はすべて完了です。**

2 中継器モード(リピーターモード)を使う

本製品を中継器モード(リピーターモード)に設定することで、電波の届きにくい場所でも電波を中継して、通信範囲をより広くすることができます。また、有線LAN環境がない場所に本製品を設置することで、無線親機との距離があっても電波を中継し、クライアント端末と無線接続できるようにします。



注意

2.4GHzと5GHzの同時使用はできなくなります。接続先の無線親機と本製品との間で使用している周波数帯でのみアクセスできます。

中継器モードに設定する

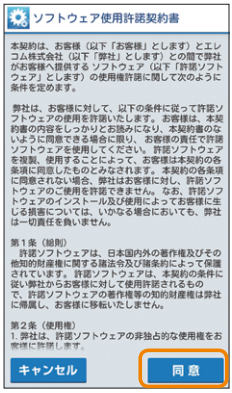
※ルーターモードから中継器モードに変更する場合は、WANポートからケーブルを外してから設定をしてください。

1 「Google Playストア」にて［SkyLink Manager］を検索し、アプリをインストールします。

2 端末のホーム画面で［SkyLink Manager］アイコンをタップします。



3 使用許諾契約書をお読みになり、よろしければ[同意]をタップします。



4 変更告知内容をご確認いただき、[次へ]をタップします。



5 メニューから[スカイリンクセットアップ]をタップします。



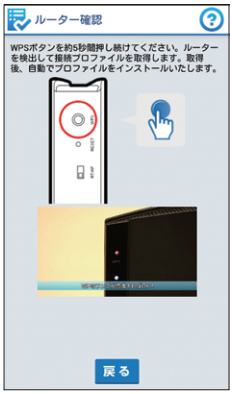
6 **設定用のSSIDを検索しています。検出が完了するまでお待ちください。**

※検索に3分程度かかる場合があります。

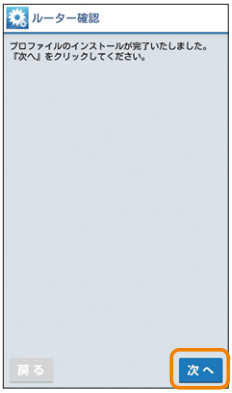
※本製品と違う型番が表示される場合があります。



※SSIDが検出されない場合は、次の画面が表示されますので、WPSボタンを約5秒間押し続けてください。ルーターを検出して接続プロファイルを取得します。取得後、自動でプロファイルをインストールいたします。

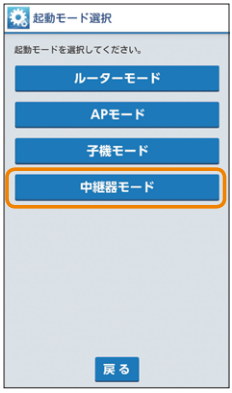


7 **プロファイルのインストール完了後、[次へ]をタップします。**



MEMO **「インターネットが検出されませんでした」と表示された場合**
手動設定ボタンをタップして設定を行ってください。

8 **起動モード選択画面で[子機モード]をタップします。**



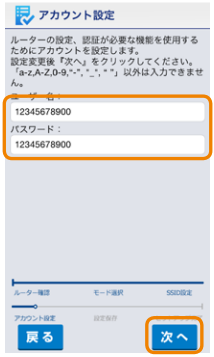
9 **SSID選択画面で、接続したい親機のSSIDをタップします。**



10 **ご自宅のLANのSSIDの設定を行います。**
親機のパスワードを入力し、「次へ」をタップします。



12 **管理者アカウントの設定を行います。**
ユーザー名、パスワードを記入し、「次へ」をタップします。
※管理者アカウントのユーザー名とパスワードの入力可能文字は、「半角 0～9、a～z、A～Z、-、_」です。



14 **登録内容を確認します。問題がなければ「次へ」をタップします。**



15 **ルーターに接続が完了し、本製品の再起動が開始されます。**



16 **ルーターへの設定の保存が完了しましたら、セットアップ完了です。**

MEMO

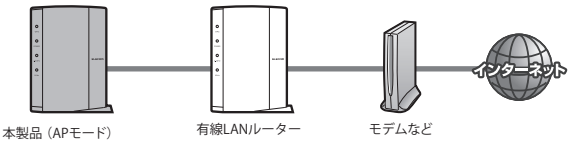
中継器モードからルーター/AP モードに戻すには…

本体裏面にあるResetボタンを押して初期化してください。

詳しくは、P19「各部の名称とはたらき」をご覧ください。

3 APモード(アクセスポイントモード)を使う

本製品のルーター機能を無効にして、アクセスポイント機能だけを有効にします。
無線機能の無いルーターに接続することにより、無線での接続を可能にします。



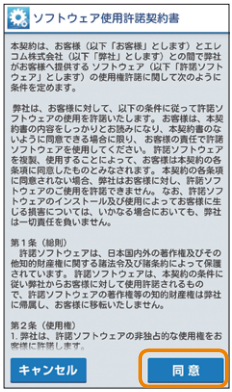
APモードに設定する

1 「Google Playストア」にて［SkyLink Manager］を検索し、アプリをインストールします。

2 端末のホーム画面で［SkyLink Manager］アイコンをタップします。



3 使用許諾契約書をお読みになり、よろしければ［同意］をタップします。



4 **変更告知内容をご確認いただき、[次へ]をタップします。**



5 **メニューから[スカイリンクセットアップ]をタップします。**



6 **設定用のSSIDを検索しています。検出が完了するまでお待ちください。**

※検索に3分程度かかる場合があります。

※本製品と違う型番が表示される場合があります。

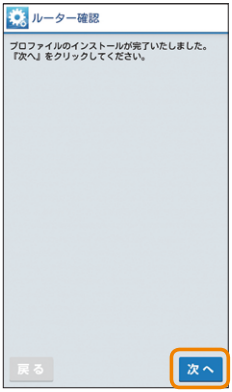


※SSIDが検出されない場合は、次の画面が表示されますので、WPSボタンを約5秒間押し続けてください。ルーターを検出して接続プロファイルを取得します。取得後、自動でプロファイルをインストールいたします。



7 プロファイルのインストール完了後、［次へ］をタップします。

※一度、簡単設定もしくはクラシック設定でルーターモードを設定している場合は管理画面のログイン画面が表示されます。設定した管理者アカウントのユーザー名、パスワードを入力してください。



MEMO

「インターネットが検出されませんでした」と表示された場合

手動設定ボタンをタップして設定を行ってください。

8 起動モード選択画面で[APモード]をタップします。



9 メインのSSIDの設定を行います。
SSID名、パスワードを記入して「次へ」をタップします。

※付属の設定情報シートに記入して大切に保管してください。

※SSIDとパスワードを手動で設定する場合の入力可能文字は、「半角 0～9、a～z、A～Z、-、_」です。



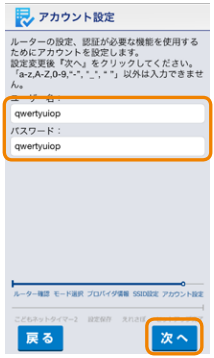
MEMO 「2.4GHz/5GHzのSSIDを同じにする。」のチェックを外した場合、2.4GHzと5GHzで違うSSID名、パスワード、認証方法にすることができます。

10 **ゲストのSSIDの設定を行います。**
SSID名、パスワードを記入して「次へ」をタップします。



11 **管理者アカウントの設定を行います。**
ユーザー名、パスワードを記入し、「次へ」をタップします。

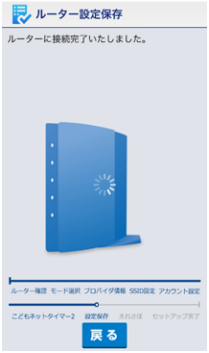
※管理者アカウントのユーザー名とパスワードの入力可能文字は、「半角 0～9、a～z、A～Z、-、_」です。



12 **登録内容を確認します。問題がなければ「次へ」をタップします。**



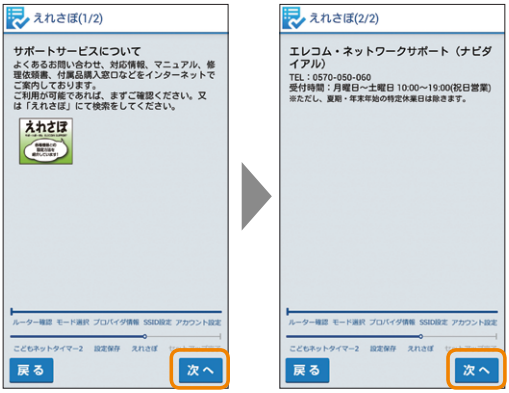
13 **ルーターに接続が完了し、本製品の再起動が開始されます。設定の保存が完了した後、「次へ」をタップします。**



MEMO **設定の保存ができない場合は**

[困ったときは]をタップしてください。もしくはWEBブラウザーで「えれさぽ」と検索するかエレコム・ネットワークサポートにお電話ください。

14 **サポートサービスのご案内です。[次へ]をタップします。**



15 **セットアップが完了しました。「終了」をタップします。**

4 こんなときは

MEMO 付属の印刷物「製品情報」の「FAQ（困ったときは）」もご参照ください。

無線LAN関係のトラブル

●無線LANがつながらない。

①ネットワーク設定で実際のネットワーク環境に応じたプロトコル、サービスなどの設定をしていますか？　プロトコル（TCP/IPなど）、クライアント（Microsoft Networkクライアントなど）、サービス（Microsoft Network共有サービスなど）を環境に応じて設定する必要があります。

②ルーターなどのDHCPサーバー機能を使用せずにインターネットプロトコル「TCP/IP」を利用する場合は、各パソコンに手動でIPアドレスを割り当てる必要があります。

◆CATVインターネットなどでは、回線事業者からIPアドレスを指定される場合があります。その場合は指示に従ってください。

③本製品のセキュリティー設定やアクセスポイントのMACアドレスフィルタリング設定は正しいですか？セキュリティー設定は、無線LANネットワーク上にあるすべての機器で同じ設定にする必要があります。また、MACアドレスフィルタリングを設定していると、設定条件によっては無線LANに接続できない場合があります。

●セキュリティー機能を設定後に無線LANがつながらない。

①セキュリティー設定は、同じ無線LANネットワーク上にあるすべての機器で同じ設定になっている必要があります。設定が少しでも異なる機器はネットワークに接続することができません。

②各セキュリティー機能で使用するパスワードや暗号などの文字列は大文字と小文字が区別されたりします。また、意味のない文字列は入力ミスが発生しやすいので特に注意して確認してください。

◆セキュリティー設定でのトラブルのほとんどがスペルミスや設定ミスですのでよく確認してください。

③設定を変更した直後や設定が正しい場合は、アクセスポイントを含め、すべての機器の電源を入れ直してから接続してみてください。

●WPSがつながらない。

①WPSランプが速く点滅している場合は、エラーが発生している可能性があります。もう一度初めからやり直してください。繰り返し接続に失敗するようであれば、他の接続方法を試してみてください。

②入力したPINコードが誤っていることがあります。再度PINコードを自動生成して接続してください。繰り返し接続に失敗するようであれば、他の接続方法を試してみてください。

共通のトラブル

●インターネットに接続できない。

①TCP/IPプロトコルが正しく設定されているかを確認してください。
〈ネットワーク〉画面でTCP/IPプロトコルが設定されているかを調べてください。見当たらない場合は、TCP/IPプロトコルを追加してください。

②DHCPサーバー機能を使用していない場合は、IPアドレスを手動で割り当ててください。
TCP/IPのプロパティにある<IPアドレス>タブで設定します。

③TCP/IPプロトコルの設定が正しいかを確認してください。
プロバイダーによって、IPアドレスを自動取得する場合と固定IPアドレスを指定する場合があります。プロバイダーから提供されるマニュアルで確認のうえ、正しい設定をおこなってください。

④プロバイダーから提供された情報をすべて設定したかを確認してください。
IPアドレス以外にも、識別情報の指定などが必要なことがあります。プロバイダーから提供されるマニュアルで確認のうえ、正しい設定をおこなってください。

●本製品の設定は正常に終了したが、ネットワークパソコンを開くと「ネットワークを参照できません。」のエラーが表示される。

①正常にネットワークの設定ができていない可能性があります。もう一度、デバイスマネージャーなどで本製品の設定を確認し、OS側が本製品を正常に認識しているか調べてください。

●他のパソコンのファイルやプリンターの共有ができない。

① ネットワーク設定をしましたか？
無線LANが正常に動作していてもネットワーク設定ができていないとファイルの共有やプリンターの共有はできません。

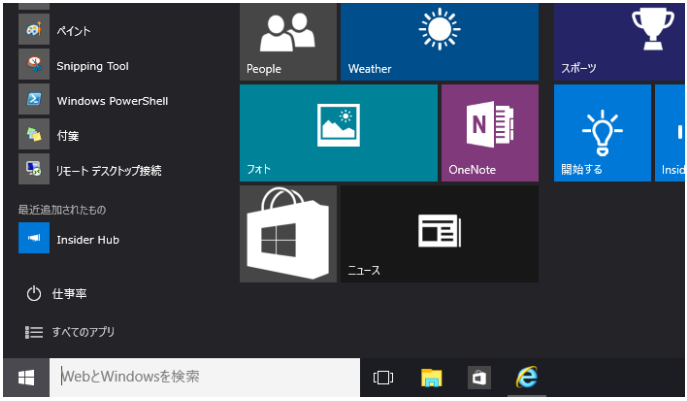
5 パソコンのIPアドレスの確認方法

本製品の設定ユーティリティーにアクセスできない場合に、本製品の設定ユーティリティーにアクセスするパソコンのIPアドレスがどのようになっているかを確認する方法を説明します。
ここで説明しているIPアドレスの確認方法は、本製品に接続する有線クライアントおよび無線LAN子機のIPアドレスを確認するときにも使用できます。

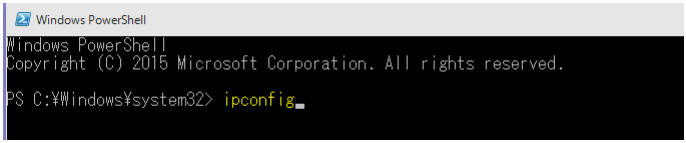
パソコンのIPアドレスを表示する

Windows 10の場合

❶［スタート］→［Windows PowerShell］をクリックします。



❷〈コマンドプロンプト〉画面が表示されます。「>」のあとにカーソルが点滅している状態で、キーボードから「ipconfig」と入力し、［Enter］キーを押します。



※入力する文字は半角英数字です。入力ミスをした場合は、[BackSpace]キーを押して間違った文字のところまで削除して戻ります。このとき、途中の文字だけを削除することはできません。
「"xxx"は、内部コマンド･･･」と表示された場合は、入力ミスです。もう一度入力してください。

❸「イーサネット　アダプター　イーサネット※」の「IPv4 アドレス」に現在のIPアドレス「192.168.xxx.xxx」が表示されます（xxx は任意の数字）。



※本製品に接続しているクライアントの種類によって表記は異なります。

❺ 本製品を工場出荷状態（初期値）で使用している場合に、パソコンで表示されるIPアドレスの内容については、P211「工場出荷時での表示結果」をお読みください。

Windows 8.1/8 の場合

❶ ご使用のOSのバージョンにあわせて操作します。

■Windows 8.1 の場合

スタート画面の左下にある下矢印をクリックします。



■Windows 8 の場合

①スタート画面で画面の背景部分を右クリックします。
　タッチパネルの場合は、画面下から内側へスワイプさせます。
②画面下に現れた「すべてのアプリ」をクリックします。



❷ アプリの一覧から[コマンドプロンプト]をクリックします。



❸〈コマンドプロンプト〉画面が表示されます。「>」のあとにカーソルが点滅している状態で、キーボードから「ipconfig」と入力し、[Enter]キーを押します。

```
Microsoft Windows [version 6.2.9200]
(c) 2012 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:¥Users¥Master>ipconfig
```

※入力する文字は半角英数字です。入力ミスをした場合は、[BackSpace]キーを押して間違った文字のところまで削除して戻ります。このとき、途中の文字だけを削除することはできません。
「"xxx"は、内部コマンド･･･」と表示された場合は、入力ミスです。もう一度入力してください。

❹「イーサネット　アダプター　イーサネット※」の「IPv4 アドレス」に現在のIPアドレス「192.168.xxx.xxx」が表示されます(xxx は任意の数字)。

```
イーサネット  アダプター  イーサネット:

   接続固有の DNS サフィックス . . . . . :
   IPv6 アドレス . . . . . . . . . . . . :0000:a000:00e0:0:200c:af00:0000:0000
   一時 IPv6 アドレス. . . . . . . . . . :0000:a000:00e0:0:200c:af00:aa0:0000
   リンクローカル IPv6 アドレス. . . . . :fe00::2000:af00:900d:0000%12
   IPv4 アドレス . . . . . . . . . . . . :192.168.2.101
   サブネット マスク . . . . . . . . . . :255.255.255.0
   デフォルト ゲートウェイ . . . . . . . :fe00::200:a2f0:fe0d:ab0e%12
                                         192.168.2.1
```

※本製品に接続しているクライアントの種類によって表記は異なります。

❺本製品を工場出荷状態(初期値)で使用している場合に、パソコンで表示されるIP アドレスの内容については、P211「工場出荷時での表示結果」をお読みください。

Windows 7/Vistaの場合　※画面はWindows Vistaの例です。

❶［スタート］→［すべてのプログラム］→［アクセサリ］→［コマンドプロンプト］の順にクリックします。

❷〈コマンドプロンプト〉画面が表示されます。「>」のあとにカーソルが点滅している状態で、キーボードから「ipconfig」と入力し、［Enter］キーを押します。

```
Microsoft Windows [Version 6.0.60000]
Copyright (c) 2006 Microsoft Corporation.  All rights reserved.

C:Users¥master>ipconfig
```

※入力する文字は半角英数字です。入力ミスをした場合は、［BackSpace］キーを押して間違った文字のところまで削除して戻ります。このとき、途中の文字だけを削除することはできません。
「"xxx"は、内部コマンド･･･」と表示された場合は、入力ミスです。もう一度入力してください。

❸「イーサネット　アダプター　ローカル　エリア接続※」の「IPv4アドレス」に現在のIPアドレス「192.168.xxx.xxx」が表示されます（xxxは任意の数字）。

```
イーサネット　アダプタ　ローカル　エリア接続：


接続固有の DNS サフィックス . . . :
リンクローカル IPv6 アドレス. . . . : fe80::b0ac:15cf:beb9:d431%8
IPv4 アドレス . . . . . . . . . . . : 192.168.2.100
サブネット マスク . . . . . . . . . : 255.255.255.0
デフォルト ゲートウェイ . . . . . : 192.168.2.1
```

※本製品に接続しているクライアントの種類によって表記は異なります。

❹本製品を工場出荷状態（初期値）で使用している場合に、パソコンで表示されるIPアドレスの内容については、P211「工場出荷時での表示結果」をお読みください。

Windows XP/2000の場合

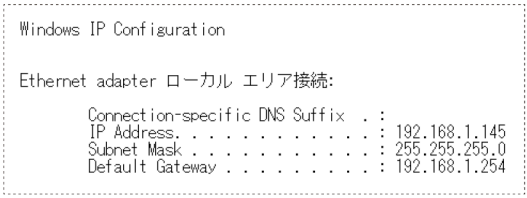
❶ [スタート]→[(すべての) プログラム]→[アクセサリ]→[コマンドプロンプト]の順にクリックします。

❷〈コマンドプロンプト〉画面が表示されます。「>」のあとにカーソルが点滅している状態で、キーボードから「ipconfig」と入力し、[Enter]キーを押します。



※入力する文字は半角英数字です。入力ミスをした場合は、[BackSpace]キーを押して間　違った文字のところまで削除して戻ります。このとき、途中の文字だけを削除することはできません。「"xxx"は、内部コマンド･･･」と表示された場合は、入力ミスです。もう一度入力してください。

❸「イーサネット　アダプター　ローカル　エリア接続※」の「IP Address」に現在のIPアドレス「192.168.xxx.xxx」が表示されます(xxxは任意の数字)。



※本製品に接続しているクライアントの種類によって表記は異なります。

❹ 本製品を工場出荷状態(初期値)で使用している場合に、パソコンで表示されるIPアドレスの内容については、P211「工場出荷時での表示結果」をお読みください。

工場出荷時での表示結果

本製品から正常にIPアドレスが割り当てられていると、各パソコンのIPアドレスは「192.168.2.xxx」と表示されます。「xxx」は任意の数字(初期値：100～200のいずれか)です。またサブネットマスクが「255.255.255.0」、デフォルトゲートウェイが「192.168.2.1」と表記されていれば、本製品と正常に接続されています。

6 基本仕様

無線LAN部

機種	WRC-1900GHBK-A / WRC-F1900ACG	WRC-1467GHBK-A	WRC-1167GHBK3-A	WRC-1167FEBK-A / WRC-F1167ACF2
規格	IEEE802.11ac（5GHz帯）/IEEE802.11n（2.4/5GHz帯）/EEE802.11a（5GHz ）/ IEEE802.11g（2.4GHz帯）/ IEEE802.11b（2.4GHz帯）			
周波数帯域	5GHz帯：　5,150～5,250MHz（W52：5.2GHz）、5,250～5,350MHz（W53：5.3GHz）、5,470～5,725MHz（W56：5.6GHz）、 2.4GHz帯：　2,400～2,484MHz			
チャンネル	5GHz帯：　［W52］36、40、44、48ch、［W53］52、56、60、64ch、［W56］100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch 2.4GHz帯：　Auto/1～13ch			
伝送方式	11ac/11a/11n/11g：OFDM方式、MIMO方式 11b：DS-SS方式			
データ転送速度（無線）	11ac：最大1300Mbps 11n：最大600Mbps※ 11a：54/48/36/24/18/12/9/56Mbps 11g：54/48/36/24/18/12/9/6Mbps 11b：11/5.5/2/11Mbps	11ac：最大867Mbps 11n：最大600Mbps※ 11a：54/48/36/24/18/12/9/56Mbps 11g：54/48/36/24/18/12/9/6Mbps 11b：11/5.5/2/11Mbps	11ac：最大867Mbps 11n：最大300Mbps 11a：54/48/36/24/18/12/9/6Mbps 11g：54/48/36/24/18/12/9/6Mbps 11b：11/5.5/2/1Mbps	
データ転送速度（有線）	10/100/1000Mbps（自動判別）			10/100Mbps（自動判別）
アクセス方式	インフラストラクチャー（親機）			
アンテナ方式	5GHz帯：アンテナ4本（送信×3、受信×4） 2.4GHz帯：アンテナ4本（送信×3、受信×4）	5GHz帯：アンテナ2本（送信×2、受信×2） 2.4GHz帯：アンテナ4本（送信×3、受信×4）	5GHz帯：アンテナ2本（送信×2、受信×2） 2.4GHz帯：アンテナ2本（送信×2、受信×2）	5GHz帯：アンテナ2本（送信×2、受信×2） 2.4GHz帯：アンテナ2本（送信×2、受信×2）
セキュリティー	SSID（ステルス設定可）、WPA2-PSK（AES）、WPA-PSK（TKIP）、WEP（64bit/128bit）、MACアドレスフィルタリング			
設定方式	SkyLink Manager			

※子機がデジタル変調方式の256QAMに対応している必要があります。

無線LAN部

機種	WRC-733FEBK2-A	WRC-600GHBK-A
規格	IEEE802.11ac（5GHz帯）/ IEEE802.11n（2.4/5GHz帯）/ IEEE802.11a（5GHz ）/ IEEE802.11g（2.4GHz帯）/ IEEE802.11b（2.4GHz帯）	IEEE802.11n（2.4GHz帯）/ IEEE802.11g（2.4GHz帯）/ IEEE802.11b（2.4GHz帯）
周波数帯域	5GHz帯： 5,150～5,250MHz（W52：5.2GHz）、 5,250～5,350MHz（W53：5.3GHz）、 5,470～5,725MHz（W56：5.6GHz）、 2.4GHz帯： 2,400～2,484MHz	2.4GHz帯：2,400～2,484MHz
チャンネル	5GHz帯： ［W52］36、40、44、48ch、 ［W53］52、56、60、64ch、 ［W56］100、104、108、112、116、 120、124、128、132、136、 140ch 2.4GHz帯： Auto/1～13ch	2.4GHz帯：Auto/1～13ch
伝送方式	11ac/11a/11n/11g：OFDM方式、MIMO方式 11b：DS-SS方式	
データ転送速度（無線）	5GHz 11ac：最大433Mbps、 11n：最大150Mbps、 11a：最大54Mbps 2.4GHz 11n：最大300Mbps、 11g：最大54Mbps、 11b：最大11Mbps	11n：最大600Mbps※ 11g：最大54Mbps 11b：最大11Mbps
データ転送速度（有線）	10/100Mbps（自動判別）	10/100/1000Mbps （自動判別）
アクセス方式	インフラストラクチャー	
アンテナ方式	5GHz帯：アンテナ1本（送信×1、受信×1） 2.4GHz帯：アンテナ2本（送信×2、受信×2）	2.4GHz帯：アンテナ4本（送信×3、受信×4）
セキュリティー	SSID（ステルス設定可）、WPA2-PSK（AES）、WPA-PSK（TKIP）、WEP（64bit/128bit）、	
設定方式	SkyLink Manager	

※子機がデジタル変調方式の256QAMに対応している必要があります。

WAN/有線LAN部

機種	WRC-1900GHBK-A / WRC-F1900ACG	WRC-1467GHBK-A	WRC-1167GHBK3-A	WRC-1167FEBK-A / WRC-F1167ACF2
規格	IEEE802.3ab（1000BASE-T）/ IEEE802.3u（100BASE-TX）/ IEEE802.3（10BASE-T）			IEEE802.3u（100BASE-TX）/ IEEE802.3（10BASE-T）
コネクター	WAN：RJ-45 × 1 ポート、LAN：RJ-45 × 4 ポート			
Auto MDI/MDIX	対応			
オートネゴシエーション	対応			

WAN/有線LAN部

機種	WRC-733FEBK2-A	WRC-600GHBK-A
規格	IEEE802.3u（100BASE-TX）/ IEEE802.3（10BASE-T）	IEEE802.3ab（1000BASE-T）/ IEEE802.3u（100BASE-TX）/ IEEE802.3（10BASE-T）
コネクター	WAN：RJ-45 × 1 ポート、LAN：RJ-45 × 4 ポート	
Auto MDI/MDIX	対応	
オートネゴシエーション	対応	

ルーター、その他一般仕様

機種	WRC-1900GHBK-A / WRC-F1900ACG	WRC-1467GHBK-A	WRC-1167GHBK3-A	WRC-1167FEBK-A / WRC-F1167ACF2
ルーティング対応プロトコル	TCP/IP（IPv4）			
インターネット（WAN）接続方式	PPPoE認証接続（1セッション）、IPアドレス自動取得接続、 IPアドレス固定接続			
LAN接続方式設定	IPアドレス自動取得接続、IPアドレス固定接続			
セキュリティー	MACアドレスフィルタリング（拒否のみ）、IPアドレスフィルタリング（拒否のみ）			
ローカルサーバー機能	ポートフォワーディング、DMZ			
ダイナミックDNS（DDNS）	SkyLinkDDNS（エレコム提供DDNSサービス）、DynDNS			
消費電力（定格）	7.4W	6.3W	6.9W	5.6W
外形寸法	約幅130 ×奥行26 ×高さ182.5mm（スタンド含まず）			
質量（本体のみ）	約210g			

機種	WRC-733FEBK2-A	WRC-600GHBK-A
ルーティング対応プロトコル	TCP/IP（IPv4）	
インターネット（WAN）接続方式	PPPoE認証接続（1セッション）、IPアドレス自動取得接続、 IPアドレス固定接続	
LAN接続方式設定	IPアドレス自動取得接続、IPアドレス固定接続	
セキュリティー	MACアドレスフィルタリング（拒否のみ）、IPアドレスフィルタリング（拒否のみ）	
ローカルサーバー機能	ポートフォワーディング、DMZ	
ダイナミックDNS（DDNS）	SkyLinkDDNS（エレコム提供DDNSサービス）、DynDNS	
消費電力（定格）	4W	6.0W
外形寸法	約幅130 ×奥行26 ×高さ182.5mm（スタンド含まず）	
質量（本体のみ）	約200g	約210g

ELECOM

無線LAN ブロードバンドルーター
WRC-600GHBK-A/WRC-733FEBK2-A/WRC-1167GHBK3-A/WRC-1167FEBK-A/WRC-F1167ACF2/WRC-1467GHBK-A/WRC-1900GHBK-A/WRC-F1900ACG
ユーザーズマニュアル

発行　エレコム株式会社　　2016年12月5日　第5版

©2016 ELECOM Co, Ltd. All rights reserved.